

資料 5

(R1. 9. 24Ver)

スポーツに関するアンケート調査
結果報告書

令和2年3月

豊川市教育委員会

目次

第1章 調査の実施概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査概要	1
3. 調査票回収状況	2
4. 調査報告書における表及び図表の見方	2
5. 標本誤差	2
第2章 豊川市のスポーツに関する市民意識調査の結果	3
1. 基本属性	3
2. スポーツの実施状況	6
3. スポーツの観戦	30
4. スポーツの指導や支援活動	36
5. 市のスポーツ施策	41
6. 自由意見	58
第3章 小・中学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート調査の結果	72
第4章 調査票	89
1. 豊川市のスポーツに関する市民意識調査の調査票	89
2. 小・中学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート調査の調査票	97

第1章 調査の実施概要

1. 調査目的

豊川市では、「健康・仲間・人づくり！ 笑顔あふれる スポーツの盛んなまち豊川」を基本理念とし、生涯スポーツ社会の実現を目指す、「豊川市スポーツ振興計画」を平成22年3月に策定し、平成26年に見直しを行い「豊川市スポーツ振興計画（改訂版）」に基づき、スポーツの振興に関する取組を進めてきた。

本調査は、令和2年度からを計画期間とした新たな「豊川市スポーツ振興計画」（以下、「次期計画」という。）の策定に向けた基礎資料として活用するため、幅広い世代の市民のスポーツに関する取組やご意見等を把握することを目的としている。

2. 調査概要

【豊川市のスポーツに関する市民意識調査】

	今回調査	前回調査
調査対象	市内在住の18歳以上の市民2,000名	市内在住の20歳以上の市民2,000名
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出
調査時期	令和元年5月20日～6月3日	平成26年9月17日～9月30日
調査方法	郵送配布、郵送回収	郵送配布、郵送回収

【小・中学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート調査】

	今回調査	前回調査
調査対象	市内の小学6年生、中学3年生	市内の小学校6年生の全児童
抽出方法	市内の各小・中学校から1クラスずつ抽出	—
調査時期	令和元年5月20日～6月3日	平成26年10月6日～10月10日
調査方法	学校を通して配布・回収	学校を通して配布・回収

3. 調査票回収状況

	豊川市のスポーツに関する市民意識調査	小・中学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート調査		
		小学生	中学生	小・中学生合計
標本数	2,000件 (100.0%)	782件 (100.0%)	342件 (100.0%)	1,124件 (100.0%)
回収数	809件 (40.5%)			
有効回収数	804件 (40.2%)	766件 (98.0%)	325件 (95.0%)	1,091件 (97.1%)

※有効回収数とは、回収された調査票のうち記入のないものを除いた件数である。

4. 調査報告書における表及び図表の見方

- ①図表内の「N」は、設問に対する回答の合計数である。
- ②単数回答の設問は帯グラフ、複数回答の設問は棒グラフとする。ただし、単数回答であっても選択肢が多い場合は、棒グラフとしている。
- ③集計は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とまらない場合がある。
- ④複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ⑤クロス集計のうち表形式は、分析軸となる質問（年代別、地区別等）の選択肢ごとに、最も多い回答を濃い黒色、2番目に多い回答を濃い灰色、3番目に多い回答を薄い灰色で着色している。
- ⑥クロス集計では分析軸となる設問について無回答の人を除いているため、回答者数が合わない場合がある。

5. 標本誤差

標本誤差は、以下の式で得られ、比率算出の基数、回答の比率によって誤差範囲が異なる。回答比率は、ある設問の1つの選択肢に対して得られた回答者の割合である。定数1.96は、信頼率95%と設定した場合の定数である。

$$\text{標本誤差} = \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \times 1.96$$

この計算式に従って算出される本調査の標本誤差は以下のとおりとなる。(N=147,547)

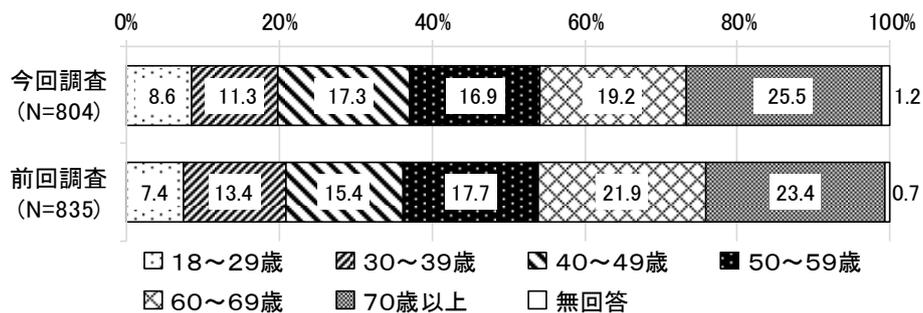
回答比率 n	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
804	±2.06%	±2.75%	±3.15%	±3.37%	±3.44%

第2章 豊川市のスポーツに関する市民意識調査の結果

1. 基本属性

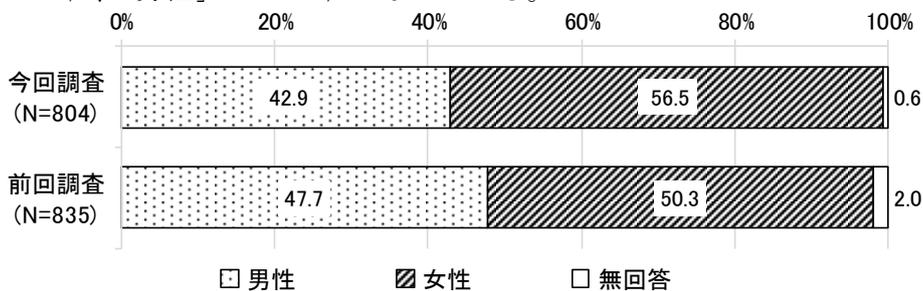
問1 あなたの年齢を教えてください。(4月1日時点)

「70歳以上」が25.5%と最も高く、ついで「60～69歳」が19.2%、「40～49歳」が17.3%となっている。



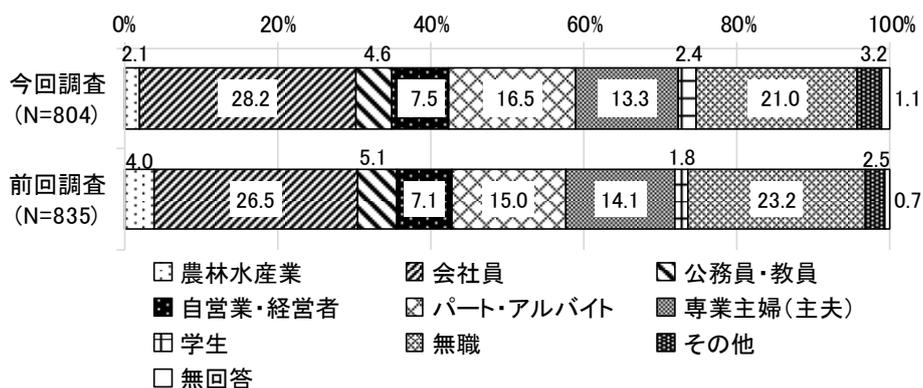
問2 あなたの性別を教えてください。

「女性」が56.5%、「男性」が42.9%となっている。



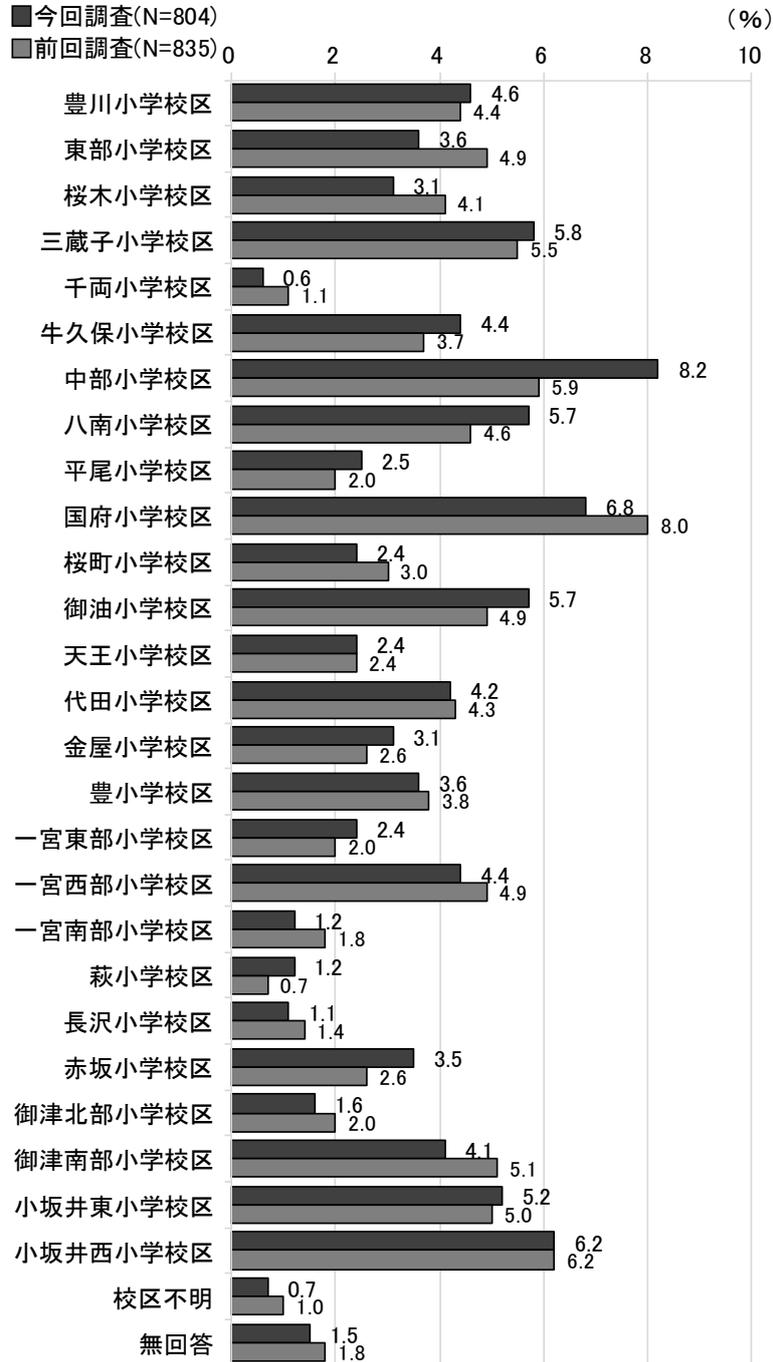
問3 あなたの職業を教えてください。

「会社員」が28.2%と最も高く、ついで「無職」が21.0%、「パート・アルバイト」が16.5%となっている。



問4 あなたが住んでいる小学校区を教えてください。

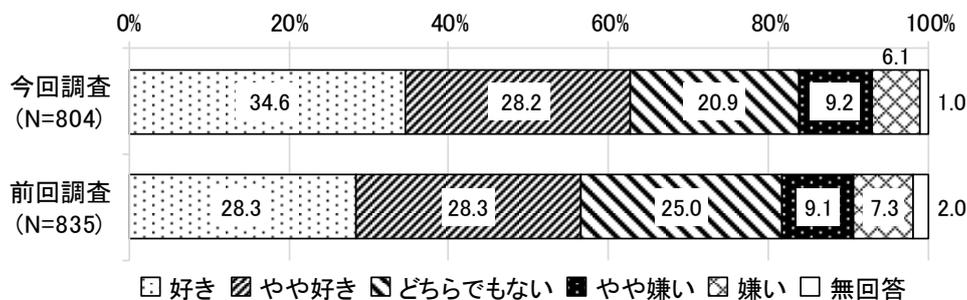
「中部小学校区」が8.2%と最も高く、ついで「国府小学校区」が6.8%、「小坂井西小学校区」が6.2%となっている。



問5 あなたは、スポーツで体を動かすことが好きですか。

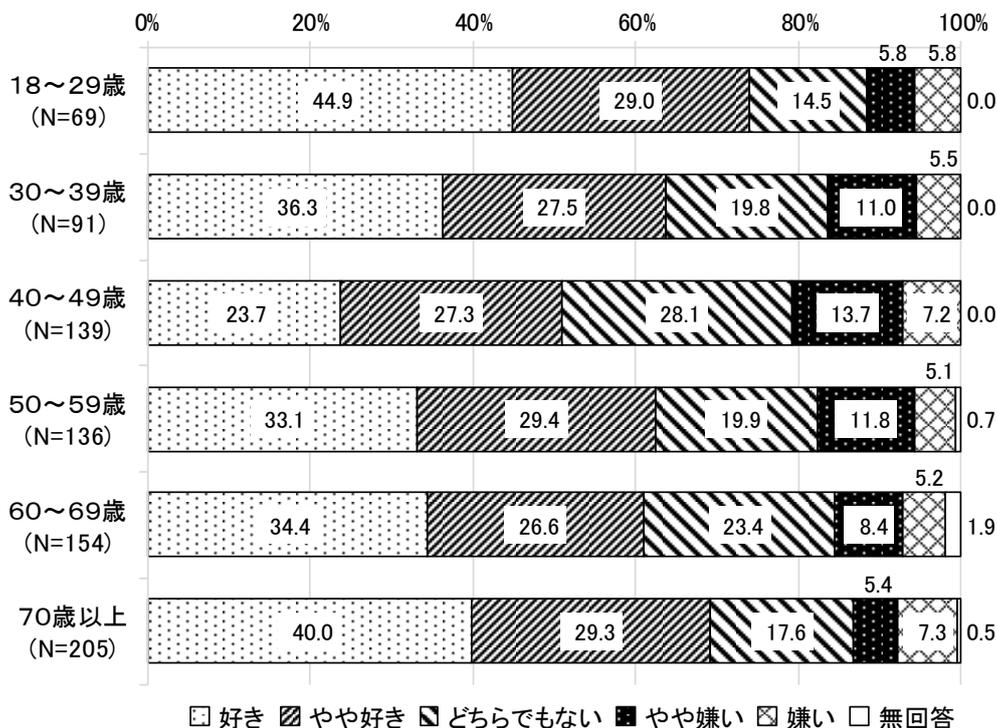
「好き」が34.6%と最も高く、ついで「やや好き」が28.2%、「どちらでもない」が20.9%となっている。

前回との比較では、「どちらでもない」が減少し、“好き”（「好き」と「やや好き」の合計）が増加した。



【年齢層別にみるスポーツの好嫌】

“好き”（「好き」と「やや好き」の合計）は「18～29歳」で最も高く、73.9%となっているが、徐々にその割合は低下していき、「40～49歳」では51.0%となっている。その後再び増加に転じ、「70歳以上」では69.3%となっている。

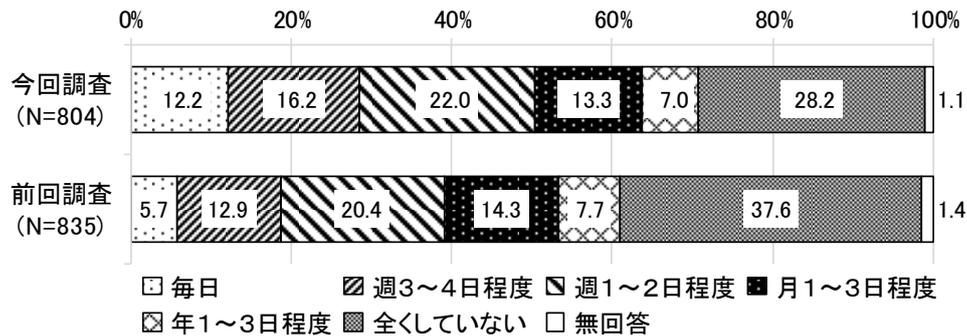


2. スポーツの実施状況

問6 あなたは、どの程度の頻度でスポーツや運動をしていますか。なお、スポーツには、ウォーキング、ハイキング、体操、ダンス、ヨガなども含まれます。

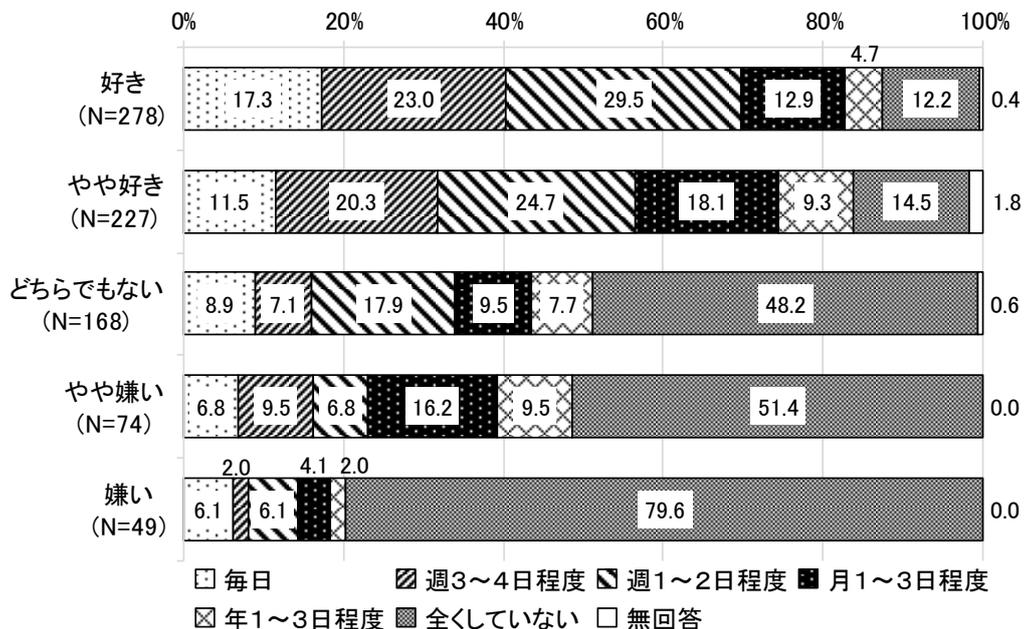
「全くしていない」が28.2%と最も高く、ついで「週1～2日程度」が22.0%、「週3～4日」が16.2%となっている。

前回との比較では、週に1日以上運動する人の割合がおよそ10ポイント増加した。



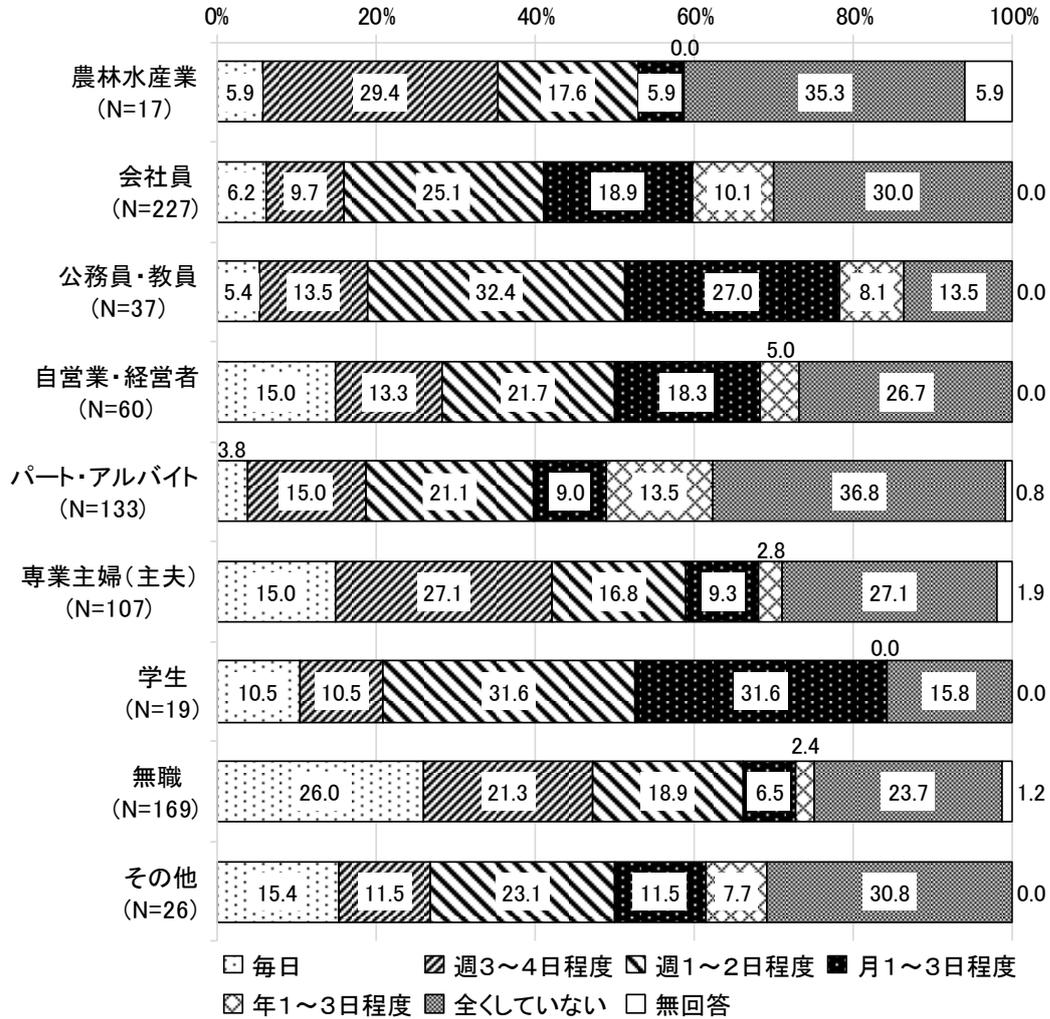
【スポーツの好嫌別にみる運動頻度】

「好き」と「やや好き」では、週に1日以上運動をする人の割合が5割を超えているが、「やや嫌い」と「嫌い」では週に1日以上運動する人の割合は、およそ1割半ばから2割半ばとなっている。



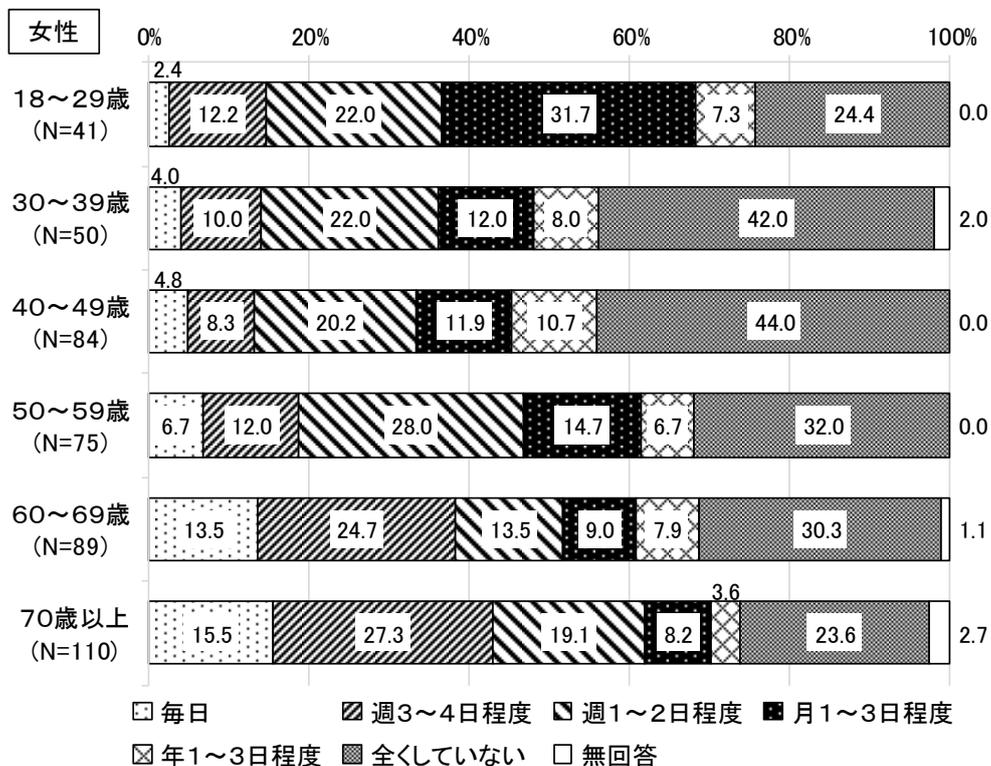
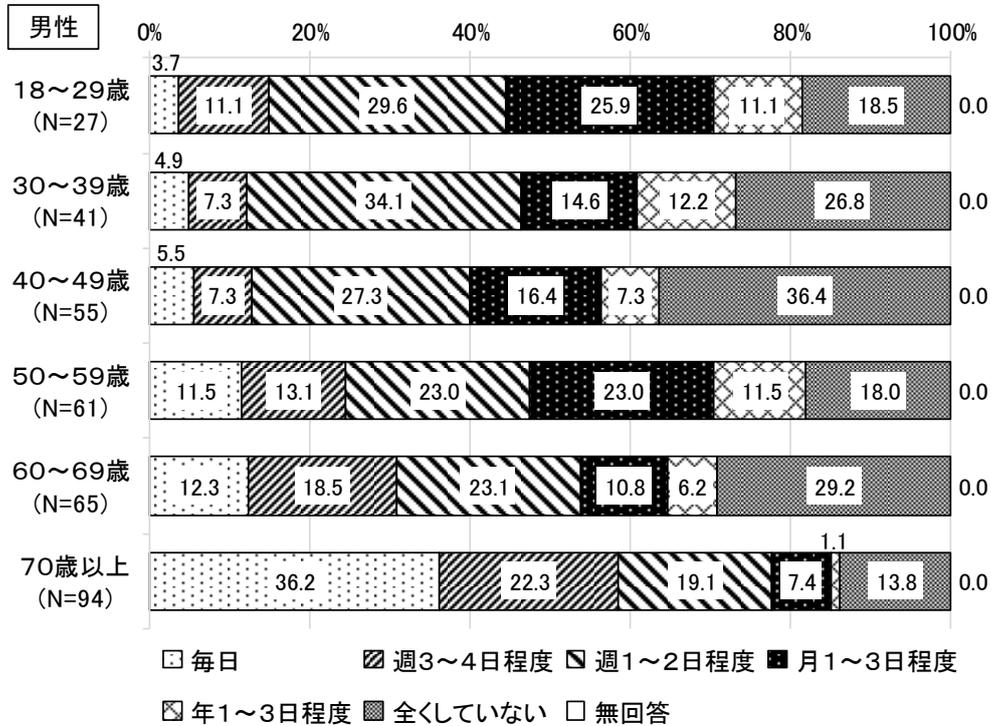
【職業別にみる運動頻度】

「無職」では他の職業よりも「毎日」が10ポイント以上高くなっている。また、週に1日以上運動する人の割合をみると、「無職」が66.2%で最も高く、ついで「専業主婦（主夫）」が58.9%となっており、いずれも5割を超えている。



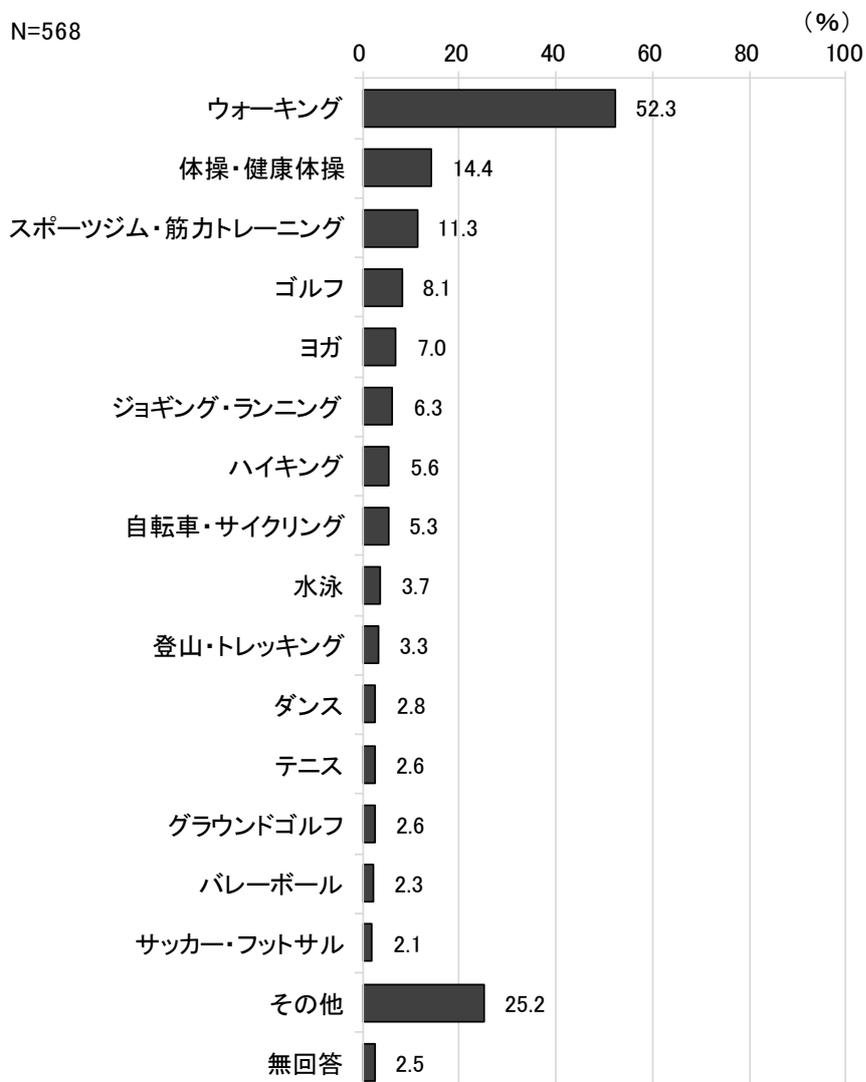
【性別・年齢層別にみる運動頻度】

男性・女性ともに「毎日」は「70歳以上」で最も高くなっているが、その割合は「男性」が「女性」の2倍以上となっている。一方で「全くしていない」は「女性」の「30～39歳」、「40～49歳」で特に高くなっている。



問7 問6で、1～5を選んだ人にお尋ねします。あなたが、現在しているスポーツは何ですか。以下の空欄に3つまで記入してください。

「ウォーキング」が52.3%と最も高く、ついで「体操・健康体操」が14.4%、「スポーツジム・筋力トレーニング」が11.3%となっている。



【その他の種目】

- ・卓球
- ・ソフトボール
- ・ストレッチ・柔軟体操
- ・太極拳
- ・バドミントン
- ・水中ウォーキング
- ・バスケットボール
- ・ボウリング
- ・野球
- ・ソフトバレーボール
- ・エアロビ
- ・日本舞踊
- ・サーフィン
- ・ゲートボール
- ・剣道
- ・空手道
- ・釣り
- ・スキー・スノーボード

など

前回との比較では、「ウォーキング」が最も高くなっているのは同様であるが、今回調査では前回よりもおよそ 20 ポイント高くなっている。

順位	今回調査(N=568)	前回調査(N=509)
1	ウォーキング(52.3%)	ウォーキング(34.4%)
2	体操・健康体操(14.4%)	ゴルフ(13.0%)
3	スポーツジム・筋力トレーニング(11.3%)	ジョギング・ランニング(11.0%)
4	ゴルフ(8.1%)	体操・健康体操(8.3%)
5	ヨガ(7.0%)	スポーツジム・筋力トレーニング(7.9%)

※上位 5 項目のみ表示

【性別・年齢層別にみる現在しているスポーツ】

性別・年齢層にかかわらず「ウォーキング」が最も高くなっている。50歳以上の「男性」では「ゴルフ」が比較的高くなっている。また、「男性」ではほとんどみられないが、「女性」では「ヨガ」も比較的広い年齢層で割合が高くなっている。

		ウォーキング	体操・健康体操	スポーツジム・筋カトレーニング	ゴルフ	ヨガ	ジョギング・ランニング	ハイキング
男性	18～29歳(N=22)	22.7	0.0	22.7	4.5	0.0	22.7	0.0
	30～39歳(N=28)	21.4	3.6	17.9	10.7	3.6	14.3	0.0
	40～49歳(N=35)	28.6	2.9	8.6	5.7	0.0	20.0	0.0
	50～59歳(N=50)	50.0	6.0	8.0	22.0	2.0	14.0	4.0
	60～69歳(N=44)	63.6	15.9	9.1	20.5	0.0	4.5	2.3
	70歳以上(N=79)	65.8	24.1	6.3	15.2	2.5	0.0	7.6
女性	18～29歳(N=30)	60.0	6.7	13.3	0.0	10.0	6.7	0.0
	30～39歳(N=27)	48.1	11.1	18.5	0.0	22.2	3.7	3.7
	40～49歳(N=45)	53.3	8.9	4.4	0.0	13.3	8.9	17.8
	50～59歳(N=51)	58.8	13.7	11.8	0.0	17.6	5.9	9.8
	60～69歳(N=60)	60.0	20.0	21.7	3.3	11.7	0.0	6.7
	70歳以上(N=79)	59.5	27.8	10.1	7.6	6.3	0.0	6.3

		自転車・サイクリング	水泳	登山・トレッキング	ダンス	テニス	グラウンド・ゴルフ	バレーボール
男性	18～29歳(N=22)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6
	30～39歳(N=28)	14.3	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～49歳(N=35)	2.9	5.7	8.6	0.0	8.6	0.0	2.9
	50～59歳(N=50)	18.0	4.0	10.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	60～69歳(N=44)	4.5	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.3
	70歳以上(N=79)	8.9	6.3	1.3	1.3	2.5	10.1	0.0
女性	18～29歳(N=30)	3.3	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0	10.0
	30～39歳(N=27)	7.4	3.7	0.0	7.4	3.7	0.0	3.7
	40～49歳(N=45)	2.2	4.4	6.7	2.2	6.7	0.0	6.7
	50～59歳(N=51)	0.0	2.0	3.9	11.8	3.9	0.0	0.0
	60～69歳(N=60)	1.7	6.7	0.0	3.3	0.0	0.0	1.7
	70歳以上(N=79)	1.3	5.1	2.5	3.8	0.0	8.9	0.0

		サッカー・フットサル	その他
男性	18～29歳(N=22)	18.2	36.4
	30～39歳(N=28)	0.0	46.4
	40～49歳(N=35)	17.1	28.6
	50～59歳(N=50)	0.0	28.0
	60～69歳(N=44)	2.3	20.5
	70歳以上(N=79)	0.0	26.6
女性	18～29歳(N=30)	3.3	23.3
	30～39歳(N=27)	0.0	18.5
	40～49歳(N=45)	0.0	15.6
	50～59歳(N=51)	0.0	23.5
	60～69歳(N=60)	0.0	23.3
	70歳以上(N=79)	0.0	27.8

【職業別にみる現在しているスポーツ】

職業にかかわらず「ウォーキング」が最も高くなっているが、「パート・アルバイト」、「専業主婦（主夫）」、「無職」など非正規雇用や職業に就いていない場合に、その割合がより高くなっている。

	ウォーキング	体操・健康体操	スポーツジム・筋カトレーニング	ゴルフ	ヨガ	ジョギング・ランニング	ハイキング
農林水産業(N=10)	40.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
会社員(N=159)	44.0	8.8	11.3	9.4	7.5	11.3	3.1
公務員・教員(N=32)	37.5	6.3	15.6	9.4	3.1	12.5	3.1
自営業・経営者(N=44)	38.6	15.9	11.4	22.7	9.1	4.5	4.5
パート・アルバイト(N=83)	59.0	12.0	14.5	1.2	13.3	6.0	12.0
専業主婦(主夫)(N=76)	57.9	19.7	13.2	1.3	7.9	0.0	9.2
学生(N=16)	31.3	0.0	12.5	0.0	0.0	18.8	0.0
無職(N=127)	66.1	22.8	7.1	10.2	3.9	1.6	5.5
その他(N=18)	50.0	16.7	16.7	5.6	5.6	11.1	0.0

	自転車・サイクリング	水泳	登山・トレッキング	ダンス	テニス	グラウンド・ゴルフ	バレーボール
農林水産業(N=10)	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0
会社員(N=159)	6.9	1.9	5.0	1.3	3.8	0.0	3.8
公務員・教員(N=32)	9.4	3.1	6.3	0.0	9.4	0.0	0.0
自営業・経営者(N=44)	6.8	4.5	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト(N=83)	4.8	4.8	4.8	4.8	1.2	1.2	3.6
専業主婦(主夫)(N=76)	1.3	5.3	2.6	7.9	1.3	3.9	0.0
学生(N=16)	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	18.8
無職(N=127)	6.3	5.5	2.4	1.6	1.6	5.5	0.8
その他(N=18)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0

	サッカー・フットサル	その他	無回答
農林水産業(N=10)	0.0	30.0	0.0
会社員(N=159)	4.4	27.0	1.9
公務員・教員(N=32)	3.1	34.4	0.0
自営業・経営者(N=44)	4.5	36.4	4.5
パート・アルバイト(N=83)	1.2	16.9	3.6
専業主婦(主夫)(N=76)	0.0	27.6	1.3
学生(N=16)	6.3	37.5	6.3
無職(N=127)	0.0	21.3	3.1
その他(N=18)	0.0	11.1	0.0

【運動頻度別にみる現在しているスポーツ】

運動頻度にかかわらず「ウォーキング」が最も高くなっているが、週に1日以上運動をしている人は、「ウォーキング」、「体操・健康体操」、「スポーツジム・筋力トレーニング」の割合が高くなっている一方で、年に1～3日では「ハイキング」が比較的高くなっている。

	ウォーキング	体操・健康体操	スポーツジム・筋力トレーニング	ゴルフ	ヨガ	ジョギング・ランニング	ハイキング
毎日(N=98)	75.5	25.5	13.3	5.1	1.0	5.1	6.1
週3～4日程度(N=130)	54.6	16.2	17.7	8.5	11.5	4.6	4.6
週1～2日程度(N=177)	42.9	11.9	9.6	6.2	8.5	6.8	1.1
月1～3日程度(N=107)	51.4	10.3	7.5	13.1	4.7	8.4	7.5
年1～3日程度(N=56)	37.5	7.1	5.4	8.9	7.1	7.1	17.9

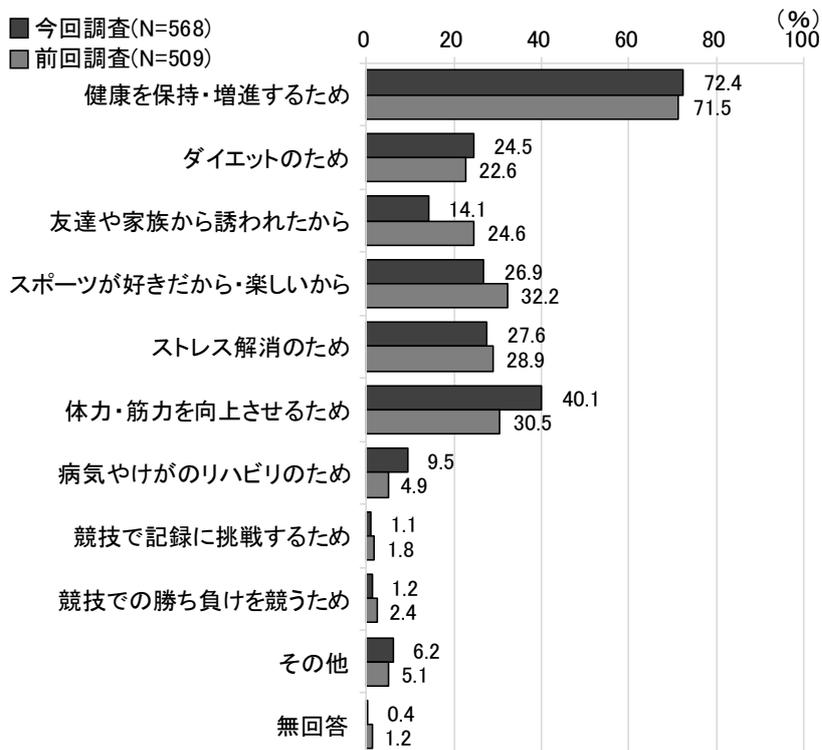
	自転車・サイクリング	水泳	登山・トレッキング	ダンス	テニス	グラウンド・ゴルフ	バレーボール
毎日(N=98)	8.2	1.0	6.1	2.0	2.0	2.0	0.0
週3～4日程度(N=130)	5.4	6.2	1.5	2.3	0.0	7.7	2.3
週1～2日程度(N=177)	6.8	5.1	3.4	5.6	6.2	1.1	5.1
月1～3日程度(N=107)	1.9	0.9	2.8	0.9	0.9	0.9	0.9
年1～3日程度(N=56)	1.8	3.6	3.6	0.0	1.8	0.0	0.0

	サッカー・フットサル	その他	無回答
毎日(N=98)	0.0	26.5	2.0
週3～4日程度(N=130)	0.8	21.5	3.1
週1～2日程度(N=177)	2.8	27.7	2.8
月1～3日程度(N=107)	3.7	27.1	0.9
年1～3日程度(N=56)	3.6	19.6	3.6

問8 問6で、1～5を選んだ人にお尋ねします。あなたが、スポーツをしているのはどのような理由ですか。以下の中から3つまで選んでください。

「健康を保持・増進するため」が72.4%と最も高く、ついで「体力・筋力を向上させるため」が40.1%、「ストレス解消のため」が27.6%となっている。

前回との比較では、「体力・筋力を向上させるため」がおよそ10ポイント増加した一方で、「友達や家族から誘われたから」がおよそ10ポイント減少した。



※今回調査から「友達づくり・交友のため」は「友達や家族から誘われたから」としている。

【性別・年齢層別にみるスポーツをする理由】

「女性」の「18～29歳」を除き、「健康を保持・増進するため」が最も高くなっており、特に50歳以上になるとその傾向が強くみられる。また、50歳以上の「女性」では、同じ年齢層の「男性」と比べ「体力・筋力を向上させるため」がおおよそ20ポイント高くなっている。

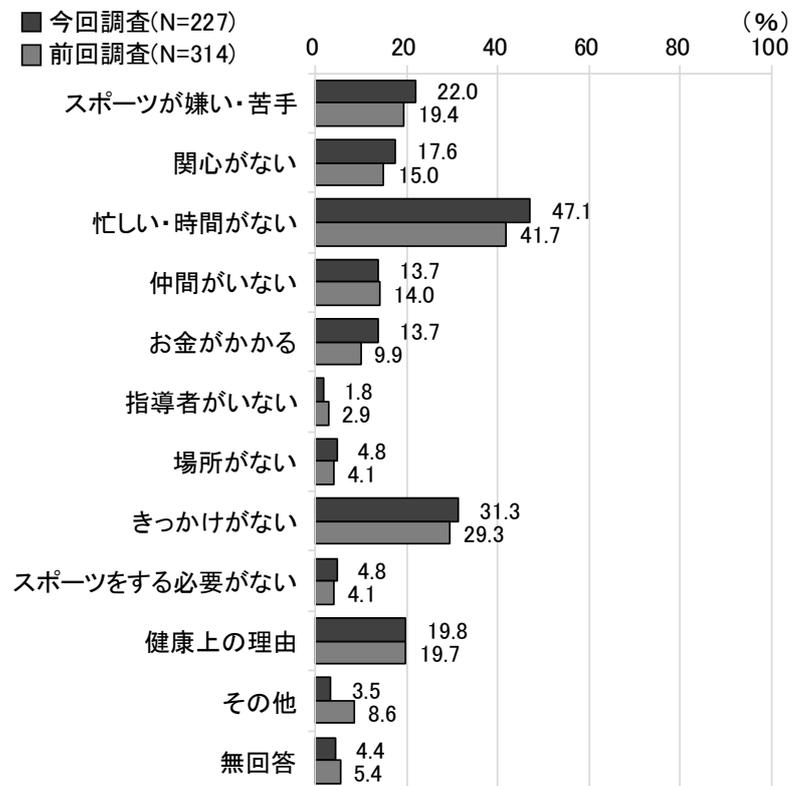
		健康を保持・増進するため	ダイエットのため	友達や家族から誘われたから	スポーツが好きだから・楽しいから	ストレス解消のため	体力・筋力を向上させるため	病気やけがのリハビリのため
男性	18～29歳(N=22)	59.1	31.8	13.6	50.0	40.9	22.7	0.0
	30～39歳(N=30)	63.3	23.3	16.7	43.3	36.7	30.0	3.3
	40～49歳(N=35)	54.3	40.0	11.4	31.4	31.4	37.1	2.9
	50～59歳(N=50)	76.0	28.0	14.0	38.0	40.0	30.0	12.0
	60～69歳(N=46)	76.1	28.3	8.7	26.1	15.2	30.4	15.2
	70歳以上(N=80)	82.5	11.3	10.0	32.5	17.5	40.0	16.3
女性	18～29歳(N=31)	38.7	38.7	22.6	32.3	45.2	22.6	0.0
	30～39歳(N=28)	60.7	35.7	32.1	17.9	25.0	42.9	0.0
	40～49歳(N=47)	48.9	38.3	14.9	23.4	19.1	34.0	0.0
	50～59歳(N=51)	76.5	43.1	15.7	15.7	29.4	49.0	2.0
	60～69歳(N=61)	88.5	14.8	9.8	14.8	29.5	55.7	21.3
	70歳以上(N=80)	90.0	5.0	15.0	20.0	26.3	55.0	15.0

		競技で記録に挑戦するため	競技での勝ち負けを競うため	その他
男性	18～29歳(N=22)	0.0	0.0	13.6
	30～39歳(N=30)	3.3	6.7	3.3
	40～49歳(N=35)	5.7	0.0	11.4
	50～59歳(N=50)	4.0	8.0	4.0
	60～69歳(N=46)	0.0	0.0	8.7
	70歳以上(N=80)	0.0	0.0	5.0
女性	18～29歳(N=31)	0.0	3.2	9.7
	30～39歳(N=28)	0.0	0.0	21.4
	40～49歳(N=47)	0.0	0.0	8.5
	50～59歳(N=51)	0.0	0.0	2.0
	60～69歳(N=61)	1.6	0.0	1.6
	70歳以上(N=80)	0.0	0.0	2.5

問9 問6で、6を選んだ人にお尋ねします。あなたが、スポーツをしていないのはどのような理由ですか。以下の中からいくつでも選んでください。

「忙しい・時間がない」が47.1%と最も高く、ついで「きっかけがない」が31.3%、「スポーツが嫌い・苦手」が22.0%となっている。

前回との比較では、「忙しい・時間がない」がやや増加したが、その他大きな変化はみられない。



【性別・年齢層別にみるスポーツをしていない理由】

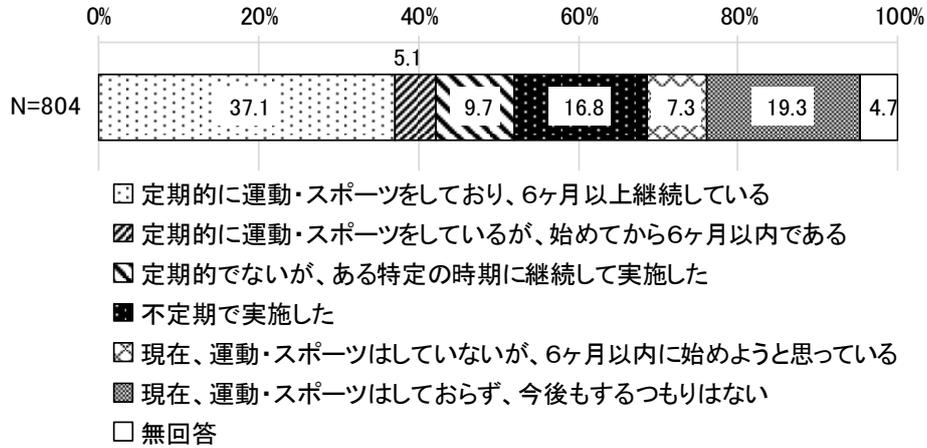
「男性」では60歳未満、「女性」では70歳未満で「忙しい・時間がない」が最も高くなっているが、特に男性・女性ともに「18～29歳」、「30～39歳」でその割合が高くなっている。

		スポーツが嫌い・苦手	関心がない	忙しい・時間がない	仲間がいない	お金がかかる	指導者がいない	場所がない
男性	18～29歳(N=5)	20.0	20.0	80.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	30～39歳(N=11)	18.2	27.3	90.9	36.4	18.2	0.0	9.1
	40～49歳(N=19)	15.8	31.6	42.1	15.8	21.1	0.0	0.0
	50～59歳(N=10)	20.0	20.0	50.0	20.0	0.0	10.0	20.0
	60～69歳(N=18)	11.1	22.2	27.8	11.1	0.0	0.0	0.0
	70歳以上(N=12)	8.3	16.7	33.3	8.3	8.3	0.0	0.0
女性	18～29歳(N=10)	30.0	50.0	70.0	10.0	30.0	10.0	10.0
	30～39歳(N=21)	28.6	14.3	71.4	9.5	9.5	4.8	4.8
	40～49歳(N=37)	35.1	8.1	59.5	10.8	21.6	2.7	2.7
	50～59歳(N=23)	30.4	8.7	47.8	8.7	34.8	0.0	8.7
	60～69歳(N=27)	18.5	14.8	40.7	14.8	7.4	0.0	0.0
	70歳以上(N=22)	22.7	18.2	22.7	18.2	0.0	0.0	4.5

		きっかけがない	スポーツをする必要がない	健康上の理由	その他
男性	18～29歳(N=5)	40.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳(N=11)	45.5	9.1	0.0	0.0
	40～49歳(N=19)	26.3	10.5	26.3	0.0
	50～59歳(N=10)	30.0	0.0	30.0	0.0
	60～69歳(N=18)	44.4	5.6	5.6	0.0
	70歳以上(N=12)	8.3	8.3	41.7	8.3
女性	18～29歳(N=10)	20.0	10.0	10.0	10.0
	30～39歳(N=21)	38.1	4.8	4.8	9.5
	40～49歳(N=37)	45.9	0.0	13.5	2.7
	50～59歳(N=23)	34.8	0.0	8.7	4.3
	60～69歳(N=27)	29.6	3.7	29.6	0.0
	70歳以上(N=22)	13.6	9.1	63.6	9.1

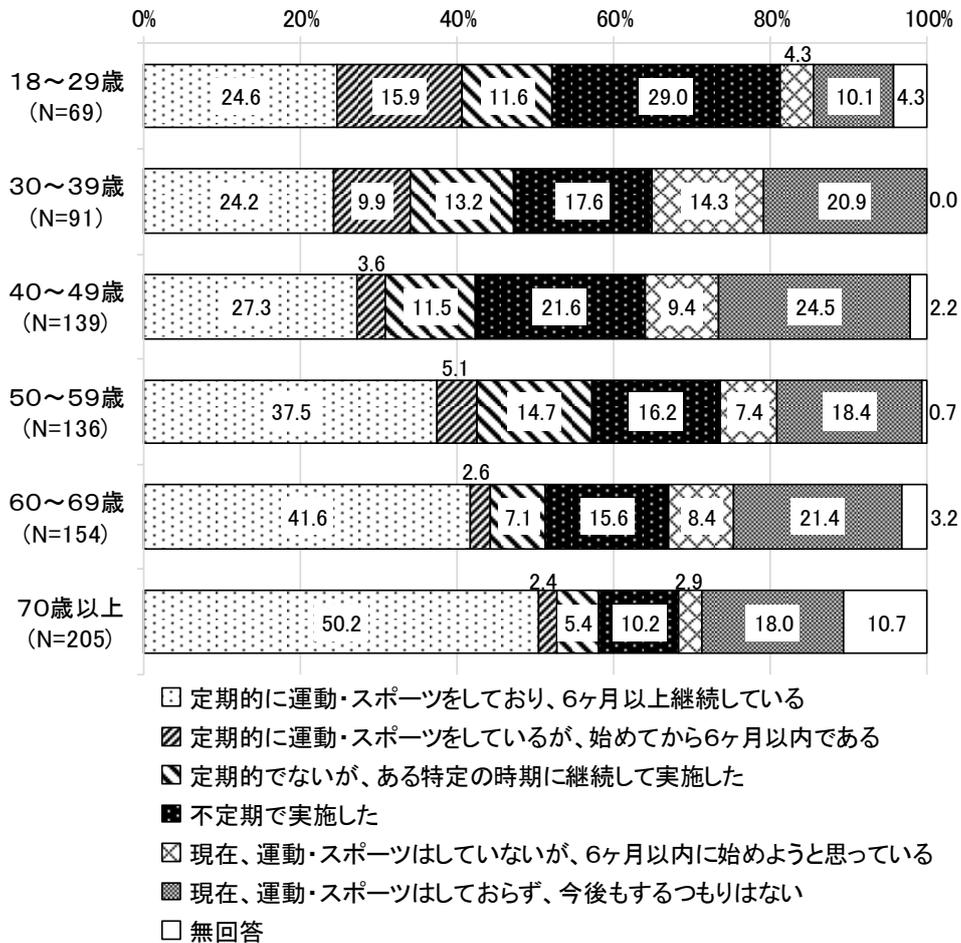
問 10 運動・スポーツについて、現在の実施状況と今後の予定について教えてください。

「定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している」が37.1%と最も高く、ついで「現在、運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない」が19.3%、「不定期で実施した」が16.8%となっている。



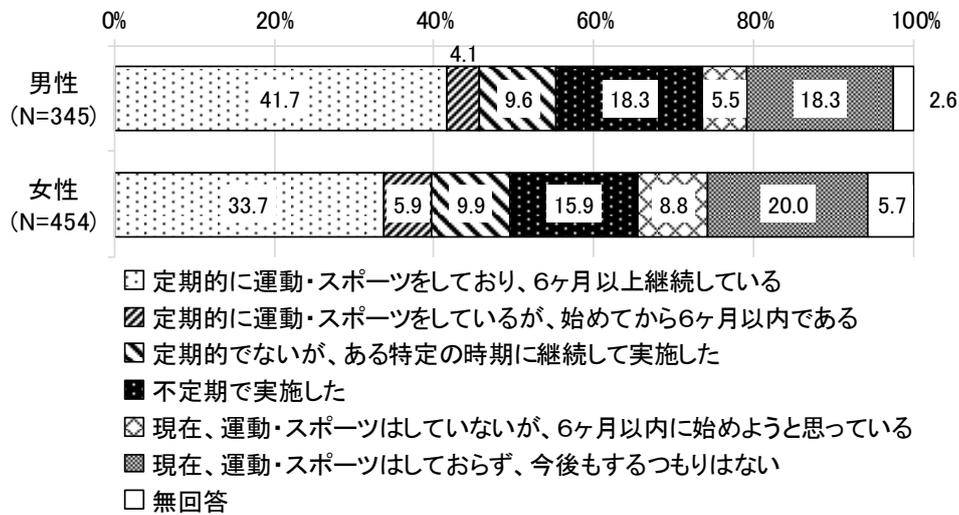
【年齢層別にみる運動・スポーツの実施状況と今後の予定】

年齢層が上がるにつれて「定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している」の割合が高くなる傾向がみられる。



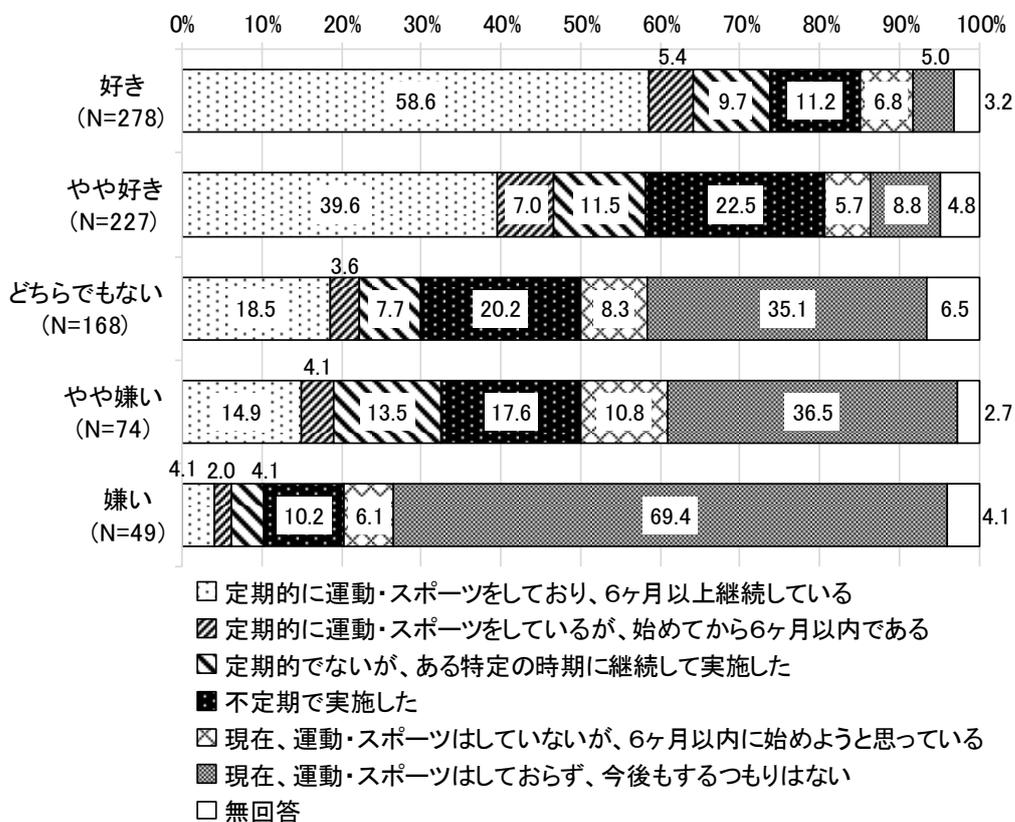
【性別にみる運動・スポーツの実施状況と今後の予定】

「男性」の方が「女性」よりも「定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している」の割合が高くなっている。



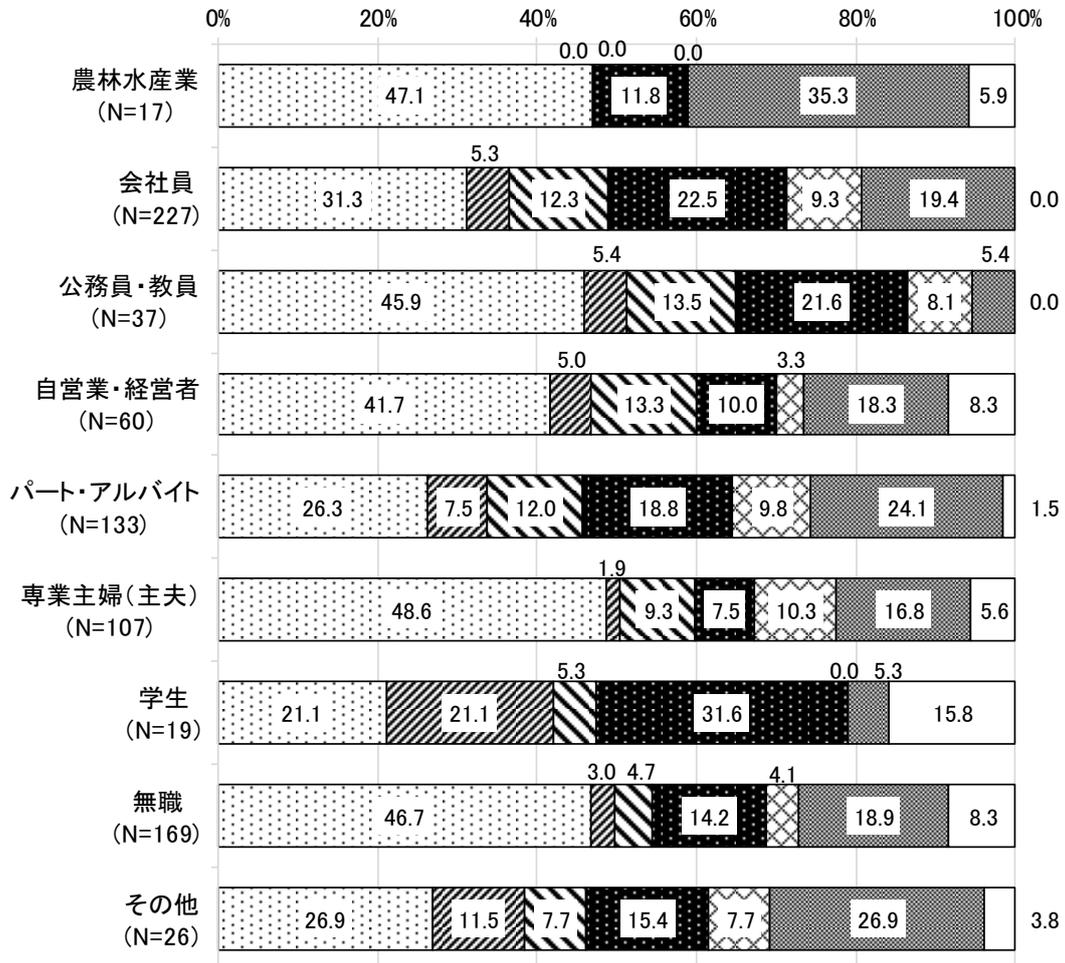
【スポーツの好嫌別にみる運動・スポーツの実施状況と今後の予定】

「好き」では、「定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している」が58.6%で最も高くなっているのに対して、「嫌い」ではその割合は4.1%にとどまっている。また、「嫌い」では、「現在、運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない」がおよそ7割と高くなっている。



【職業別にみる運動・スポーツの実施状況と今後の予定】

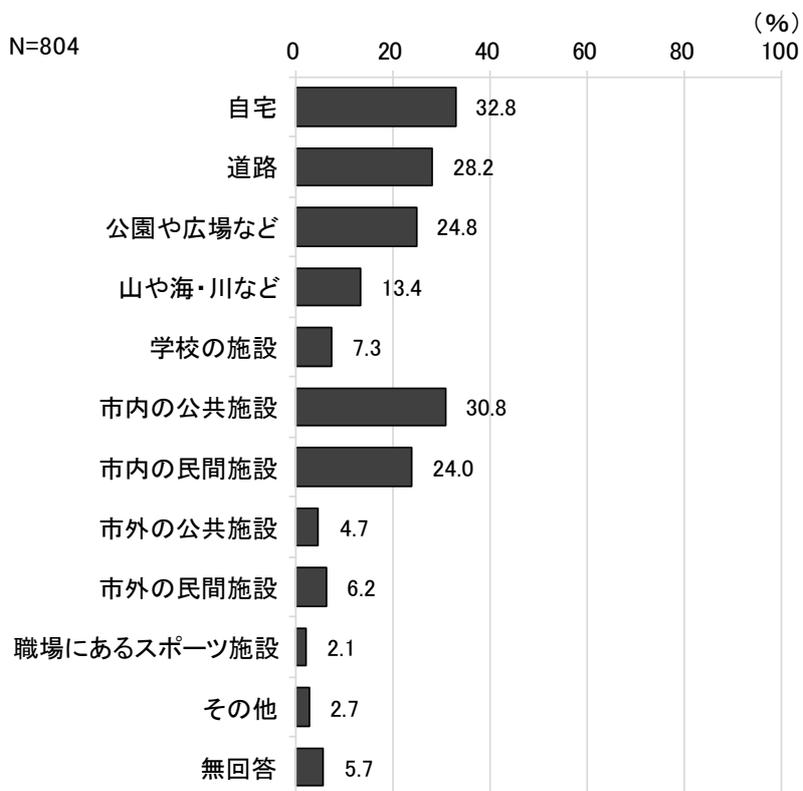
「専業主婦（主夫）」や「無職」、「公務員・教員」、「自営業・経営者」では「定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している」が4割を超えている一方で、「会社員」や「パート・アルバイト」では、およそ2割半ばかりから3割にとどまっている。



- 定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している
- 定期的に運動・スポーツをしているが、始めてから6ヶ月以内である
- 定期的でないが、ある特定の時期に継続して実施した
- 不定期で実施した
- 現在、運動・スポーツはしていないが、6ヶ月以内に始めようと思っている
- 現在、運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない
- 無回答

問 11 あなたは、どこでスポーツをしていますか。もしくはしようとする場合、どこでしたいですか。以下の中からいくつか選んでください。

「自宅」が32.8%と最も高く、ついで「市内の公共施設」が30.8%、「道路」が28.2%となっている。



※今回調査から「近所の道路や空き地など」は「道路」としている。

【年齢層別にみるスポーツを行う場所】

「18～29歳」と「40～49歳」を除く年齢層で、「自宅」が最も高くなっている。「18～29歳」と「40～49歳」では「市内の公共施設」がいずれもおおよそ4割と最も高くなっている。

	自宅	道路	公園や 広場など	山や海・川など	学校の施設	市内の 公共施設	市内の 民間施設
18～29歳(N=69)	30.4	31.9	20.3	2.9	14.5	39.1	27.5
30～39歳(N=91)	42.9	29.7	28.6	19.8	12.1	35.2	29.7
40～49歳(N=139)	24.5	29.5	25.9	17.3	10.8	37.4	24.5
50～59歳(N=136)	32.4	26.5	22.1	23.5	3.7	31.6	27.2
60～69歳(N=154)	37.7	29.9	20.8	11.0	5.8	24.7	24.7
70歳以上(N=205)	31.7	25.9	28.8	6.8	3.9	26.3	18.0
	市外の 公共施設	市外の 民間施設	職場にある スポーツ施設	その他	無回答		
18～29歳(N=69)	7.2	8.7	8.7	1.4	1.4		
30～39歳(N=91)	9.9	12.1	4.4	1.1	1.1		
40～49歳(N=139)	6.5	7.2	1.4	0.7	5.0		
50～59歳(N=136)	7.4	8.1	2.2	3.7	2.9		
60～69歳(N=154)	1.9	3.9	1.3	3.9	6.5		
70歳以上(N=205)	1.0	2.9	0.0	3.9	9.3		

【性別にみるスポーツを行う場所】

「男性」は「道路」が31.6%と最も高くなっているのに対し、「女性」は「自宅」が36.1%で最も高くなっている。

	自宅	道路	公園や 広場など	山や海・川など	学校の施設	市内の 公共施設	市内の 民間施設
男性(N=345)	28.4	31.6	29.9	16.8	9.0	27.5	19.7
女性(N=454)	36.1	25.8	21.1	11.0	6.2	33.5	27.3

	市外の 公共施設	市外の 民間施設	職場にある スポーツ施設	その他	無回答
男性(N=345)	7.2	7.5	2.9	3.8	4.6
女性(N=454)	2.9	5.3	1.5	2.0	5.9

【運動頻度別にみるスポーツを行う場所】

「毎日」と「週3～4日程度」では、「道路」が最も高くなっており、「週1～2日程度」と「月1～3日」では、「市内の公共施設」が最も高くなっている。また、「年1～3日程度」と「全くしていない」では、「自宅」が最も高くなっている。

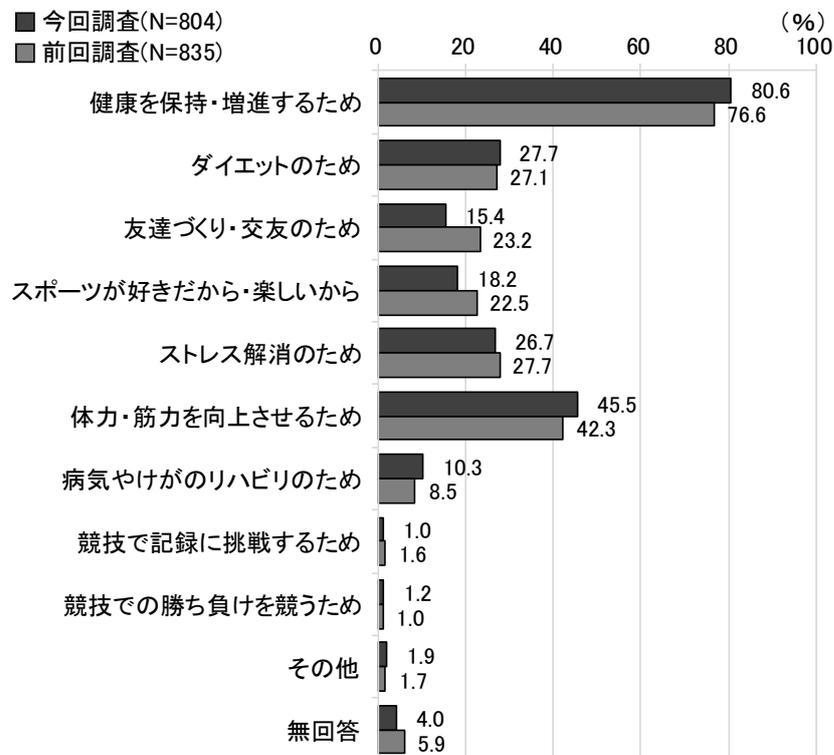
	自宅	道路	公園や 広場など	山や海・川など	学校の施設	市内の 公共施設	市内の 民間施設
毎日(N=98)	44.9	53.1	30.6	15.3	4.1	22.4	16.3
週3～4日程度(N=130)	30.0	37.7	30.8	13.1	7.7	32.3	26.9
週1～2日程度(N=177)	19.8	33.3	21.5	11.9	13.6	34.5	26.6
月1～3日程度(N=107)	23.4	26.2	31.8	16.8	6.5	32.7	21.5
年1～3日程度(N=56)	35.7	21.4	21.4	32.1	3.6	28.6	28.6
全くしていない(N=227)	43.2	11.9	18.5	7.5	4.8	30.8	23.8

	市外の 公共施設	市外の 民間施設	職場にある スポーツ施設	その他	無回答
毎日(N=98)	5.1	4.1	1.0	4.1	0.0
週3～4日程度(N=130)	5.4	3.8	3.1	6.9	2.3
週1～2日程度(N=177)	6.2	9.0	1.7	1.7	1.1
月1～3日程度(N=107)	5.6	14.0	2.8	1.9	2.8
年1～3日程度(N=56)	3.6	10.7	1.8	3.6	0.0
全くしていない(N=227)	3.1	1.8	2.2	0.9	15.4

問 12 今後、あなたがスポーツをしようとする場合、どのような目的だと思いますか。以下の中から3つまで選んでください。

「健康を保持・増進するため」が80.6%と最も高く、ついで「体力・筋力を向上させるため」が45.5%、「ダイエットのため」が27.7%となっている。

前回との比較では、「友達づくり・交友のため」が減少したが、その他大きな変化はみられない。



【性別・年齢層別にみる今後スポーツをする際の目的】

男性・女性ともにいずれの年齢層においても「健康を保持・増進するため」が最も高くなっている。また、「女性」では40歳未満で「ダイエットのため」が5割を超えており、「男性」と比べてその割合が高くなっている。

		健康を保持・増進するため	ダイエットのため	友達づくり・交友のため	スポーツが好きだから・楽しいから	ストレス解消のため	体力・筋力を向上させるため
男性	18～29歳(N=27)	66.7	29.6	29.6	40.7	37.0	29.6
	30～39歳(N=41)	82.9	26.8	7.3	29.3	36.6	46.3
	40～49歳(N=55)	74.5	36.4	9.1	23.6	23.6	56.4
	50～59歳(N=61)	83.6	34.4	19.7	19.7	39.3	32.8
	60～69歳(N=65)	81.5	20.0	12.3	16.9	20.0	43.1
	70歳以上(N=94)	77.7	9.6	19.1	20.2	18.1	37.2
女性	18～29歳(N=41)	63.4	51.2	17.1	26.8	46.3	41.5
	30～39歳(N=50)	82.0	54.0	16.0	24.0	34.0	54.0
	40～49歳(N=84)	79.8	42.9	9.5	14.3	26.2	47.6
	50～59歳(N=75)	86.7	37.3	12.0	10.7	29.3	58.7
	60～69歳(N=89)	89.9	23.6	10.1	9.0	22.5	55.1
	70歳以上(N=110)	83.6	7.3	26.4	14.5	19.1	40.9

		病気やけがのリハビリのため	競技で記録に挑戦するため	競技での勝ち負けを競うため	その他	無回答
男性	18～29歳(N=27)	0.0	3.7	7.4	0.0	0.0
	30～39歳(N=41)	7.3	4.9	7.3	4.9	0.0
	40～49歳(N=55)	5.5	0.0	0.0	1.8	1.8
	50～59歳(N=61)	13.1	6.6	4.9	1.6	1.6
	60～69歳(N=65)	13.8	0.0	0.0	7.7	3.1
	70歳以上(N=94)	16.0	0.0	0.0	2.1	6.4
女性	18～29歳(N=41)	2.4	0.0	2.4	0.0	0.0
	30～39歳(N=50)	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
	40～49歳(N=84)	3.6	1.2	0.0	1.2	2.4
	50～59歳(N=75)	6.7	0.0	0.0	0.0	4.0
	60～69歳(N=89)	20.2	0.0	0.0	0.0	4.5
	70歳以上(N=110)	15.5	0.0	0.0	1.8	8.2

問 13 あなたが、これからやってみたい、もしくは続けていきたいスポーツや運動を以下の空欄に3つまで記入してください。

「ウォーキング」が 35.4%と最も高く、ついで「ヨガ」が 13.6%、「体操・健康体操」が 9.3%となっている。



【その他の種目】

・グラウンド・ゴルフ	・バスケットボール	・ボウリング	・太極拳
・エアロビ	・ストレッチ・柔軟体操	・ソフトボール	・ソフトバレーボール
・スキー・スノーボード	・サーフィン	・スポーツクライミング	・格闘技
・水中ウォーキング	・空手道	・スポーツ吹き矢	・剣道
・ピラティス	・弓道	・エクササイズ	・釣り
・トライアスロン	・スカイダイビング	・トランポリン	・スケート

など

前回との比較では、「ウォーキング」が最も高くなっているのは同様であるが、今回調査は前回調査よりもおよそ10ポイント高くなっている。また、今回調査では「ヨガ」が上位に位置している。

順位	今回調査(N=804)	前回調査(N=835)
1	ウォーキング(35.4%)	ウォーキング(22.6%)
2	ヨガ(13.6%)	水泳(9.9%)
3	体操・健康体操(9.3%)	テニス(9.7%)
4	水泳(7.7%)	ゴルフ(8.5%)
5	ジョギング・ランニング(6.6%)	ジョギング・ランニング(7.2%)
	ハイキング(6.6%)	

※上位5項目のみ表示

【性別・年齢層別にみるやってみたいスポーツ】

「女性」ではいずれの年齢層においても「ウォーキング」が最も高くなっているが、「男性」では「18～29歳」は「サッカー・フットサル」、「30～39歳」では「ジョギング・ランニング」が最も高くなっている。

		ウォーキング	ヨガ	体操・健康体操	水泳	ジョギング・ランニング	ハイキング	テニス
男性	18～29歳(N=27)	3.7	0.0	3.7	3.7	14.8	0.0	7.4
	30～39歳(N=41)	9.8	0.0	0.0	9.8	14.6	9.8	9.8
	40～49歳(N=55)	18.2	1.8	1.8	12.7	10.9	3.6	10.9
	50～59歳(N=61)	31.1	3.3	3.3	6.6	11.5	4.9	6.6
	60～69歳(N=65)	40.0	3.1	7.7	4.6	6.2	7.7	3.1
	70歳以上(N=94)	41.5	3.2	12.8	8.5	4.3	9.6	2.1
女性	18～29歳(N=41)	39.0	24.4	2.4	7.3	14.6	0.0	12.2
	30～39歳(N=50)	40.0	32.0	4.0	12.0	10.0	2.0	4.0
	40～49歳(N=84)	42.9	31.0	3.6	6.0	7.1	3.6	14.3
	50～59歳(N=75)	44.0	34.7	6.7	8.0	4.0	14.7	5.3
	60～69歳(N=89)	50.6	15.7	22.5	11.2	1.1	9.0	1.1
	70歳以上(N=110)	30.9	8.2	19.1	3.6	0.9	6.4	1.8
		スポーツジム・筋カトレニング	ゴルフ	バドミントン	登山・トレッキング	ダンス	卓球	自転車・サイクリング
男性	18～29歳(N=27)	14.8	0.0	3.7	0.0	0.0	3.7	3.7
	30～39歳(N=41)	9.8	7.3	7.3	12.2	2.4	2.4	7.3
	40～49歳(N=55)	7.3	5.5	1.8	7.3	1.8	5.5	5.5
	50～59歳(N=61)	4.9	16.4	4.9	9.8	0.0	1.6	11.5
	60～69歳(N=65)	4.6	13.8	6.2	4.6	3.1	3.1	4.6
	70歳以上(N=94)	4.3	9.6	2.1	1.1	1.1	2.1	7.4
女性	18～29歳(N=41)	7.3	0.0	14.6	0.0	7.3	4.9	0.0
	30～39歳(N=50)	6.0	2.0	6.0	4.0	10.0	0.0	2.0
	40～49歳(N=84)	6.0	0.0	10.7	4.8	8.3	4.8	2.4
	50～59歳(N=75)	6.7	1.3	0.0	5.3	8.0	4.0	1.3
	60～69歳(N=89)	7.9	1.1	0.0	4.5	5.6	5.6	0.0
	70歳以上(N=110)	0.9	4.5	2.7	0.9	2.7	7.3	0.0
		サッカー・フットサル	野球	バレーボール	陸上競技	その他	無回答	
男性	18～29歳(N=27)	18.5	7.4	7.4	3.7	29.6	29.6	
	30～39歳(N=41)	7.3	4.9	2.4	2.4	39.0	14.6	
	40～49歳(N=55)	14.5	9.1	5.5	5.5	21.8	20.0	
	50～59歳(N=61)	1.6	3.3	0.0	3.3	19.7	18.0	
	60～69歳(N=65)	1.5	7.7	1.5	0.0	23.1	20.0	
	70歳以上(N=94)	0.0	1.1	0.0	0.0	22.3	31.9	
女性	18～29歳(N=41)	4.9	0.0	7.3	0.0	22.0	9.8	
	30～39歳(N=50)	0.0	0.0	4.0	12.0	24.0	12.0	
	40～49歳(N=84)	0.0	0.0	2.4	3.6	19.0	19.0	
	50～59歳(N=75)	0.0	0.0	1.3	0.0	26.7	9.3	
	60～69歳(N=89)	0.0	0.0	1.1	0.0	18.0	21.3	
	70歳以上(N=110)	0.0	0.9	0.9	0.0	12.7	41.8	

【職業別にみるやってみたいスポーツ】

「学生」以外の職業において「ウォーキング」が最も高くなっている。特に「パート・アルバイト」、「専業主婦（主夫）」、「無職」ではその割合が4割を超えて高くなっている。また、「パート・アルバイト」は「ヨガ」が30.1%、「専業主婦（主夫）」では「体操・健康体操」が20.6%と他の職業よりも高くなっている。

	ウォーキング	ヨガ	体操・健康体操	水泳	ジョギング・ランニング	ハイキング	テニス
農林水産業(N=17)	23.5	11.8	5.9	0.0	5.9	11.8	5.9
会社員(N=227)	26.9	13.7	3.1	7.9	9.7	6.2	8.4
公務員・教員(N=37)	24.3	13.5	0.0	13.5	8.1	8.1	13.5
自営業・経営者(N=60)	31.7	11.7	10.0	10.0	10.0	5.0	0.0
パート・アルバイト(N=133)	52.6	30.1	6.8	9.8	6.0	6.8	8.3
専業主婦(主夫)(N=107)	40.2	11.2	20.6	6.5	0.9	8.4	4.7
学生(N=19)	10.5	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	10.5
無職(N=169)	40.2	4.1	16.0	5.9	4.1	6.5	0.6
その他(N=26)	34.6	19.2	11.5	7.7	11.5	7.7	7.7
	スポーツジム・筋力トレーニング	ゴルフ	バドミントン	登山・トレッキング	ダンス	卓球	自転車・サイクリング
農林水産業(N=17)	11.8	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
会社員(N=227)	6.6	6.2	5.3	6.2	6.2	2.6	5.3
公務員・教員(N=37)	2.7	8.1	8.1	8.1	5.4	5.4	0.0
自営業・経営者(N=60)	5.0	15.0	0.0	5.0	3.3	1.7	3.3
パート・アルバイト(N=133)	9.0	0.8	5.3	2.3	6.0	4.5	3.0
専業主婦(主夫)(N=107)	3.7	0.9	6.5	6.5	5.6	6.5	0.9
学生(N=19)	15.8	0.0	10.5	0.0	5.3	5.3	0.0
無職(N=169)	3.0	7.1	1.2	1.8	0.0	2.4	4.7
その他(N=26)	3.8	0.0	7.7	0.0	3.8	15.4	0.0
	サッカー・フットサル	野球	バレーボール	陸上競技	グラウンド・ゴルフ	バスケットボール	その他
農林水産業(N=17)	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	5.9
会社員(N=227)	5.7	4.4	3.5	3.5	0.0	3.5	7.0
公務員・教員(N=37)	2.7	2.7	2.7	2.7	0.0	5.4	8.1
自営業・経営者(N=60)	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
パート・アルバイト(N=133)	0.8	0.0	1.5	4.5	0.8	1.5	3.8
専業主婦(主夫)(N=107)	0.0	0.9	2.8	0.9	2.8	0.0	10.3
学生(N=19)	21.1	10.5	10.5	0.0	0.0	10.5	0.0
無職(N=169)	0.0	1.2	0.6	0.0	4.1	0.0	1.8
その他(N=26)	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0
	無回答						
農林水産業(N=17)	35.3						
会社員(N=227)	16.7						
公務員・教員(N=37)	8.1						
自営業・経営者(N=60)	20.0						
パート・アルバイト(N=133)	14.3						
専業主婦(主夫)(N=107)	19.6						
学生(N=19)	26.3						
無職(N=169)	39.6						
その他(N=26)	23.1						

【運動頻度別にみるやってみたいスポーツ】

運動頻度別にかかわらず「ウォーキング」が最も高くなっている。週3日以上運動をする人は「体操・健康体操」がおよそ1割半ばから2割で他よりも高くなっている。また、「週1～2日程度」では「テニス」、「月1～3日程度」では「ゴルフ」が比較的高くなっている。

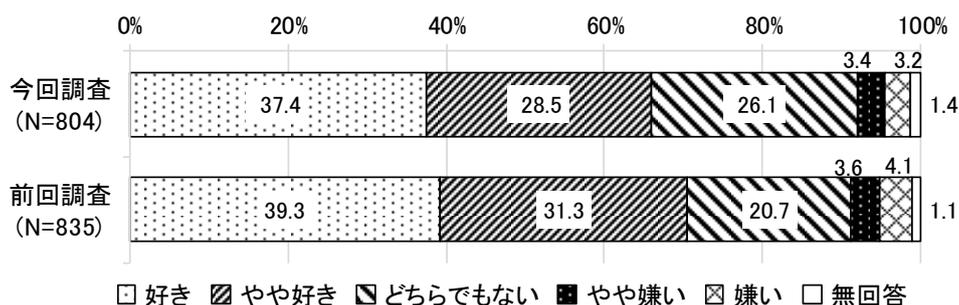
	ウォーキング	ヨガ	体操・健康体操	水泳	ジョギング・ランニング	ハイキング	テニス
毎日(N=98)	49.0	10.2	20.4	4.1	6.1	8.2	1.0
週3～4日程度(N=130)	40.8	14.6	14.6	9.2	5.4	6.9	1.5
週1～2日程度(N=177)	24.3	12.4	6.2	7.9	8.5	5.6	11.3
月1～3日程度(N=107)	35.5	15.9	6.5	7.5	8.4	10.3	3.7
年1～3日程度(N=56)	41.1	21.4	5.4	8.9	8.9	10.7	10.7
全くしていない(N=227)	33.9	11.9	5.7	7.9	4.4	4.0	5.7
	スポーツジム・筋力トレーニング	ゴルフ	バドミントン	登山・トレッキング	ダンス	卓球	自転車・サイクリング
毎日(N=98)	8.2	6.1	2.0	8.2	6.1	5.1	5.1
週3～4日程度(N=130)	8.5	6.9	2.3	3.1	3.8	0.8	2.3
週1～2日程度(N=177)	3.4	5.1	3.4	5.6	6.2	4.0	6.2
月1～3日程度(N=107)	7.5	12.1	6.5	6.5	2.8	6.5	1.9
年1～3日程度(N=56)	5.4	1.8	8.9	3.6	3.6	1.8	5.4
全くしていない(N=227)	4.4	1.8	5.3	1.3	3.1	4.4	1.8
	サッカー・フットサル	野球	バレーボール	陸上競技	グラウンド・ゴルフ	バスケットボール	その他
毎日(N=98)	2.0	0.0	0.0	0.0	3.1	1.0	5.1
週3～4日程度(N=130)	0.8	1.5	3.8	3.1	6.2	0.8	4.6
週1～2日程度(N=177)	2.3	4.0	3.4	2.8	0.6	2.3	5.6
月1～3日程度(N=107)	5.6	0.9	0.0	2.8	0.0	0.9	6.5
年1～3日程度(N=56)	1.8	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	5.4
全くしていない(N=227)	2.6	3.5	2.2	1.3	0.9	3.1	4.0
	無回答						
毎日(N=98)	18.4						
週3～4日程度(N=130)	17.7						
週1～2日程度(N=177)	20.3						
月1～3日程度(N=107)	12.1						
年1～3日程度(N=56)	17.9						
全くしていない(N=227)	35.7						

3. スポーツの観戦

問 14 あなたは、スポーツを観戦することは好きですか。

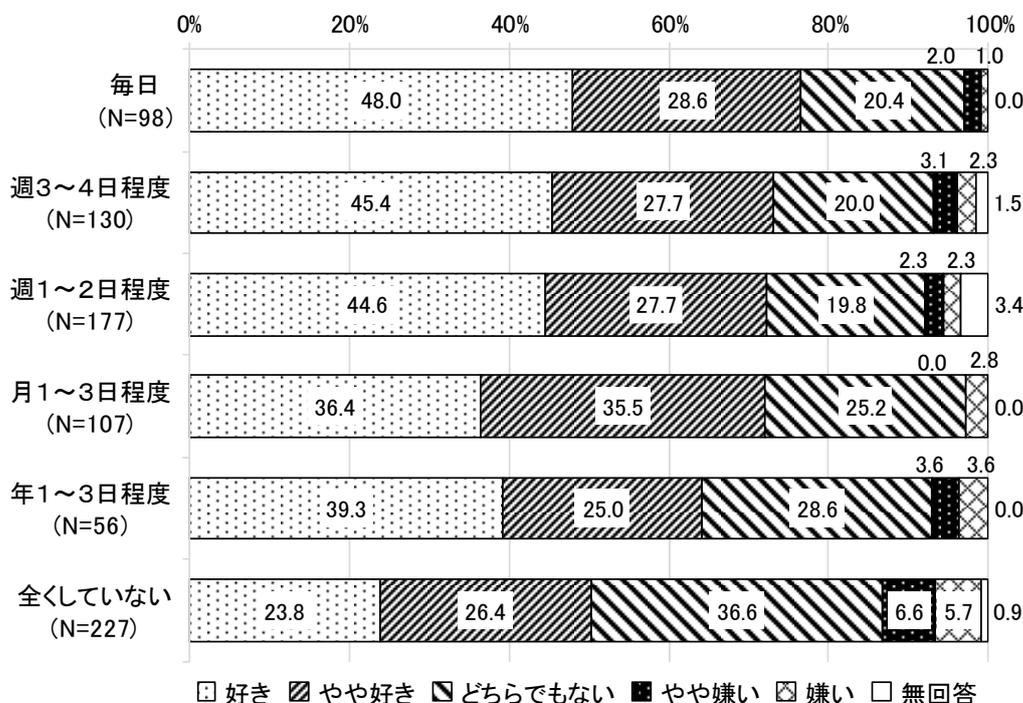
「好き」が37.4%と最も高く、ついで「やや好き」が28.5%、「どちらでもない」が26.1%となっている。

前回との比較では、“好き”（「好き」と「やや好き」の合計）がやや減少したが、その他大きな変化はみられない。



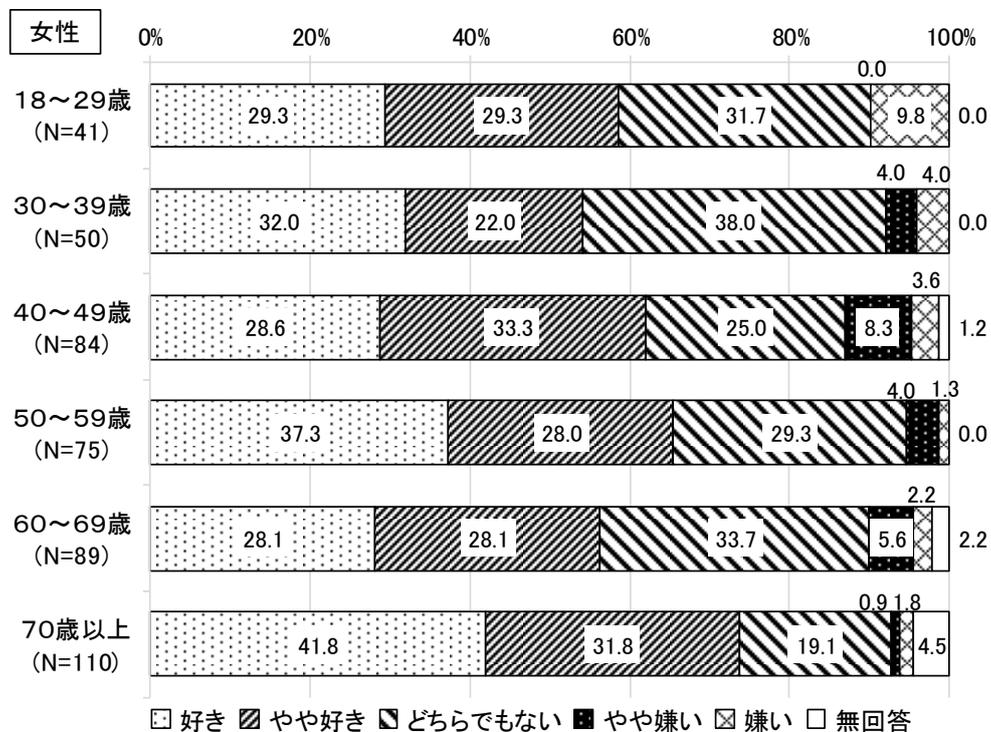
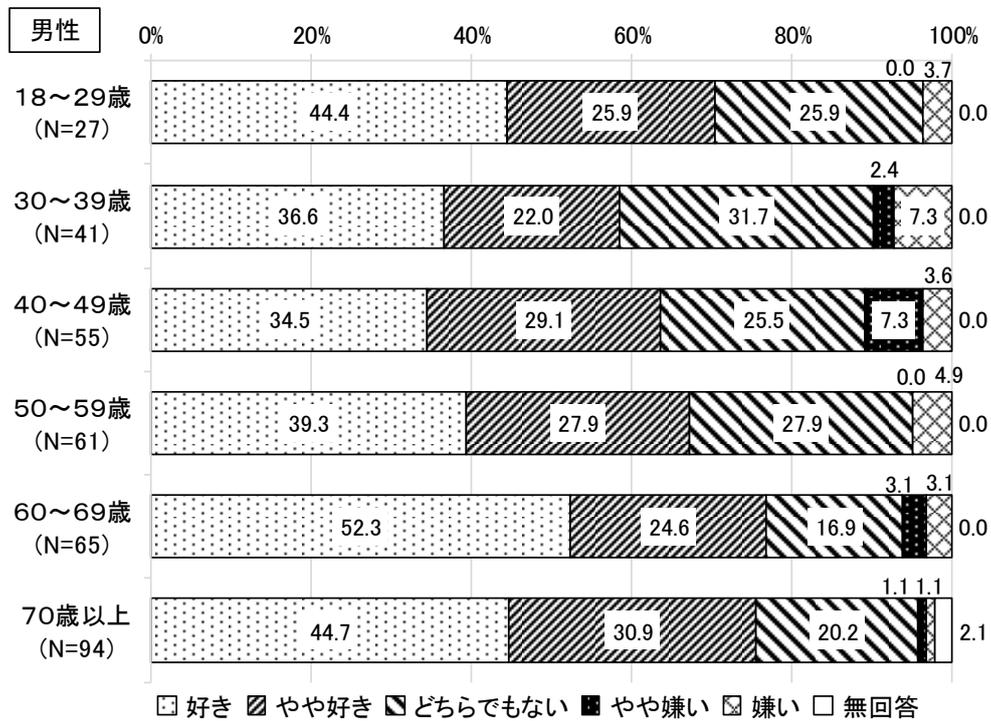
【運動頻度別にみるスポーツ観戦の好嫌】

運動頻度が多い人ほどスポーツ観戦を好む傾向がみられ、「毎日」は“好き”（「好き」と「やや好き」の合計）が76.6%であるのに対して、「全くしていない」では“好き”は50.2%となっている。



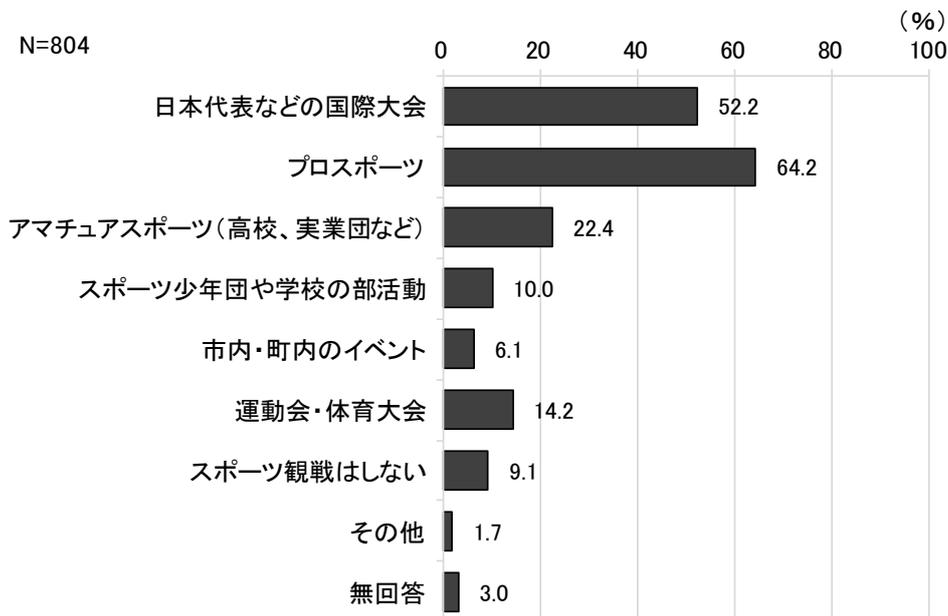
【性別・年齢層別にみるスポーツ観戦の好嫌】

男性・女性ともにいずれの年齢層においても「好き」（「好き」と「やや好き」の合計）が半数以上となっており、「男性」では50歳以上、「女性」では「70歳以上」で特に高くなっている。



問 15 あなたは、どんなスポーツを観戦したいですか。以下の中からいくつでも選んでください。

「プロスポーツ」が 64.2%と最も高く、ついで「日本代表などの国際大会」が 52.2%、「アマチュアスポーツ（高校、実業団など）」が 22.4%となっている。



【年齢層別にみる観戦したいスポーツ】

いずれの年齢層においても「プロスポーツ」が最も高くなっている。また、「30～39 歳」と「40～49 歳」では「運動会・体育大会」も比較的高くなっている。

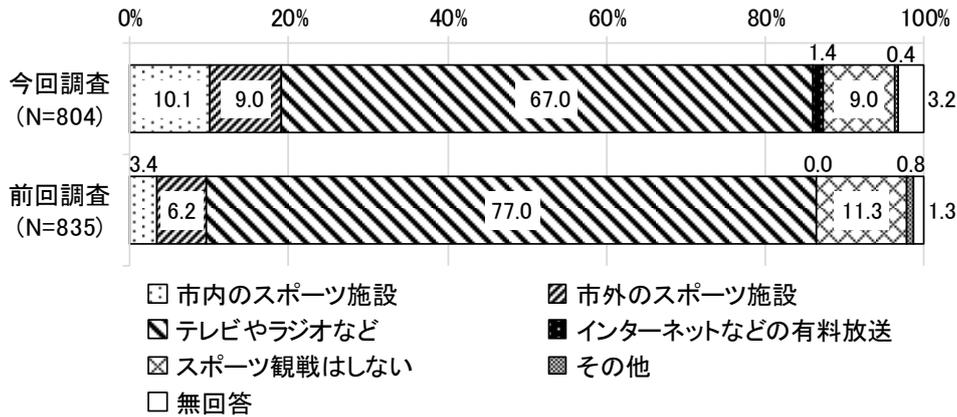
	日本代表などの国際大会	プロスポーツ	アマチュアスポーツ(高校、実業団など)	スポーツ少年団や学校の部活動	市内・町内のイベント	運動会・体育大会	スポーツ観戦はしない
18～29歳(□=69)	63.8	72.5	15.9	5.8	1.4	7.2	8.7
30～39歳(□=91)	48.4	63.7	17.6	9.9	4.4	22.0	16.5
40～49歳(□=139)	46.8	66.2	15.8	18.0	1.4	21.6	8.6
50～59歳(□=136)	52.9	72.8	26.5	11.8	2.9	5.1	8.8
60～69歳(□=154)	53.2	60.4	23.4	11.7	9.1	14.9	7.1
70歳以上(□=205)	52.7	59.0	28.3	3.9	11.2	13.2	7.8

	その他	無回答
18～29歳(□=69)	1.4	1.4
30～39歳(□=91)	1.1	1.1
40～49歳(□=139)	1.4	1.4
50～59歳(□=136)	0	1.5
60～69歳(□=154)	1.9	1.9
70歳以上(□=205)	3.4	5.9

問 16 あなたは、スポーツの観戦をどこで、もしくは何で観戦することが多いですか。

「テレビやラジオなど」が 67.0%と最も高く、ついで「市内のスポーツ施設」が 10.1%、「市外のスポーツ施設」、「スポーツは観戦しない」が 9.0%となっている。

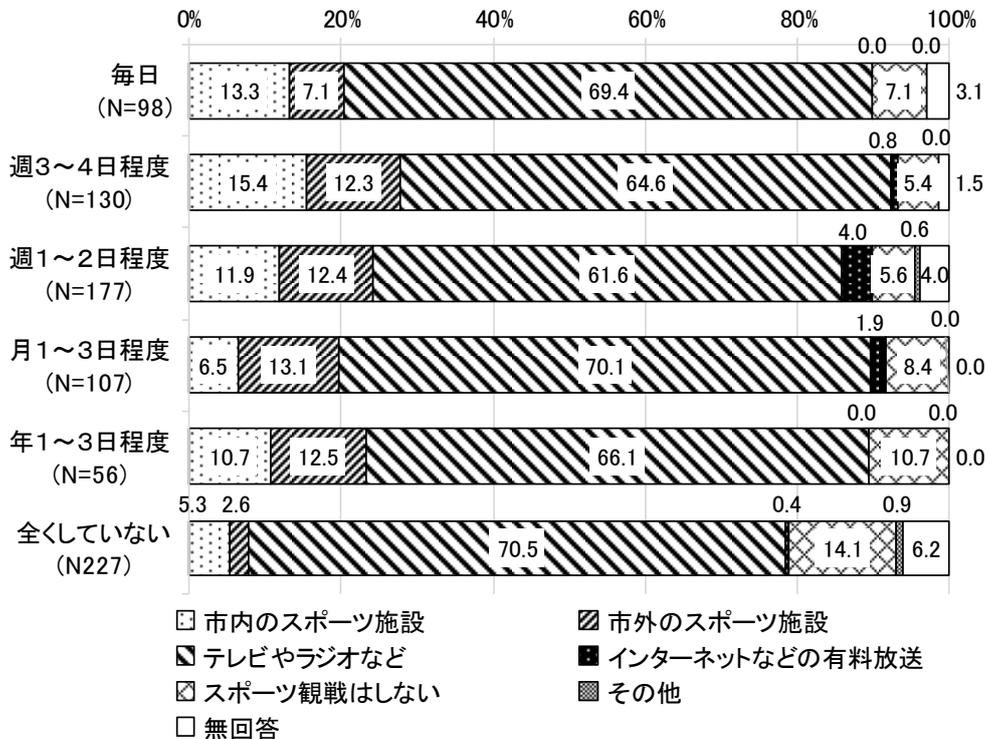
前回との比較では、「テレビやラジオなど」がおよそ 10 ポイント減少した一方で、「市内のスポーツ施設」、「市外のスポーツ施設」がそれぞれ増加し、およそ 2 割が市の内外のスポーツ施設で観戦している。



※「インターネットなどの有料放送」は今回調査から追加された選択肢となっている。

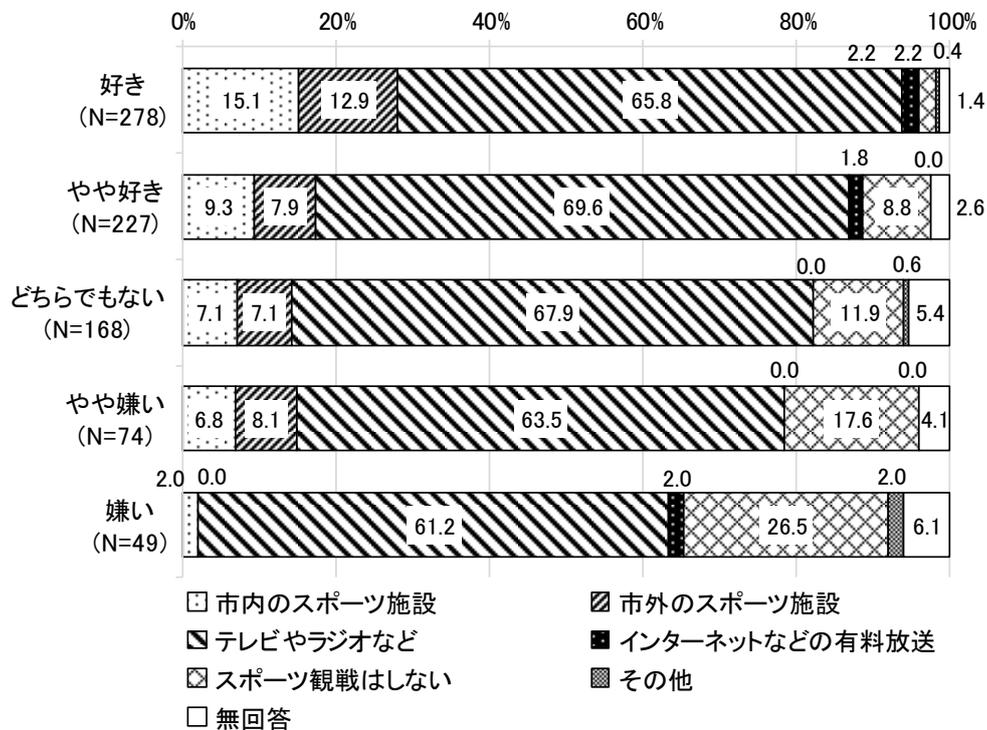
【運動頻度別にみるスポーツの観戦場所】

「週3～4日程度」がスポーツ施設で観戦している人の割合が 27.7%で最も高くなっている。一方で「全くしていない」では、スポーツ施設での観戦は 7.9%にとどまっている。



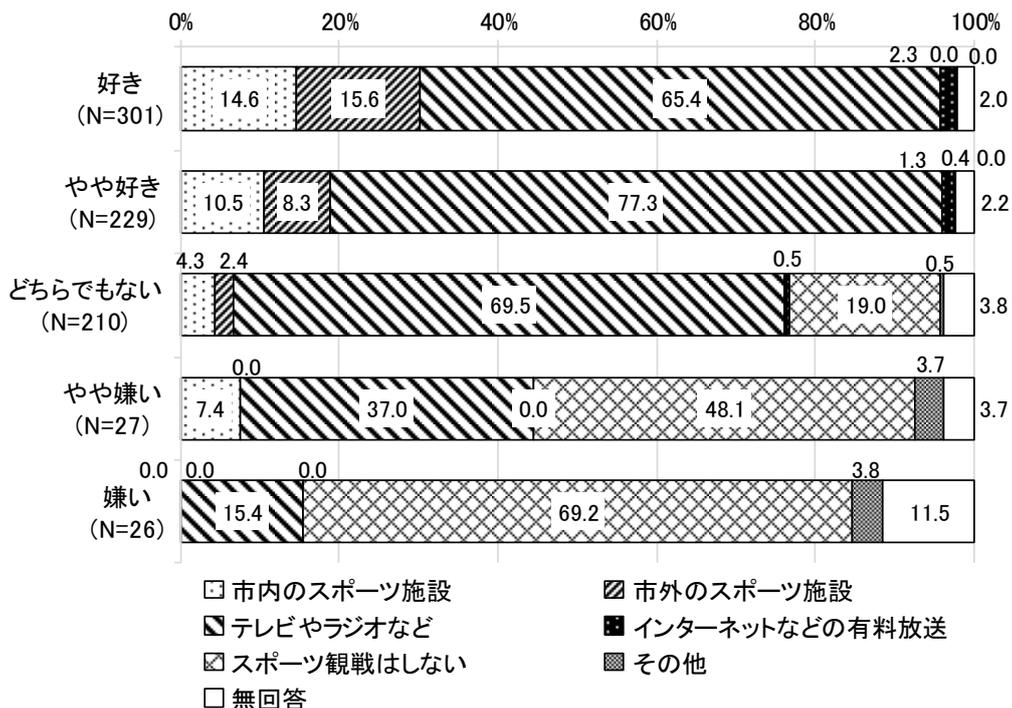
【スポーツの好嫌別にみるスポーツの観戦場所】

「好き」と「やや好き」では、スポーツ施設での観戦が他よりも多く、特に「好き」では、28.0%と「やや嫌い」のおよそ2倍となっている。



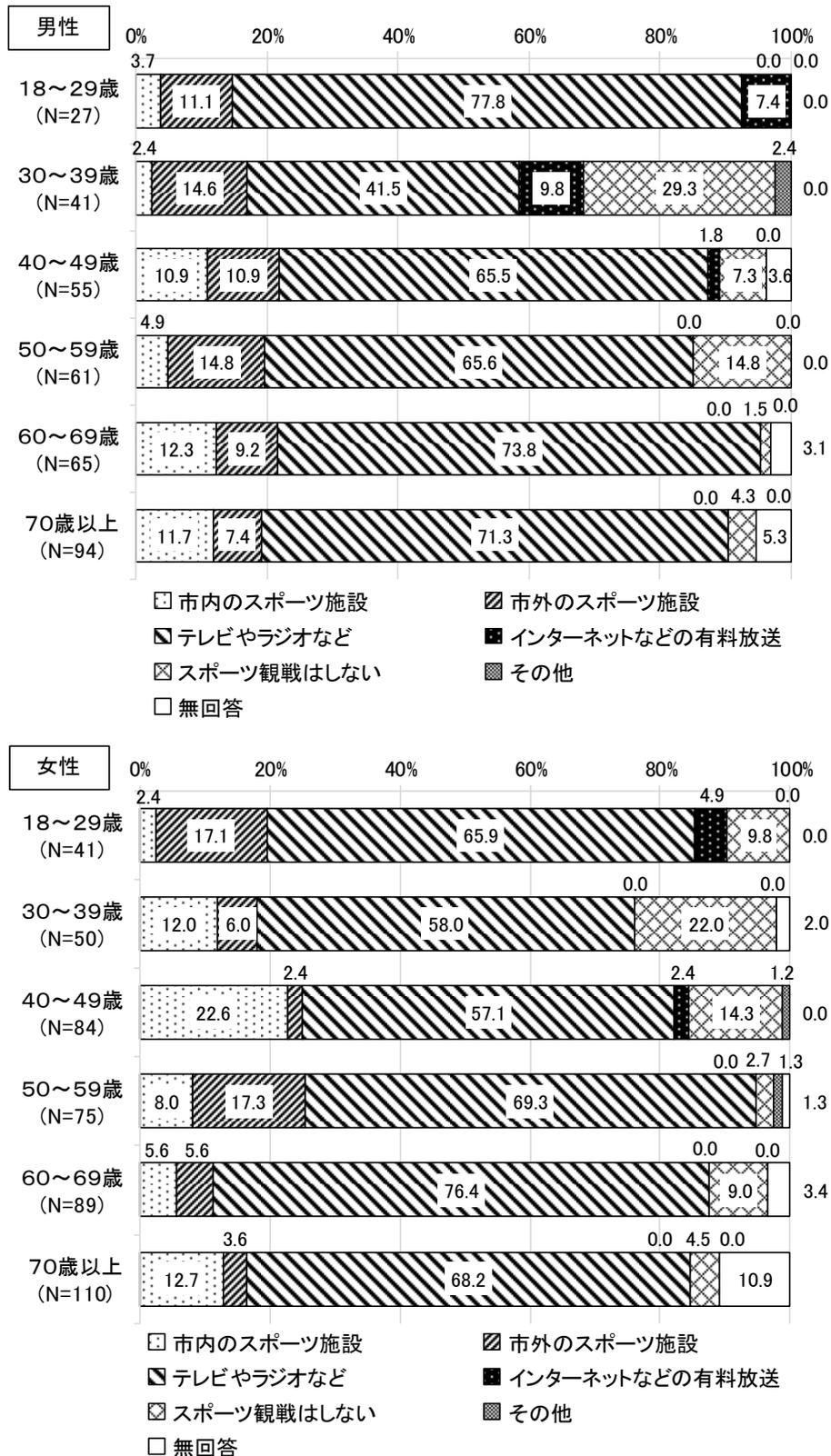
【スポーツ観戦の好嫌別にみるスポーツの観戦場所】

「好き」と「やや好き」ではいずれも「テレビやラジオなど」が最も高く、6割半ばから7割半ばとなっており、スポーツ施設での観戦も他よりも多く、「好き」では30.2%、「やや好き」では18.8%となっている。



【性別・年齢層別にみるスポーツの観戦場所】

「男性」では「40～49歳」、「女性」では「50～59歳」がスポーツ施設で観戦している人の割合が最も高くなっている。また、「女性」では、「50～59歳」について「40～49歳」でも高くなっており、男性・女性ともに運動頻度において「全くしていない」が多かった年齢層で、スポーツ施設での観戦が多い傾向にある。

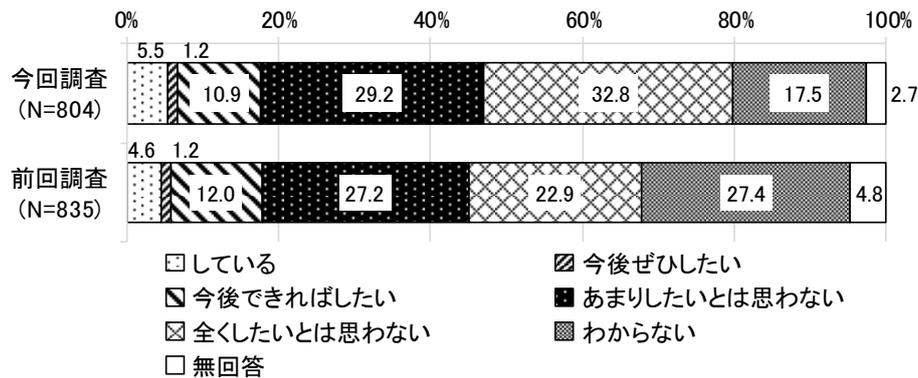


4. スポーツの指導や支援活動

問 17 あなたは、スポーツの指導や支援活動(ボランティアやお手伝いなど)をしていますか。また、していない場合は、今後してみたいと思いますか。

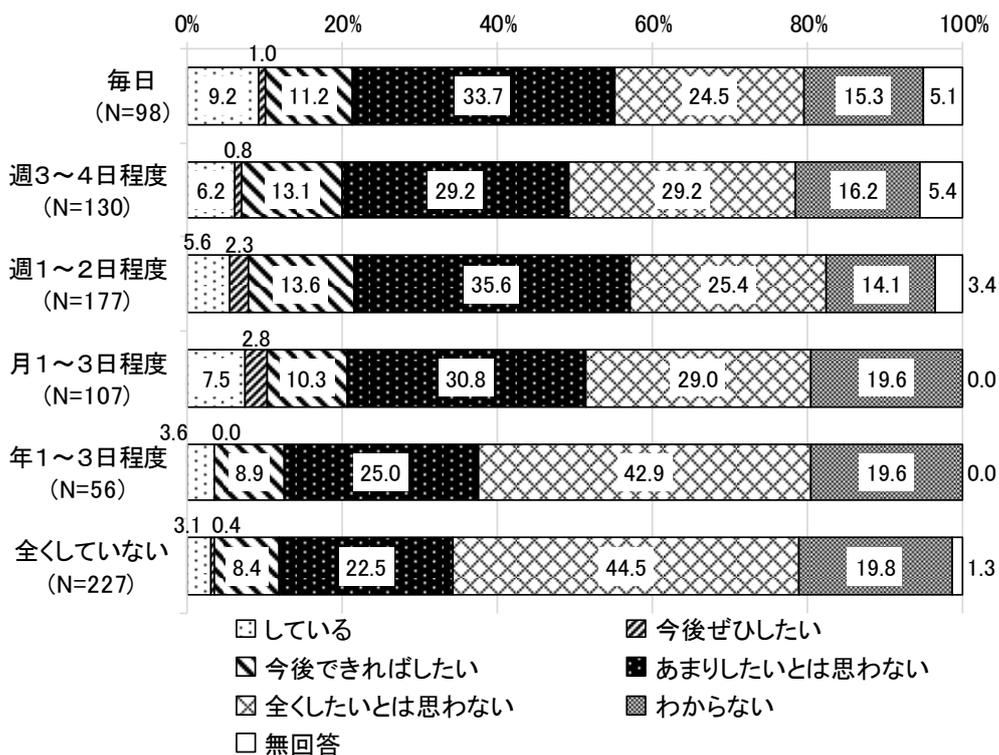
「全くしたいとは思わない」が32.8%と最も高く、ついで「あまりしたいとは思わない」が29.2%、「わからない」が17.5%となっている。

前回との比較では、「わからない」がおおよそ10ポイント減少した一方で、「全くしたいとは思わない」がおおよそ10ポイント増加した。



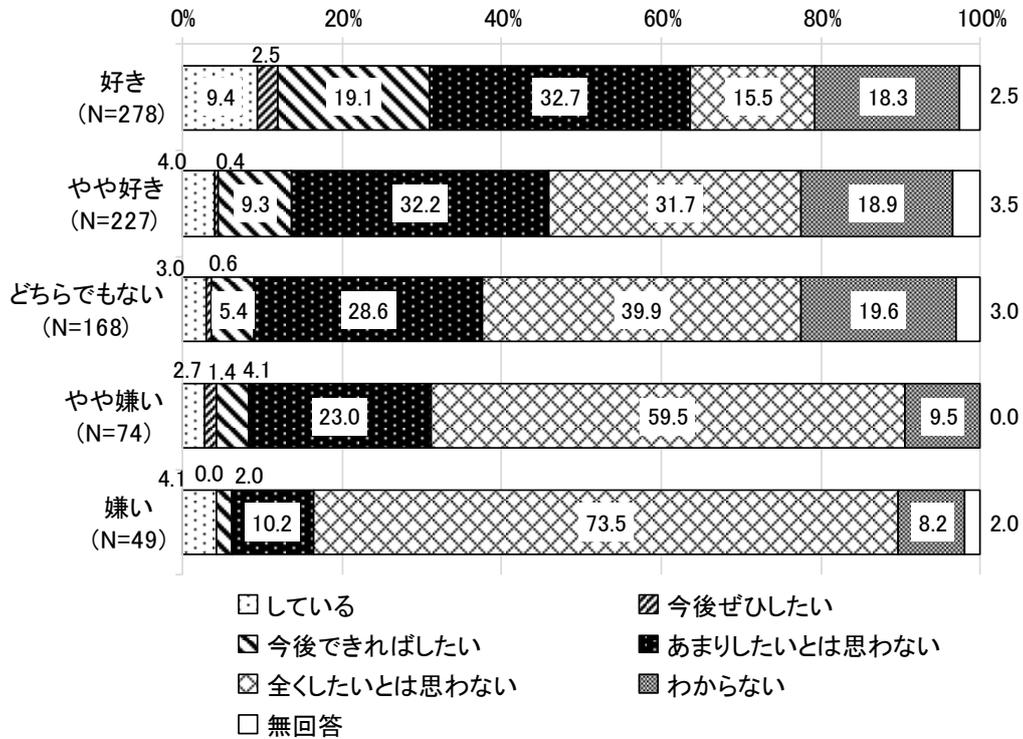
【運動頻度別にみるスポーツの支援活動の経験と今後の意向】

月1日以上運動をする人は、「している」、「今後ぜひしたい」、「今後できればしたい」のスポーツの支援活動に対して肯定的な回答の合計が2割を超えており、年3日以下の場合よりもその割合が高くなっている。



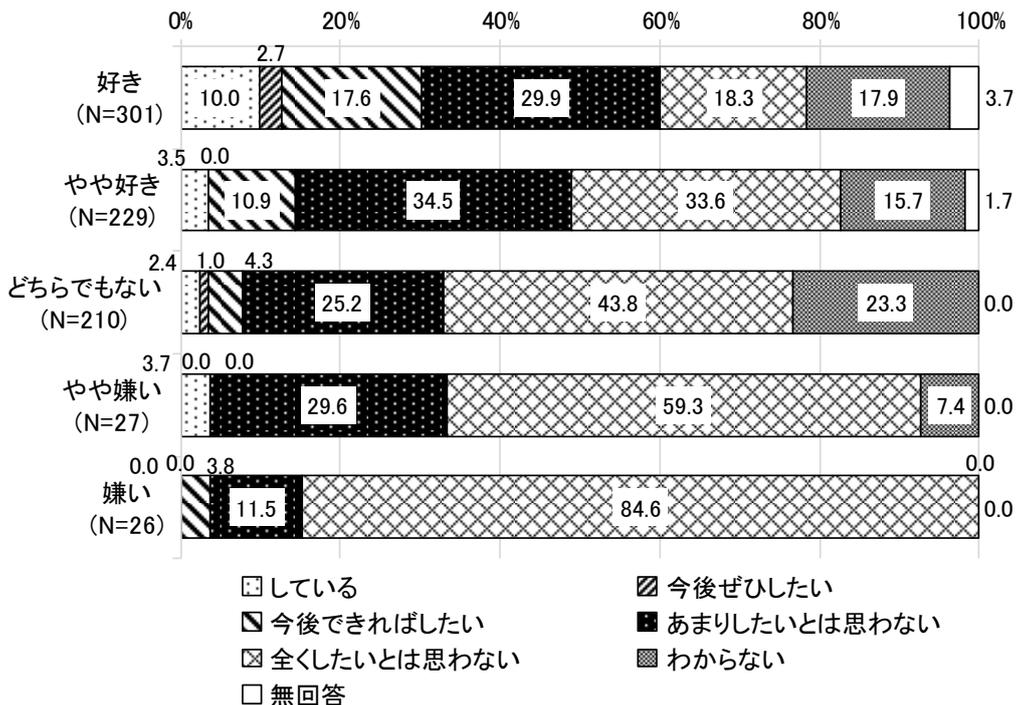
【スポーツの好嫌別にみるスポーツの支援活動の経験と今後の意向】

「好き」では「している」、「今後ぜひしたい」、「今後できればしたい」のスポーツの支援活動に対して肯定的な回答の合計が3割を超えているのに対して、「やや嫌い」と「嫌い」では「あまりしたいとは思わない」、「全くしたいとは思わない」の合計が8割を超えている。



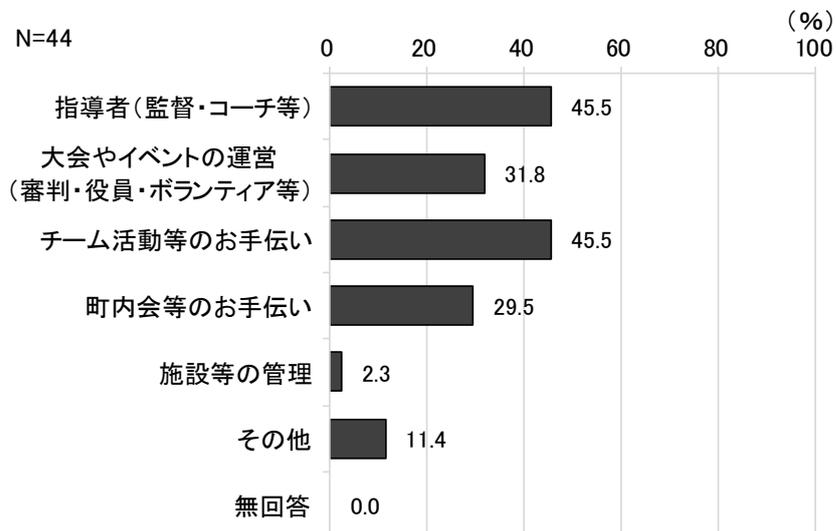
【スポーツ観戦の好嫌別にみるスポーツの支援活動の経験と今後の意向】

「好き」では、ボランティアなどの支援活動を「している」が10.0%と他と比べて、高くなっている。また、「今後ぜひしたい」と「今後できればしたい」も合わせると、およそ3割がスポーツの支援活動に対して、肯定的な回答をしている。



問 18 問 17 で、1を選んだ人にお尋ねします。それはどのような活動ですか。以下の中から3つまで選んでください。

「指導者（監督・コーチ等）」、「チーム活動等のお手伝い」が 45.5%と最も高く、ついで「大会やイベントの運営（審判・役員・ボランティア等）」が 31.8%となっている。



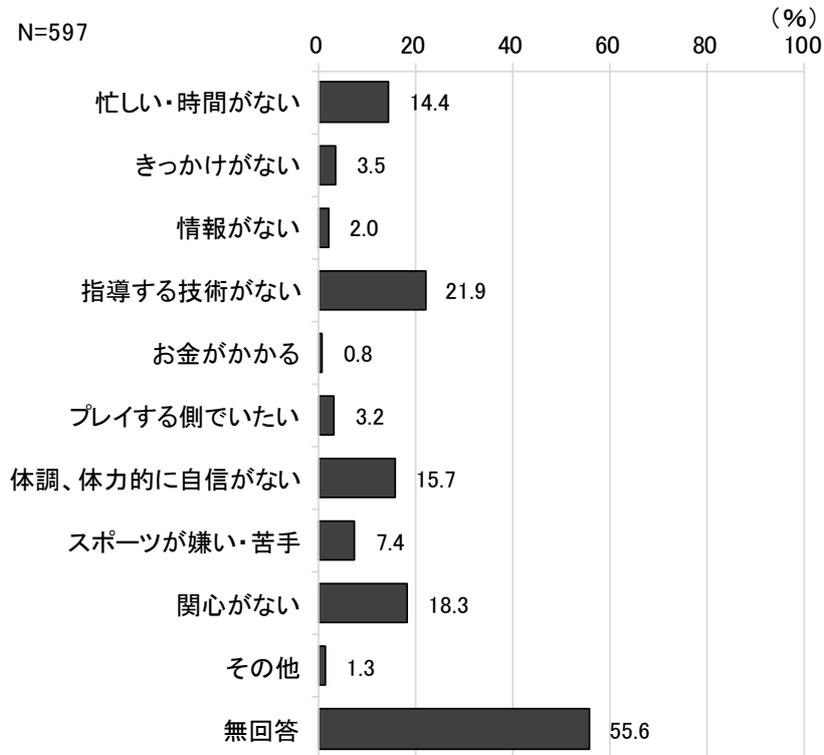
【年齢層別にみる実施したスポーツの支援活動の内容】

「40～49 歳」と「70 歳以上」以外の年齢層では、「指導者（監督・コーチ等）」が高くなっている。

	指導者(監督・コーチ等)	大会やイベントの運営(審判・役員・ボランティア等)	チーム活動等のお手伝い	町内会等のお手伝い	施設等の管理	その他	無回答
18～29歳(N=1)	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30～39歳(N=9)	55.6	33.3	44.4	22.2	0.0	33.3	0.0
40～49歳(N=13)	30.8	38.5	46.2	7.7	0.0	15.4	0.0
50～59歳(N=5)	60.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～69歳(N=7)	42.9	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0
70歳以上(N=9)	44.4	22.2	55.6	77.8	11.1	0.0	0.0

問 19 問 17 で、2～5を選んだ人にお尋ねします。現在、スポーツの指導や支援活動をしていない理由を以下の中から3つまで選んでください。

「指導する技術がない」が21.9%と最も高く、ついで「関心がない」が18.3%、「体調、体力的に自信がない」が15.7%となっている。



【年齢層別にみるスポーツの支援活動をしていない理由】

「18～29歳」、「40～49歳」、「50～59歳」では「指導する技術がない」が最も高く、「30～39歳」と「60～69歳」では「関心がない」が最も高くなっている。また、「70歳以上」になると「体調、体力的に自信がない」が最も高くなっている。

	忙しい・時間がない	きっかけがない	情報がない	指導する技術がない	お金がかかる	プレイする側でいたい	体調、体力的に自信がない
18～29歳(N=55)	14.5	5.5	5.5	20.0	3.6	3.6	5.5
30～39歳(N=64)	32.8	6.3	1.6	29.7	0.0	6.3	6.3
40～49歳(N=99)	20.2	3.0	2.0	28.3	2.0	5.1	10.1
50～59歳(N=104)	18.3	3.8	3.8	26.0	1.0	2.9	18.3
60～69歳(N=123)	9.8	4.1	0.8	17.1	0.0	0.8	16.3
70歳以上(N=146)	3.4	1.4	0.7	17.1	0.0	2.7	26.0

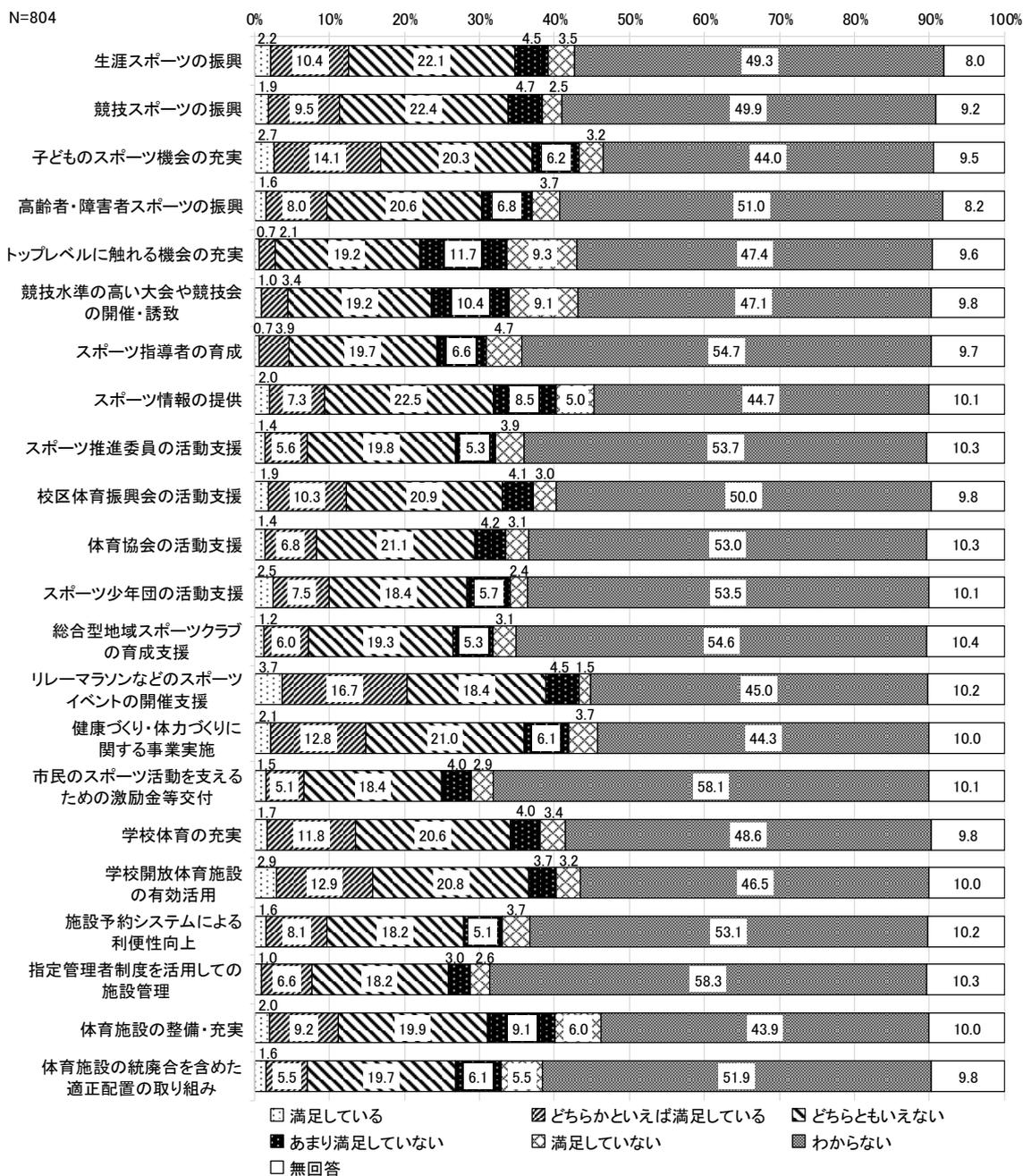
	スポーツが嫌い・苦手	関心がない	その他	無回答
18～29歳(N=55)	7.3	9.1	0.0	63.6
30～39歳(N=64)	12.5	34.4	1.6	48.4
40～49歳(N=99)	9.1	26.3	0.0	48.5
50～59歳(N=104)	8.7	17.3	1.0	56.7
60～69歳(N=123)	6.5	17.9	1.6	56.9
70歳以上(N=146)	3.4	11.0	2.7	58.2

5. 市のスポーツ施策

問 20 次のスポーツ振興施策や事業について、あなたは、現在の市の取り組みに満足していますか。各項目について、あてはまるものを、それぞれ1つだけ選んでください。

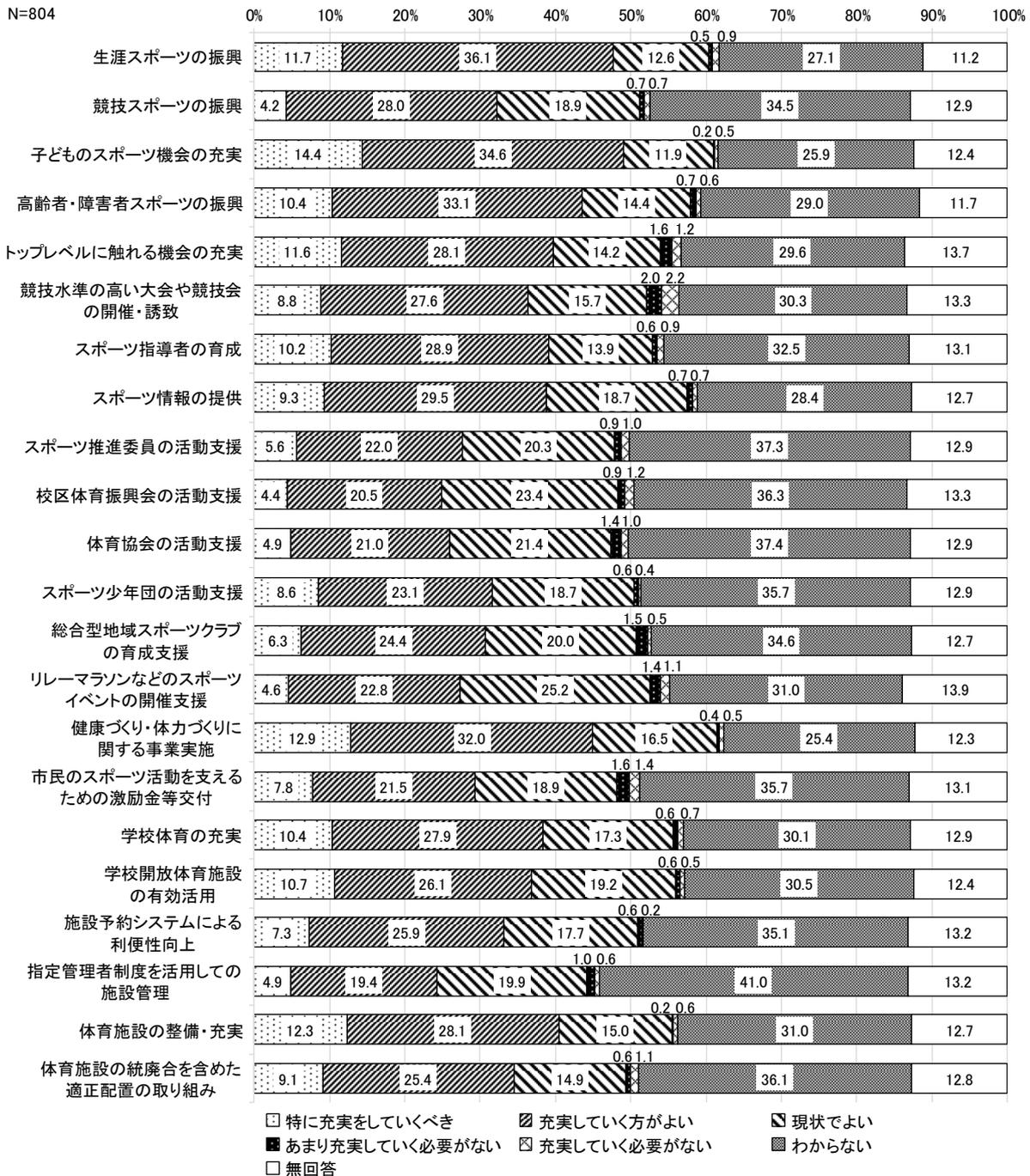
“満足している”（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）をみると、「リレーマラソンなどのスポーツイベントの開催支援」が20.4%と最も高く、ついで「子どものスポーツ機会の充実」が16.8%、「学校開放体育施設の有効活用」が15.8%となっている。

“満足していない”（「あまり満足していない」と「満足していない」の合計）をみると、「トップレベルに触れる機会の充実」が21.0%と最も高く、ついで「競技水準の高い大会や競技会の開催・誘致」が19.5%、「体育施設の整備・充実」が15.1%となっている。



問 21 次のスポーツ振興施策や事業について、あなたは、今後、市で力を入れて行う必要があると思いますか。各項目について、あてはまるものを、それぞれ1つだけ選んでください。

“充実していくべき”（「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」の合計）をみると、「子どものスポーツ機会の充実」が49.0%と最も高く、ついで「生涯スポーツの振興」が47.8%、「健康づくり・体力づくりに関する事業実施」が44.9%となっている。



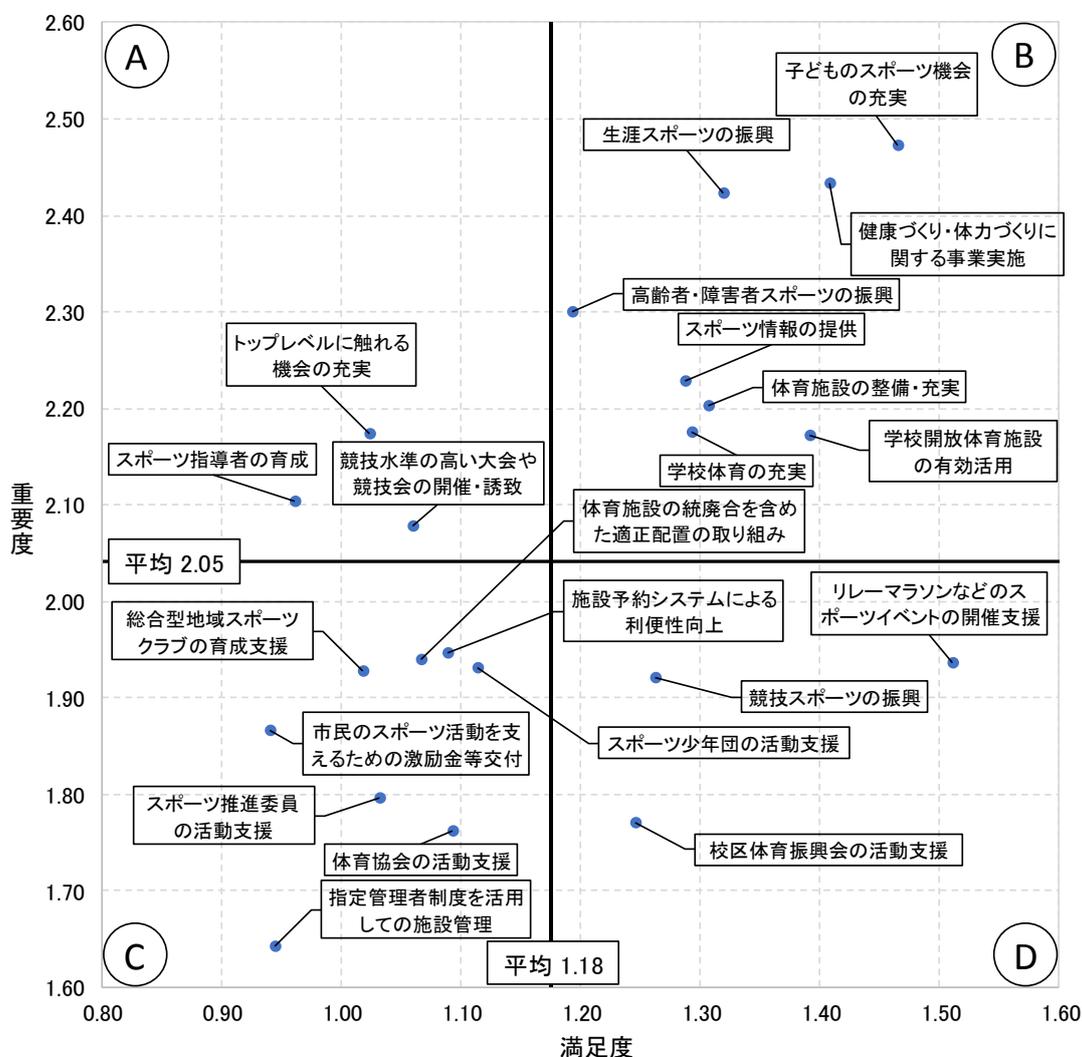
問 20 の満足度と問 21 の重要度から市民が求めている施策を検討する。

【検討方法】

算出した 22 項目の満足度と重要度の評価得点をもとに、満足度と重要度を横軸と縦軸にとりグラフ化し、それぞれの平均値により、4つの領域に分割して分析する。

【考え方】

- A：満足度が低く、重要度高い ⇒ 施策の改善や新たな施策など、優先した取組が必要
- B：満足度が高く、重要度も高い ⇒ これまで通り継続して実施することが求められる
- C：満足度が低く、重要度も低い ⇒ 施策内容の見直しや取組の方向性などを検討することが必要
- D：満足度が高く、重要度が低い ⇒ 満足度を下げることなく着実に実施することが求められる



【満足度と重要度の各選択肢に対する得点】

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足している	特に充実をしていくべき	5
2	どちらかといえば満足している	充実していく方がよい	4
3	どちらともいえない	現状でよい	3
4	あまり満足していない	あまり充実していく必要がない	2
5	満足していない	充実していく必要がない	1
6	わからない	わからない	0

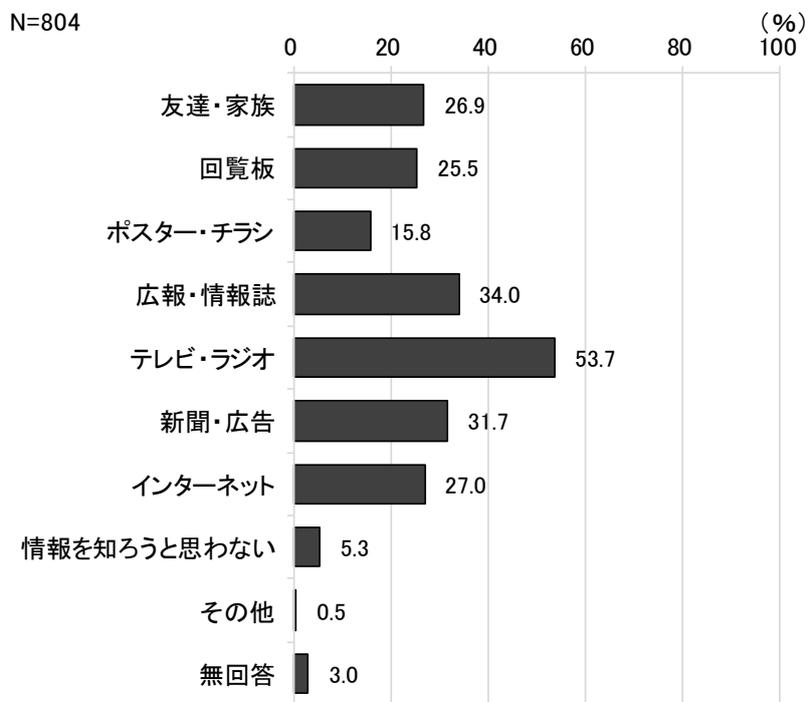
【算出式】

$$\text{満足度} = \frac{\text{満足している} \times 5 + \text{どちらかといえば満足している} \times 4 + \text{どちらともいえない} \times 3 + \text{あまり満足していない} \times 2 + \text{満足していない} \times 1 + \text{わからない} \times 0}{\text{全回答数}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{特に充実をしていくべき} \times 5 + \text{充実していく方がよい} \times 4 + \text{現状でよい} \times 3 + \text{あまり充実していく必要がない} \times 2 + \text{充実していく必要がない} \times 1 + \text{わからない} \times 0}{\text{全回答数}}$$

問 22 あなたは、スポーツに関する情報をどのようにして知ることが多いですか。以下の中から3つまで選んでください。

「テレビ・ラジオ」が53.7%と最も高く、ついで「広報・情報誌」が34.0%、「新聞・広告」が31.7%となっている。



【年齢層別にみるスポーツに関する情報の収集方法】

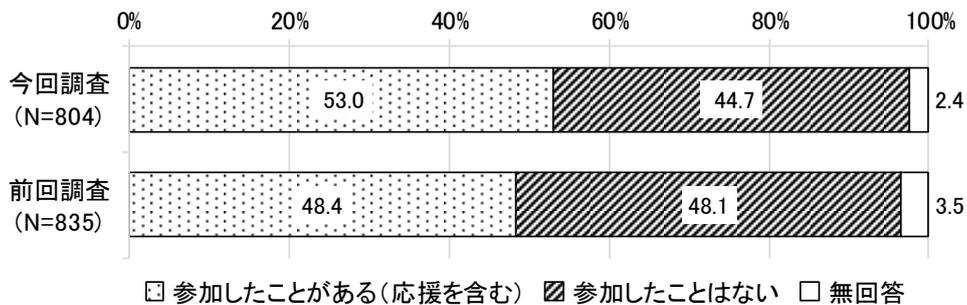
「18～29歳」と「30～39歳」では、「インターネット」が最も高く、いずれも6割以上となっている。40歳以上になると「テレビ・ラジオ」が最も高くなっている。

	友達・家族	回覧板	ポスター・ チラシ	広報・情報誌	テレビ・ラジオ	新聞・広告	インターネット
18～29歳(N=69)	37.7	4.3	14.5	13.0	59.4	13.0	60.9
30～39歳(N=91)	41.8	14.3	18.7	24.2	45.1	16.5	60.4
40～49歳(N=139)	34.5	21.6	18.7	37.4	45.3	15.8	32.4
50～59歳(N=136)	23.5	22.8	16.9	36.8	61.0	28.7	37.5
60～69歳(N=154)	21.4	28.6	16.9	39.0	52.6	39.6	13.0
70歳以上(N=205)	18.5	41.0	11.7	38.5	57.6	51.2	2.0
	情報を知ろうと 思わない	その他	無回答				
18～29歳(N=69)	5.8	1.4	0.0				
30～39歳(N=91)	8.8	2.2	0.0				
40～49歳(N=139)	7.2	0.0	2.2				
50～59歳(N=136)	4.4	0.0	0.7				
60～69歳(N=154)	5.2	0.6	3.2				
70歳以上(N=205)	3.4	0.0	5.9				

問 23 あなたは、市や校区体育振興会(町内会)などが主催するスポーツ事業(運動会・スポーツ大会・スポーツ教室・講習会等)に参加したことがありますか。

「参加したことがある(応援を含む)」が 53.0%、「参加したことはない」が 44.7%となっている。

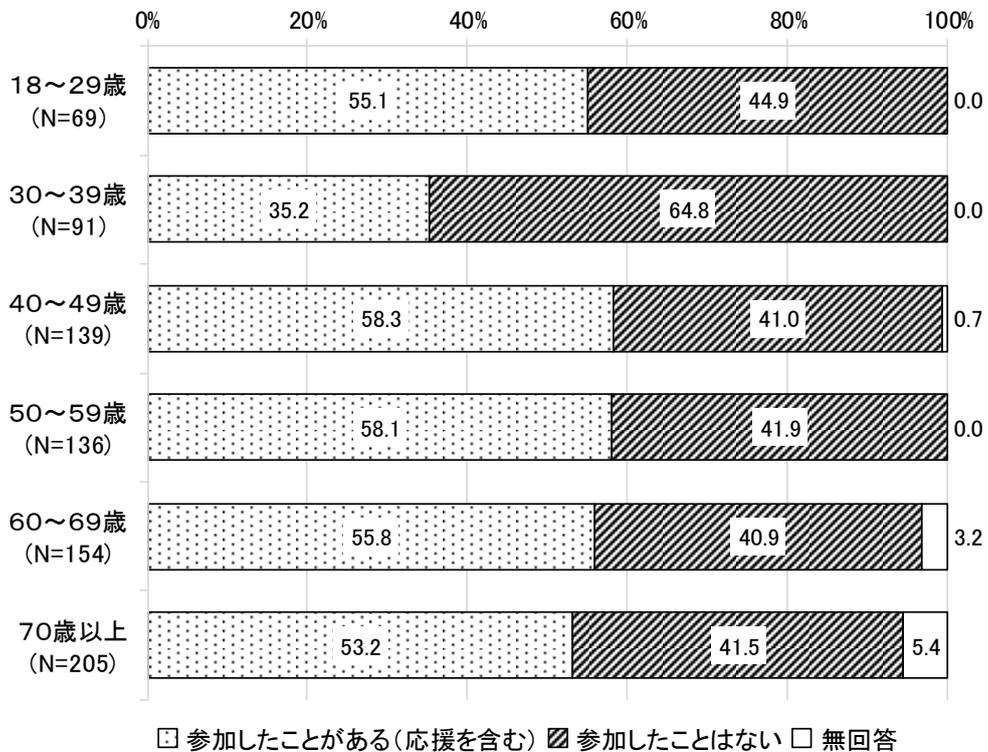
前回との比較では、「参加したことがある(応援を含む)」がやや増加したが、その他大きな変化はみられない。



※今回調査から「参加したことがある」「応援や観戦・運営だけに参加したことがある」は、「参加したことがある(応援を含む)」としている。

【年齢層別に見るスポーツ事業への参加状況】

「30～39歳」では、「参加したことがある(応援を含む)」が 35.2%となっているが、その他の年齢層では5割を超えている。



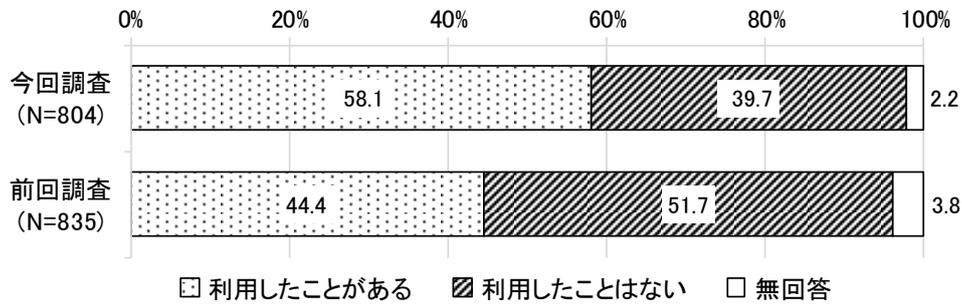
【小学校区別にみるスポーツ事業への参加状況】

「国府小学校区」、「御油小学校区」、「代田小学校区」、「一宮西部小学校区」、「御津南部小学校区」では、「参加したことがある（応援を含む）」が6割を超えて、他の小学校区よりも高くなっている。

	参加したことがある (応援を含む)	参加したことはない	無回答
豊川小学校区(N=37)	43.2	54.1	2.7
東部小学校区(N=29)	51.7	48.3	0.0
桜木小学校区(N=25)	44.0	56.0	0.0
三蔵子小学校区(N=47)	59.6	38.3	2.1
千両小学校区(N=5)	40.0	40.0	20.0
牛久保小学校区(N=35)	51.4	48.6	0.0
中部小学校区(N=66)	59.1	34.8	6.1
八南小学校区(N=46)	52.2	41.3	6.5
平尾小学校区(N=20)	50.0	50.0	0.0
国府小学校区(N=55)	65.5	34.5	0.0
桜町小学校区(N=19)	47.4	52.6	0.0
御油小学校区(N=46)	60.9	39.1	0.0
天王小学校区(N=19)	63.2	36.8	0.0
代田小学校区(N=34)	67.6	26.5	5.9
金屋小学校区(N=25)	64.0	36.0	0.0
豊小学校区(N=29)	65.5	34.5	0.0
一宮東部小学校区(N=19)	68.4	26.3	5.3
一宮西部小学校区(N=35)	62.9	37.1	0.0
一宮南部小学校区(N=10)	60.0	30.0	10.0
菽小学校区(N=10)	40.0	40.0	20.0
長沢小学校区(N=9)	33.3	66.7	0.0
赤坂小学校区(N=28)	53.6	46.4	0.0
御津北部小学校区(N=13)	30.8	69.2	0.0
御津南部小学校区(N=33)	66.7	33.3	0.0
小坂井東小学校区(N=42)	23.8	76.2	0.0
小坂井西小学校区(N=50)	40.0	58.0	2.0
校区不明(N=6)	16.7	83.3	0.0

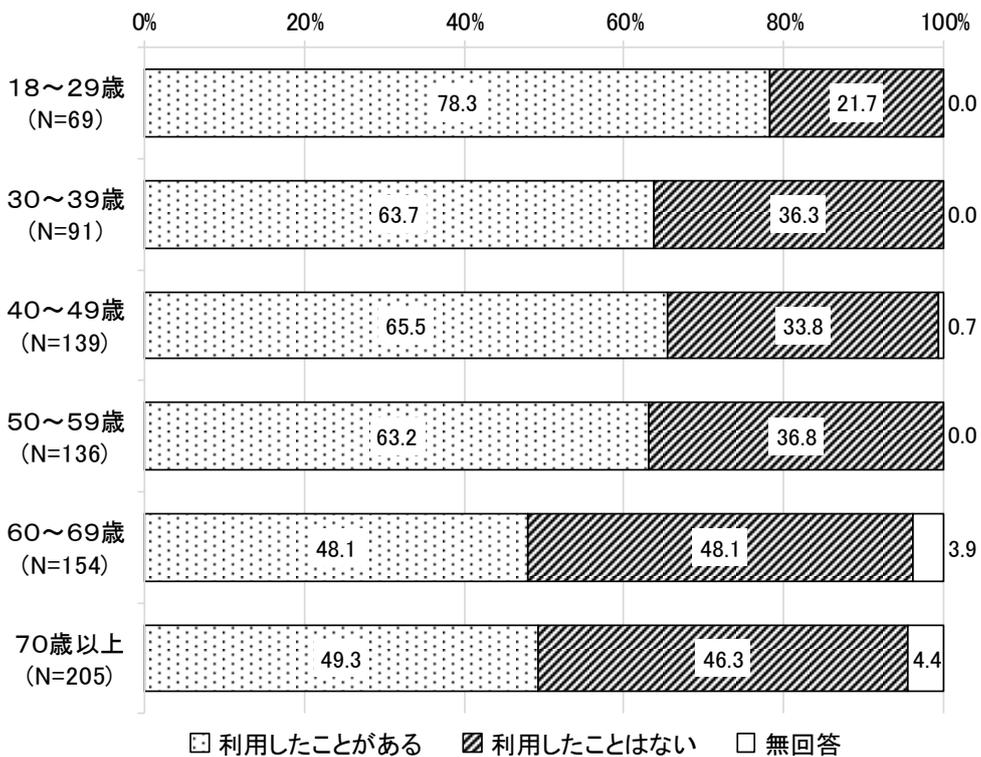
問 24 あなたは、市の体育施設を利用したことがありますか。

「利用したことがある」が 58.1%、「利用したことはない」が 39.7%となっている。
 前回との比較では、「利用したことがある」がおよそ 15 ポイント増加した。



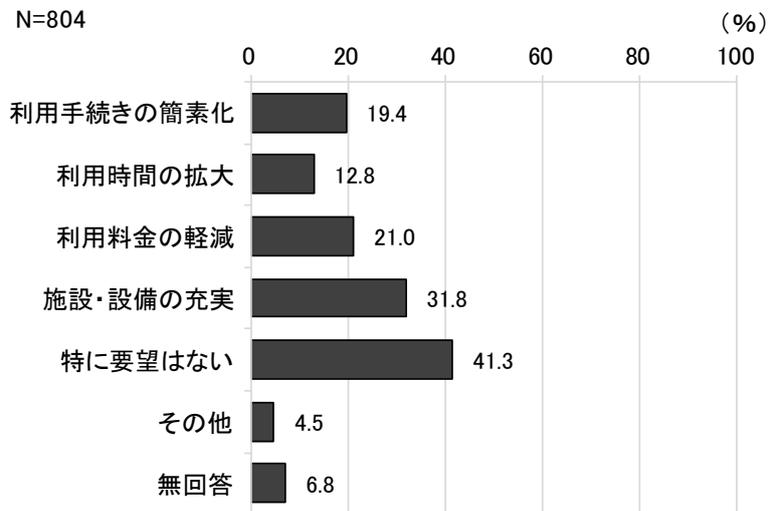
【年齢層別にみる市の体育施設の利用状況】

「利用したことがある」は「18～29 歳」で最も高く、78.3%となっている。60 歳以上になると「利用したことがある」は 5 割未満となっている。



問 25 あなたは、市の体育施設について要望はありますか。以下の中からいくつでも選んでください。

「特に要望はない」が41.3%と最も高く、ついで「施設・設備の充実」が31.8%、「利用料金の軽減」が21.0%となっている。



【年齢層別にみる体育施設に関する要望】

「30～39歳」を除いて、「特に要望はない」が最も高くなっている。「30～39歳」は「施設・設備の充実」が50.5%と最も高くなっている。

	利用手続きの簡素化	利用時間の拡大	利用料金の軽減	施設・設備の充実	特に要望はない	その他	無回答
18～29歳(N=69)	20.3	18.8	37.7	31.9	39.1	4.3	0.0
30～39歳(N=91)	29.7	20.9	24.2	50.5	26.4	4.4	1.1
40～49歳(N=139)	18.7	18.0	22.3	36.0	40.3	4.3	1.4
50～59歳(N=136)	19.1	11.0	22.1	29.4	41.2	7.4	3.7
60～69歳(N=154)	19.5	11.7	17.5	35.7	41.6	2.6	7.8
70歳以上(N=205)	16.1	6.3	16.1	21.0	47.3	4.4	16.1

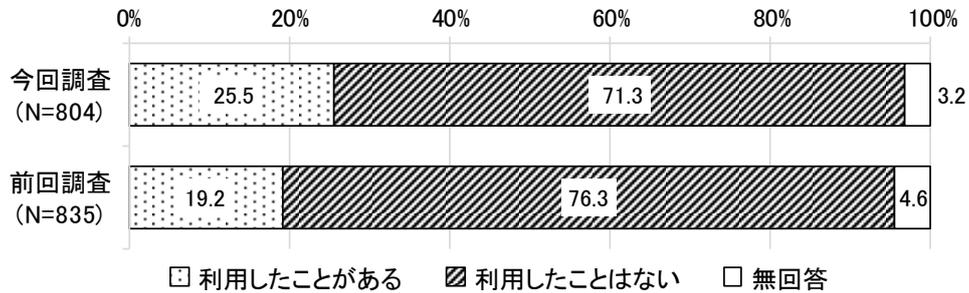
【市の体育施設の利用状況別にみる体育施設に関する要望】

「利用したことがある」では「施設・設備の充実」が42.8%となっており、「利用したことはない」と比べて、およそ25ポイントの差がみられる。一方で「利用したことはない」では「特に要望はない」が57.7%で最も高くなっており、「利用したことがある」よりもおよそ25ポイント高くなっている。

	利用手続きの簡素化	利用時間の拡大	利用料金の軽減	施設・設備の充実	特に要望はない	その他	無回答
利用したことがある(N=467)	24.6	16.5	27.8	42.8	31.5	3.2	3.6
利用したことはない(N=319)	12.9	8.2	11.9	17.2	57.7	6.6	6.9

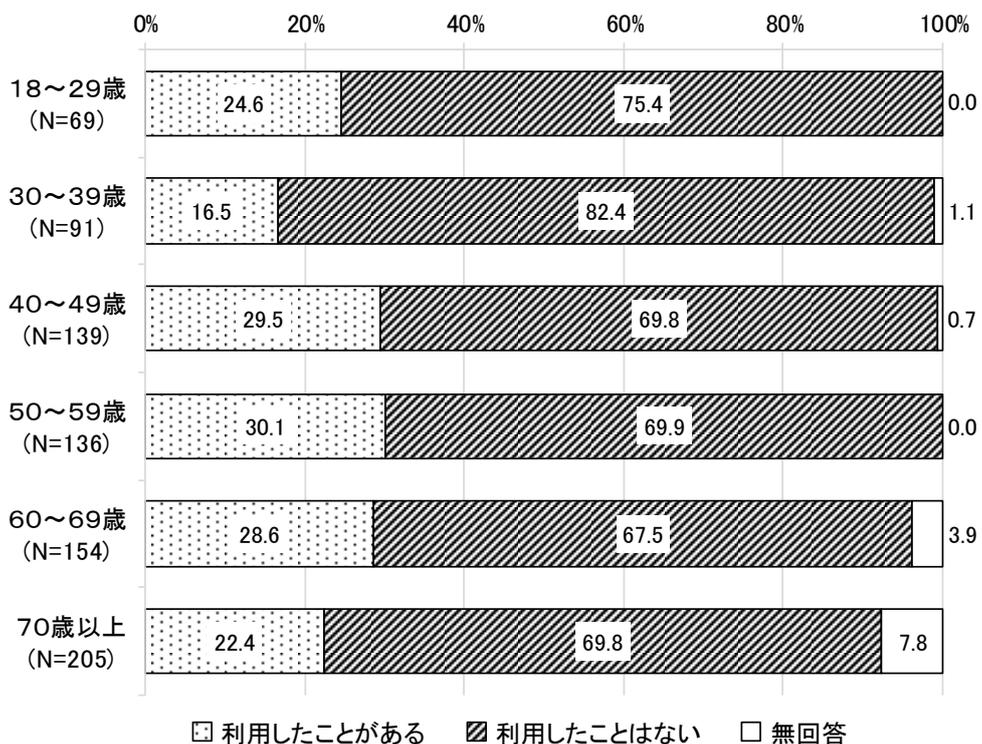
問 26 あなたは、学校開放体育施設を利用したことがありますか。

「利用したことがある」が25.5%、「利用したことはない」が71.3%となっている。
 前回との比較では、「利用したことがある」が増加したが、その他大きな変化はみられない。



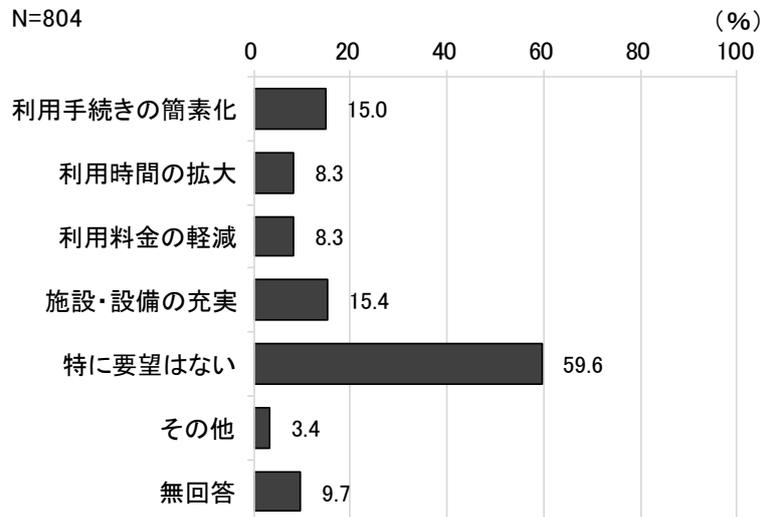
【年齢層別にみる学校開放体育施設の利用状況】

いずれの年齢層も「利用したことはない」が「利用したことがある」を大きく上回っており、6割以上となっている。



問 27 あなたは、学校開放体育施設について要望はありますか。以下の中からいくつでも選んでください。

「特に要望はない」が 59.6%と最も高く、ついで「施設・設備の充実」が 15.4%、「利用手続きの簡素化」が 15.0%となっている。



【年齢層別にみる学校開放体育施設に関する要望】

いずれの年齢層も「特に要望はない」が最も高く、5割から7割弱となっている。

	利用手続きの簡素化	利用時間の拡大	利用料金の軽減	施設・設備の充実	特に要望はない	その他	無回答
18～29歳(N=69)	11.6	14.5	5.8	17.4	62.3	1.4	4.3
30～39歳(N=91)	25.3	14.3	13.2	29.7	51.6	2.2	3.3
40～49歳(N=139)	16.5	7.9	9.4	16.5	61.2	5.8	3.6
50～59歳(N=136)	17.6	5.9	8.1	10.3	67.6	4.4	2.9
60～69歳(N=154)	14.3	7.8	9.7	20.1	59.1	1.9	9.1
70歳以上(N=205)	10.2	6.3	5.9	8.3	55.1	3.4	22.9

【学校開放施設の利用状況別にみる学校開放体育施設に関する要望】

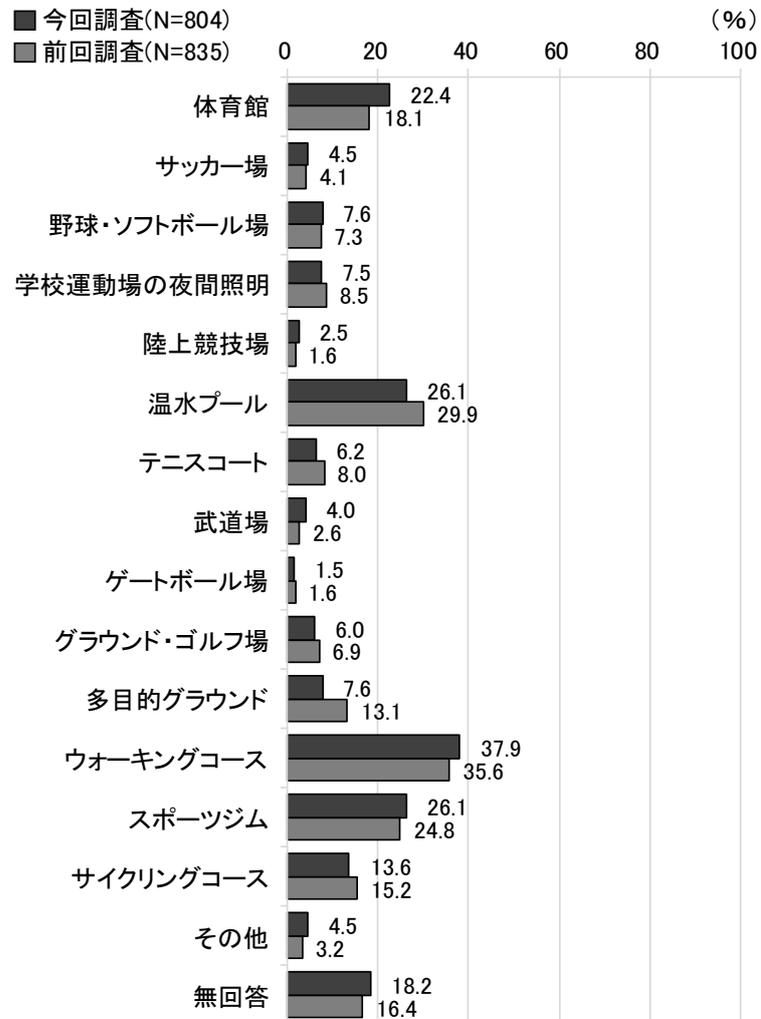
利用の有無にかかわらず、「特に要望はない」が最も高くなっているが、「利用したことはない」が「利用したことがある」よりもおよそ 25 ポイント高くなっている。

	利用手続きの簡素化	利用時間の拡大	利用料金の軽減	施設・設備の充実	特に要望はない	その他	無回答
利用したことがある(N=205)	29.8	15.6	14.1	27.8	43.9	2.4	5.4
利用したことはない(N=573)	10.3	5.9	6.6	11.7	67.4	3.8	8.0

問 28 あなたは、今後、市内の体育施設で特に整備・充実してほしい施設があれば、以下の中から3つまで選んでください。

「ウォーキングコース」が37.9%と最も高く、ついで「温水プール」、「スポーツジム」が26.1%となっている。

前回との比較では、「多目的グラウンド」がやや減少したが、その他大きな変化はみられない。



【性別・年齢層別にみる整備・充実してほしい施設】

「男性」では40歳以上、「女性」では50歳以上で「ウォーキングコース」が最も高くなっているが、「18～29歳」では、男性・女性ともに「スポーツジム」が最も高くなっている。

		体育館	サッカー場	野球・ソフト ボール場	学校運動場の 夜間照明	陸上競技場	温水プール
男性	18～29歳(N=27)	37.0	14.8	11.1	0.0	7.4	37.0
	30～39歳(N=41)	31.7	4.9	7.3	12.2	9.8	34.1
	40～49歳(N=55)	16.4	12.7	10.9	9.1	1.8	30.9
	50～59歳(N=61)	24.6	8.2	16.4	8.2	3.3	16.4
	60～69歳(N=65)	21.5	7.7	12.3	9.2	6.2	23.1
	70歳以上(N=94)	12.8	1.1	13.8	7.4	1.1	16.0
女性	18～29歳(N=41)	36.6	0.0	2.4	14.6	2.4	22.0
	30～39歳(N=50)	40.0	2.0	8.0	14.0	0.0	42.0
	40～49歳(N=84)	29.8	4.8	3.6	10.7	3.6	35.7
	50～59歳(N=75)	18.7	0.0	5.3	6.7	0.0	33.3
	60～69歳(N=89)	20.2	2.2	4.5	2.2	0.0	20.2
	70歳以上(N=110)	13.6	4.5	0.9	2.7	1.8	22.7

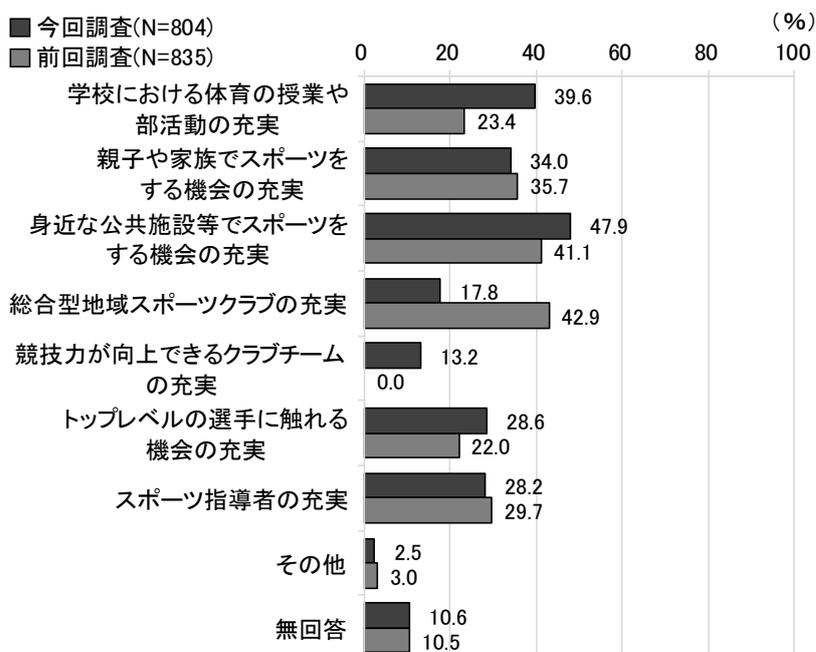
		テニスコート	武道場	ゲートボール場	グラウンド・ ゴルフ場	多目的 グラウンド	ウォーキング コース
男性	18～29歳(N=27)	14.8	7.4	0.0	0.0	18.5	7.4
	30～39歳(N=41)	7.3	9.8	2.4	7.3	9.8	12.2
	40～49歳(N=55)	12.7	9.1	0.0	1.8	9.1	32.7
	50～59歳(N=61)	8.2	9.8	0.0	8.2	8.2	39.3
	60～69歳(N=65)	1.5	4.6	0.0	9.2	13.8	49.2
	70歳以上(N=94)	5.3	2.1	4.3	14.9	9.6	43.6
女性	18～29歳(N=41)	12.2	0.0	0.0	0.0	4.9	34.1
	30～39歳(N=50)	4.0	2.0	0.0	2.0	2.0	28.0
	40～49歳(N=84)	15.5	4.8	0.0	1.2	7.1	33.3
	50～59歳(N=75)	4.0	2.7	0.0	0.0	4.0	46.7
	60～69歳(N=89)	2.2	1.1	2.2	2.2	6.7	49.4
	70歳以上(N=110)	0.0	1.8	4.5	10.9	5.5	40.9

		スポーツジム	サイクリング コース	その他	無回答
男性	18～29歳(N=27)	40.7	18.5	11.1	3.7
	30～39歳(N=41)	29.3	24.4	4.9	12.2
	40～49歳(N=55)	27.3	14.5	0.0	10.9
	50～59歳(N=61)	32.8	19.7	6.6	11.5
	60～69歳(N=65)	23.1	18.5	1.5	16.9
	70歳以上(N=94)	8.5	12.8	5.3	26.6
女性	18～29歳(N=41)	41.5	7.3	4.9	19.5
	30～39歳(N=50)	48.0	14.0	8.0	6.0
	40～49歳(N=84)	32.1	11.9	7.1	10.7
	50～59歳(N=75)	32.0	16.0	4.0	12.0
	60～69歳(N=89)	29.2	11.2	3.4	23.6
	70歳以上(N=110)	10.0	6.4	2.7	32.7

問 29 あなたは、子どものスポーツ機会を充実するために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。
以下の中からいくつか選んでください。

「身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実」が47.9%と最も高く、ついで「学校における体育の授業や部活動の充実」が39.6%、「親子や家族でスポーツをする機会の充実」が34.0%となっている。

前回との比較では、「トップレベルの選手に触れる機会の充実」が増加したが、大きな変化はみられない。



※「競技力が向上できるクラブチームの充実」は今回調査から追加された選択肢となっている。

【年齢層別にみる子どものスポーツ機会の充実のために効果的と思う施策】

「40～49歳」を除き、「身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実」が最も高くなっている。「40～49歳」は「学校における体育の授業や部活動の充実」が46.0%で最も高くなっている。

	学校における体育の授業や部活動の充実	親子や家族でスポーツをする機会の充実	身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実	総合型地域スポーツクラブの充実	競技力が向上できるクラブチームの充実	トップレベルの選手に触れる機会の充実	スポーツ指導者の充実
18～29歳(N=69)	46.4	44.9	52.2	26.1	17.4	33.3	24.6
30～39歳(N=91)	54.9	47.3	64.8	35.2	18.7	30.8	27.5
40～49歳(N=139)	46.0	33.8	43.2	16.5	13.7	28.8	26.6
50～59歳(N=136)	44.9	25.0	47.1	18.4	14.7	36.0	33.1
60～69歳(N=154)	26.0	34.4	49.4	14.9	9.7	31.8	29.2
70歳以上(N=205)	33.7	30.7	42.9	10.2	11.2	19.5	27.8

	その他	無回答
18～29歳(N=69)	4.3	2.9
30～39歳(N=91)	1.1	1.1
40～49歳(N=139)	3.6	3.6
50～59歳(N=136)	1.5	5.1
60～69歳(N=154)	3.2	12.3
70歳以上(N=205)	1.5	22.9

【中学校区別にみる子どものスポーツ機会の充実のために効果的と思う施策】

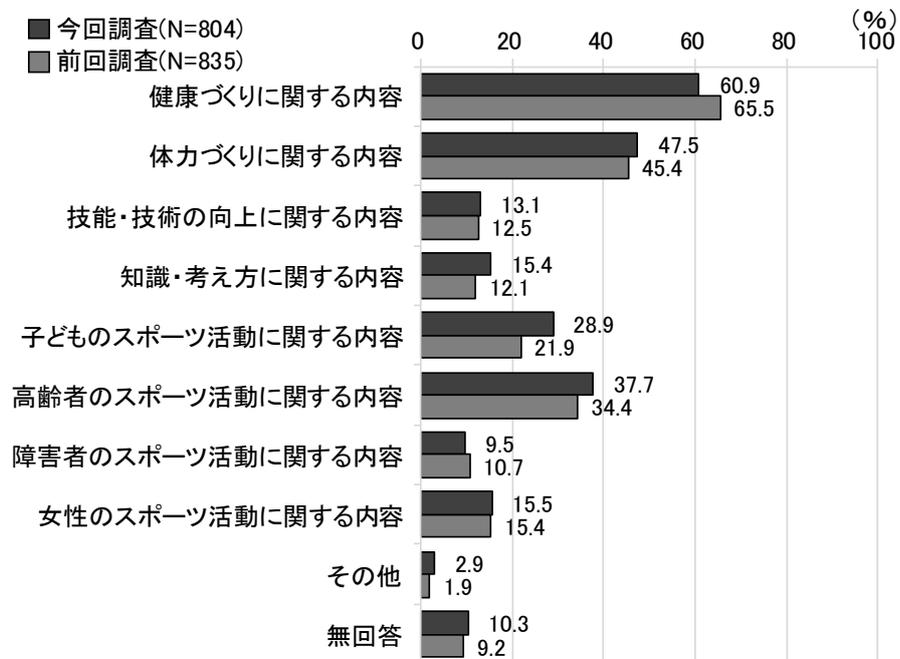
「中部中学校区」、「音羽中学校区」では「学校における体育や部活動の充実」が最も高く、およそ4割から4割半ばとなっている。その他の中学校区では「身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実」がおおよそ4割半ばから5割で最も高くなっている。

	学校における体育の授業や部活動の充実	親子や家族でスポーツをする機会の充実	身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実	総合型地域スポーツクラブの充実	競技力が向上できるクラブチームの充実	トップレベルの選手に触れる機会の充実	スポーツ指導者の充実	その他	無回答
東部中学校区 (N=120)	34.2	30.0	50.8	18.3	10.0	32.5	25.0	1.7	7.5
南部中学校区 (N=120)	45.8	35.8	48.3	15.0	12.5	23.3	31.7	0.8	14.2
中部中学校区 (N=71)	40.8	36.6	36.6	21.1	14.1	29.6	29.6	1.4	11.3
西部中学校区 (N=101)	41.6	29.7	50.5	18.8	11.9	19.8	23.8	4.0	10.9
代田中学校区 (N=53)	35.8	45.3	50.9	11.3	13.2	34.0	26.4	0.0	9.4
金屋中学校区 (N=72)	40.3	34.7	50.0	23.6	15.3	34.7	33.3	2.8	6.9
一宮中学校区 (N=64)	48.4	39.1	50.0	9.4	14.1	26.6	32.8	3.1	9.4
音羽中学校区 (N=47)	44.7	38.3	42.6	17.0	14.9	29.8	34.0	2.1	4.3
御津中学校区 (N=46)	30.4	23.9	50.0	30.4	17.4	34.8	19.6	0.0	10.9
小坂井中学校区 (N=92)	33.7	34.8	45.7	14.1	14.1	29.3	27.2	5.4	15.2
校区不明 (N=6)	83.3	50.0	83.3	66.7	33.3	50.0	50.0	0.0	0.0

問 30 今後のスポーツの教室・研修会や講演会はどのような内容で開催してほしいですか。以下の中からいくつかでも選んでください。

「健康づくりに関する内容」が60.9%と最も高く、ついで「体力づくりに関する内容」が47.5%、「高齢者のスポーツ活動に関する内容」が37.7%となっている。

前回との比較では、「子どものスポーツ活動に関する内容」が増加している。



※今回調査から「中高年のスポーツ活動に関する内容」は「高齢者のスポーツ活動に関する内容」となっている。

【性別・年齢層別にみる講演会等で扱ってほしい内容】

男性・女性ともに「18～29歳」では「体力づくりに関する内容」、「30～39歳」では「子どものスポーツ活動に関する内容」が最も高くなっている。

		健康づくりに 関する内容	体力づくりに 関する内容	技能・技術の 向上に関する 内容	知識・考え方に 関する内容	子どものスポー ツ活動に関する 内容	高齢者の スポーツ活動 に関する内容
男性	18～29歳(N=27)	37.0	44.4	37.0	29.6	44.4	3.7
	30～39歳(N=41)	36.6	34.1	17.1	19.5	39.0	26.8
	40～49歳(N=55)	52.7	40.0	25.5	20.0	36.4	14.5
	50～59歳(N=61)	77.0	62.3	16.4	19.7	31.1	36.1
	60～69歳(N=65)	61.5	50.8	12.3	21.5	23.1	49.2
	70歳以上(N=94)	67.0	44.7	8.5	12.8	26.6	58.5
女性	18～29歳(N=41)	58.5	61.0	19.5	17.1	39.0	12.2
	30～39歳(N=50)	54.0	42.0	16.0	12.0	56.0	18.0
	40～49歳(N=84)	57.1	42.9	13.1	13.1	42.9	19.0
	50～59歳(N=75)	80.0	57.3	8.0	13.3	20.0	32.0
	60～69歳(N=89)	68.5	56.2	7.9	14.6	12.4	57.3
	70歳以上(N=110)	56.4	40.9	6.4	10.0	17.3	59.1

		障害者の スポーツ活動 に関する内容	女性のスポー ツ活動に関する 内容	その他	無回答
男性	18～29歳(N=27)	7.4	7.4	3.7	11.1
	30～39歳(N=41)	7.3	7.3	9.8	7.3
	40～49歳(N=55)	10.9	3.6	1.8	5.5
	50～59歳(N=61)	8.2	9.8	3.3	8.2
	60～69歳(N=65)	7.7	6.2	4.6	7.7
	70歳以上(N=94)	9.6	4.3	2.1	11.7
女性	18～29歳(N=41)	4.9	29.3	2.4	4.9
	30～39歳(N=50)	10.0	24.0	0.0	4.0
	40～49歳(N=84)	11.9	19.0	1.2	6.0
	50～59歳(N=75)	9.3	29.3	2.7	2.7
	60～69歳(N=89)	12.4	27.0	3.4	14.6
	70歳以上(N=110)	9.1	15.5	1.8	21.8

6. 自由意見

問 スポーツ振興についてアイデアやご意見等がありましたら、自由にご記入ください。

豊川市のスポーツに関するご意見については、175 件のご意見をいただいた。できる限り原文に忠実に記述しているが、不適切な表現は一部修正している。また、誤字等についても修正している。

回答詳細

① スポーツ施設

- 今ツツジで赤塚山公園と書かれていて立派ですが、観覧席にしていただきプロ選手のプレーが見られたら楽しいです。堤防だから無理でしょうか。
- 市内球技場の利用時、時期が合致するとグラウンドの予約が協会であまり一般は利用しづらい。また、そのような施設は一般にも開放されているが、我々がソフトボールなどで利用することで使用しにくさは有ると考える。従って、時間帯による利用区分は必要。高齢者及び障がい者のスポーツ活動については、そのものの活用はもちろん、健常者と共に競技ができるなど、活動のバリアフリー化をお願いしたい。日頃より、体育振興や推進など豊川市の活性化に向けた取り組みご苦労様です。まだまだ問題や課題は山積みしていますが頑張って下さい。
- 設備の充実が整い、老朽化した設備の改善と一部の利用者向けではなく、老若男女が差別なく利用できるシステムにして欲しいです。維持は大変ではありますが、市民の為の税金使用は歓迎されるものと思います。
- 市民プールが老朽化していてさみしい感じがするので、新設して欲しいなと思います。
- 西小坂井中央公園内に老人が運動できる施設、例えば竹踏み・芝生内で歩く場所など片隅で良いので作っていただければ幸いに存じます。
- 陸上競技場に照明をつけて下さい。
- 障害者でも利用できる施設の拡充です。温水プールを(小坂井以外にも)増やす。
- 公園などでボール遊びのできる場所を増やして欲しい。
- ボルダリング施設があるとおもしろいと思います。
- 民間スポーツクラブに 30 分位で筋トレができるような色々な器具を充実させて、安価で気軽に使えるような施設を各中学校校区に一ヶ所ずつ設けて欲しい。公民館の一部を常設使用しては。(ちなみに 1 ヶ月 6000 円位お金がかかるのは負担が大きい。)
- ダンス人口が増えてきたように思います。リーズナブルに使用できるスタジオ(鏡のついた)が増えると嬉しいです。レッスン以外で自主的に練習したいと思って施設を借りようとしても料金が高すぎたり、鏡がついていなかったり、習い事の教室が前もって先々まで予約をいれていたり、なかなか利用することができません。
- 単にスポーツ施設の充当だけでなく、ゴミ処理、太陽光などとの循環型で市民と共生で

- きる施設の計画検討を頂きたい。
- プロ野球の公式戦ができる位の野球場があっても良いのではないのでしょうか？わざわざ狭い岩田球場に行くのだから、豊川にもっと広い野球場を作って下さい。
 - 施設管理人の見直し。
 - 市民プールの改装・改築してリニューアルオープンする。
 - 指定管理者制度について施設の管理範囲を明示（公開）して欲しい。例えばテニスコートネットの損傷の放置。枯葉の掃除。時計の故障の放置。駐車場ゲート故障の放置。この制度導入後、管理のレベルが落ちている。
 - 御津町に住み、ハートフルホール、御津体育館を利用しています。車の運転をしませんので、自転車で行ける範囲の施設でスポーツできるのは有難いです。自転車で行けるスポーツ施設を無くさないで下さい。
 - 市民プールを夏の間だけでなく年間利用出来るような施設になったらと思います。
 - 小中学校のナイター設備の充実。体育館開放。
 - 使用できるものを閉鎖するな。豊川市民プール、改装して継続しろよ。
 - 公園でスケボーの練習をしているグループに対し、公園内禁止の札を立てたら彼らは反発を繰り返した。（物置破損、落書き等）この件で市内にスケボーのできる施設をつくってあげたら、こういう出来事は起こらないと思う。（田原市はある）なんでも禁止禁止しては彼らのやる気をそぐ結果となる。
 - 親子で気軽に手頃に参加、体験できる施設があるとよいなと思う。サークルなどに加入しないといけないのでは、少し踏み込みにくい。
 - 子どもも大人も楽しめるスポーツで汗を流したい。アスレチックが出来る場所を作って欲しい。無料で遊べる施設が欲しい。
 - 市民プールを無くすのであれば、他市にあるような小さな子ども（オムツ有りでも）が使えるような、広い室内プールが欲しい。造波プールや流れるプールがあるような、小坂井の室内プールしか無くなるのは残念。
 - 陸上競技場の営業時間を延長して欲しい。
 - グランドゴルフ場
 - 豊川市営テニスコートをもっと綺麗にして欲しい。クレークコートなので人工芝に。
 - 自分達の身近にある施設が、気軽に思うように使用出来ない。もっともっと身近にある施設が簡単に利用出来るようになれば、スポーツ人口も増えていくと思う。余りにも制約がありすぎる。身近な施設の利用法を考えてもらいたい。
 - 小坂井の温水プールの開始時間を一年中同じにしてほしいです。男子脱衣所と女子脱衣所の奥に障がい者用の脱衣所がありますが、1人でそこまで行けない人は夫婦で別々に行けないので利用できません。入った先は二人で行動できますので、どうにかありませんか。
 - 現在は介護で時間がままならないですが、介護に負けない体力づくりをしてゆく施設を作っていただきたいです。
 - ラケットボール施設を新設して頂きたいです。
 - 誰でも気軽にボルダリング（クライミング）ができる施設があるといいです。

- 生涯スポーツという考えから、各地域の施設、設備の充実は、けが等の防止の観点からも必要だと思われます。また夏期での活動が年々気温が高く夜間の体育館での活動も、熱中症との隣り合わせのようです。予算もあると思いますが、冷房や各器具などの取り換えは大変かと思いますが是非取り組んでいただきたいです。
- 妊娠中女性がスポーツできるような施設(プール)が欲しいです。
- 室内温水プールをもう一つ作ってほしい。場所はコミュニティバスで通えるところに。猛暑の時期でも厳寒の時期でもスポーツをするには温水プールは天国です。高齢者の体力保持に。子供たちの体力、筋力向上に。腰痛などの時のリハビリに。未来のトップスイマーの発掘に。他市のプールに通ったとき泳いでいるみなさんの技能技術の高さに驚いた。今小坂井のプールに通っているが低料金でアットホーム的な雰囲気でもとてもいいところだと思います。
- グループでやるスポーツもいいけれど、ひとりでも出来るスポーツする場所が充実して欲しい。知っている人がいるとやりにくい場合もあるので、少人数とかで使えるジムとかあったらいいなと思う(嫌いな人が通っていると、自分が行きたくても行けないです)。
- プールや体育館など、身近に使用する施設が維持、拡充されることを望みます。
- 学校の体育館や豊川市の陸上競技場の開放時間を長くして欲しい。
- 総合体育館の3階をもう少し綺麗にして欲しいです。市民プールが無くなるなら、それに替わる施設があればいいなと思います。金額や立地的にもよく使っていたので。

② スポーツ指導者

- 足を骨折して引きずっている。医師からはリハビリは必要ないと言われるが、この状態で歩行を続けているので腰や背中にまで負担がかかり、とても痛む状態が続いている。健常な人の為の体操だけではなく、様々な理由で体に負担がかかる人の機能回復の為の運動や歩行のアドバイスなど、専門家の意見を取り入れたプログラムや指導が受けられる様な場を提供して欲しい。
- 老人施設にも簡単な体操・ゲームを教える事ができるような指導者を育てて、どこの施設に入所しても少しでも健康が保てる様になると良いなあとと思います。なかなか施設に働く人手が足りず大変になっているのを目の当たりにしていると、老人が増える今後を思うと、もっと豊川市みんなで助け合える何かができたらと思います。理想です。
- 本当に市で取組んでいるスポーツ関係の職員及びその支援者等について頭が下がる思いです。どうか良い指導で活動を充実させ市民から良い選手が出て来て頂いて活躍してほしい。
- うちの福祉の利用者の中に知的障害はありますが、体は実に立派で体力はすさまじい子がいます。自分にスポーツ(パラ)の知識がないため彼を導いてあげられません。彼に対して「申し訳ないなあー」といつも感じてます。パラリンピックに(東京)導いてあげられたらと毎日思っています。
- 資格を持っている人で役立てていない人は多いと思う。そういった人達に短期バイトやボランティア等貢献できる機会を作れるといいと思う。

○以前スポーツ指導を仕事にしていたので、間違った指導が子供の伸びを妨げていると思われる場面も見られます。古い考えや経験も大切ですが、指導者の研修等による資質向上も力を入れていただきたいです。要望ばかりで申し訳ありません。

③ スポーツ環境

- 熱中症対策について動いて欲しい。競技者・見学者に安心できるよう。屋根やテントの設置など。
- スポーツ行事をする場合、専用の駐車スペースを確保して欲しい。スポーツ関係者で公園や図書館の駐車場を使われてしまい、毎回嫌な思いをしています。また、マラソンやリレーマラソン等でそれらの駐車場が規制されたり、使えなくなる時もあり困ります。
- 公園に大人が健康づくりや体力づくりが出来るような器具を置いて欲しい。子供の遊具ばかりではなくて。
- 公園の中に簡単なアスレチックや足踏み、鉄棒、筋肉ストレッチなどのできる器具、施設等があると手軽に市民が健康づくりができると思います。
- 私は豊川市総合体育館を1週間に3~4回利用しています。同館入口(左側)に喫煙コーナーがあります。毎年4~6月、9~11月ごろの時期、トレーニングジム室の換気口を開けます。煙草のくさいにおいが風に乗ってトレーニングジム室に入ってきます。トレーニングしながら受動喫煙する状態で誠に気分が悪い状況です。(喫煙場所を撤去して下さい。)早急によりしくお願いいたします。
- 豊川の海が泳げて遊べる所になると嬉しいと思います。海水の波があるプールや流れるプール。宮崎県のリゾート施設とか福島県の大規模プール施設位の物が出来ると良いですね。
- これから高齢者でも簡単にできるスポーツとかが、便利にできるようにして欲しい。特に新しくできる文化会館とか、散歩できるようにして欲しいです。
- 気軽に行けるスポーツジムが欲しい。スポーツジムはあるが、会員制で月々の支払いが高く気軽に入会できない。利用の都度(例:500円/回)支払いすることで利用できるスポーツジムがあると、より多くの方がスポーツに触れる機会が増えると思う。
- 子供が小学生の時期はスポーツ少年団(サッカー)に入っており、中学では市内にクラブチームがなかった為、市外のクラブチームに所属していた。
- ウォーキングコースの新設…里山の屋根(展望のよい)を作ってトレッキング出来るようなコースを作る。(例:本宮山~宮路山)サイクリングコースの新設…川の堤防道路をサイクリング専用として、その川の山側から海岸の河口まで自転車で走る。(例:帯川~佐奈川)
- 夜間に野外にてウォーキングの出来る設備があると大変良いと思う。(但し照明付きで安全に配慮した施設)
- 運動場までの道路街灯の充実。
- 自分が幼い頃は、空き地、授業後の校庭や遊具が自由に使える時代でした。親になった時、乳幼児を連れて遊べる公園は閉鎖的で、いわゆる仲間でないとい入れない、使えない状況でした。スイミング、空手、サッカーなどスポーツ教室に通わせることで、子供らの

体力を高めてやるのがせいぜいで、指導者の多くは勝ち負けを意識した指導内容で、スポーツ(体を動かすこと)の楽しさを子供らに伝えたい私には歯痒い内容でした。連絡も不備が多かった為、子供に嫌な思いをさせた事も度々でした。現在の私は、年相応の体力を維持しているつもりですが、これからの若い人(親や幼い子ら)には、豊川に住んで良かったと感じてもらえるような環境を作って頂きたいと存じます。

- もっと誰でも楽しく、スポーツが出来る場所が近所があれば、車を利用せずに毎日でも通えると思うので。これからの老後の不安もあり、車が乗れなくなってからのスポーツ、ジムへの参加が不安です。その他、バスの本数も少なく駅までも歩いて行けないので、近くにバスがとまって乗れたらと常に思っている。
- 高齢化に伴い、スポーツ等の施設が少ないように思います。これからの生活の中で使用出来る場所など多くを望みます。
- 市民プールが無くなる為、子どもの夏の遊び場が減ってしまったり、水に触れる機会が減ってしまう事が残念です。海洋センターを利用しやすく、また市民プールの代わりとして利用出来るよう、滑り台など設備を充実させて欲しいです。
- 子どもが安全に遊べる場所があるといい。あっても人が多い。狭い。広い場所があったらとは思いますが。
- 健康を保てる環境の充実を図って欲しい。また子どもが活動しやすいスポーツ充実と、高齢者施設の充実を図って欲しい。
- 歩道の整備。サイクリングコース。
- 私は今腰痛の為、公園で鉄棒のぶら下がりをしています。今公園に鉄棒がありません。広場があってもブランコと滑り台はあるけど、市民プールの隣の公園には鉄棒はあるけど少し遠いので、近くにあればいいのです。よろしくお願いします。
- 蒲郡の体育館は無料開放の日などあり、料金も安いです。武道館だけでもいいので、そういう日を作ってほしいです。
- 高齢者が多くなっている時代、自宅近くの公園などに、高齢者が自由に使える体に優しい運動器具などあれば、毎日気軽に利用できて良いなと思う。
- スポーツをして、気軽に寄れる飲食店があれば、もっといいのにはと思います。夏の暑い時にも気持ちよくいられるように、(最近熱中症が多いので)木陰や照り返しの少なくなるような配慮がされた場所があれば、スポーツが苦手な人も、ウォーキングに行こうかなとか思い、出かけていくのではないかと思います。
- 市の体育館だけでなく、最寄りの体育館などでもジムが利用できるようにしてほしい。車利用できない人でも気軽に体育館などへ行ける交通手段を充実させてほしい。
- 子供とキャッチボールをする場所が少なくなった。
- 夜でもウォーキングができるよう町中とか歩道に明かりがあつたり整備してほしい。ウォーキング道を作り気軽に昼でも夜でも歩けるところを作ってほしい。いろいろな地域に。夜の9時ごろまでは、みんなで歩けるよう灯りが欲しい。
- ランニングコースを設定して整備して欲しい。陸上競技の強豪高校があるので、長距離のイメージを前面に出したほうがよい。

- 豊川市にはプロバスケットチーム(三遠ネオフェニックス)が存在するが、あまり認知されていない印象がある。豊川市としてはアピールポイントになると思うので、もっとバスケットに触れる機会、またはバスケットを行える環境を充実して欲しいです。
- 今の時代は子どもが塾で忙しかったり、外出するのに交通の危険があったり、家でのゲームであったりと、なかなか外で遊べない。走り回ることが少ない。公園が近くにない。サッカーのボールを蹴るのにはちょこっとしたところではとても出来ない。子育て時代には遠くまで足を運びました。学校の運動場は何時まで開放とか分かりませんが、使わせてもらおうと子どもは心身ともに豊かになれると思います。
- ウォーキングコースの充実。コースに四季の花が咲いていると楽しい。記念樹など植える機会があれば参加したい。コースの整備、花の世話などを通して、仲間を作りたい。
- 「学校における体育の授業を充実」「部活動の充実」は、学校の先生を更に忙しくするのではないのでしょうか。学校教育に色々なことを要求しすぎてはないのでしょうか。心配しています。私の身内にも教員がいますが、大変そうです。子どもがこのスポーツを体験したいと思った時に、無料で気兼ねなくそのスポーツを味わえるような施設や指導者がいること、つまり受け入れ先が用意されていると嬉しいです。保護者が送迎することや、保護者が当番制で後を務めなければならないようなスポーツクラブ、スポーツ少年団がありますが、どうしても保護者の都合で入会することが出来ない現状もあります。

④ スポーツ事業・行事

- 以前子ども会の役員をさせて頂き、ソフトボール・バスケットボール・陸上の練習等に携わらせて頂きました。小学生校区は年々子ども達が減少し、選手集め、確保だけでもひと苦労しました。前任の方からの引継ぎで、校区内の予選会(市内大会に向けて)は難しいと受けていたので、始動し始めてからスポーツ推進委員より物言いがつき、再段取りをするのにもものすごく苦労しました。市の大会に向けてのルールがあるのはもちろん理解しているつもりです。ですが、同じ町内での指導者探し、各町内の選手確保など、実際に携わる側の苦労も理解していただきたいのも実情です。地域毎の推進委員ならばなおさら地域の実情も理解されていると思っていたのですが、実際は逆でした。スポーツ少年団等の充実により、子ども達のスポーツに対する関わり方も様々です。市の大会は本当に素晴らしい大会なのでこれからも続けて欲しいです。だからこそ、支援頂ける方がそれぞれの地域の実情を理解して頂き、大会に向けて共々に盛り上げて頂ける様にして頂きたいです。参加する子ども達はもちろん、支援する指導する方々、サポートする家族すべての方が気持ちよくできる様にこれからも盛り上がってスポーツを好きになる機会が増えれば嬉しいです。
- 良い機会を頂きありがとうございました。講演会などがありましたら参加したいと思います。
- 体を動かさなければと思うのですが、なかなか時間とタイミングがありません。でも気持ちはあるので、週1回くらいで何か体操教室とかあれば良いと思います。近くで健康

体操教室とかありますが、昼間なので(仕事があつて行けない)体育館だけでなく近くの市民館でもあったらいいなと思います。

- ウォーキングイベントを年に数回開催して欲しい。(駐車場の台数が多いところ、又は駅に近いところで。)
- 平日休みのサラリーマンが参加できるお金のかからない活動はないですか。
- 高齢者のスポーツ大会に参加する機会がありますが、役員参加の大会が多く、老人が気安く参加する場面が少ないと思います。老人会のメンバーが大勢参加できる大会の開催をお願いしたいと思います。
- 子供が小学生でスポーツをさせたいが、平日は私(母)も仕事で、習い事に通わせてあげることができません。土・日や平日の夜などにスポーツ教室があると良いなあと思っています。少子化社会で、これからの子供たちの未来が明るくなるように、市での取組みも頑張って貰えるとありがたいです。
- いろいろなスポーツを見て体験できるフェスティバルのようなものを開催して、スポーツの楽しさを知る機会があると良いと思います。
- 年齢が高くなるにつれてスポーツをするより観戦をすることが多くなりましたので、市内でプロやレベルの高いアスリートの試合をみる機会が多くあれば良いなと思います。
- 高齢者の100歳生存時代が言われています。現在は市の計画するグラウンド・ゴルフ(市長杯、会長杯) 高齢者スポーツ祭があります。高齢者が輕易に外に出られるようなスポーツ、例として「ウォーキング」大会等の開催を希望します。検討されたい。
- 初心者でも楽しめるようなスポーツを推進して欲しい。運動が苦手な人でも楽しめるものを。勝ち抜きの為の出来る人達ばかりが出場するのではなく、基礎的スポーツ向上を考え、楽しんでスポーツをやっているという喜びを持てるスポーツ大会などを開催して欲しい！
- 糖尿病患者向けの運動療法のスクールなどがあると良いと思います。
- 12月に開催される県内市町村駅伝大会に当市は優勝できる選手層がありながら、どの層が弱いのか選手の選考が問題だと思えます。弱い層における改善がなされれば、絶対に優勝可能です。頑張って下さい。
- 気軽に参加できるラジオ体操や太極拳のようなものを公園とか広場で。大きなショッピングモール内でのウォーキングをイオン、プリオ等で。どこをどう歩けば、カロリーがこれだけ消費できるとか。
- 常に色々と市民の為に提案して頂いていると思います。ご苦労様です。情報発信してくださっていると思いますが、なかなか参加する事が出来ません。ポスターを見ても自分が参加してよいものなのかわからず、つい見送ってしまいます。勇気を出して参加出来るようなものがあれば、下手くそなりに参加したいと思えます。
- 体育館施設ではありませんが、先日主人と2人、久しぶりに御津の臨海緑地にウォーキングをしようと思い、出かけましたが、随分荒れてしまい手入れがされていませんでした。ここ1年くらい色々な町の城、公園、山、海、街と歩いて楽しんでますが、豊川の広大な土地が残念な事になっていました。勿論、人もまばらです。イベントをしたり(グル

メでも健康推進の為の太極拳広場とか)、景色はとてもいいのもっと人が集まり活用できるようにこの土地を利用したらどうでしょうか。日本列島なのかどうか初めて来た人にはわからないでしょう。この土地を有効利用して活気ある市民の憩いの場になるよう検討して欲しいです。靴底の減り方が悪く、正しく歩けていない人も多いのでは。是非、専門家のウォーキング教室を開いて欲しいです。

- 市内大会のソフトボール、ミニバスケットボールですが、熱中症の危険がある9月の暑い時期に行くのはやめて欲しいです。特にソフトボールは学校での部活動もなく、ミニバスケットボールは市内大会に出る為に町内から監督を出すことも厳しい現状です。子ども会へ加入している人が年々少なくなり、お世話役当番など負担が多く困ります。近年は習い事で子どもも忙しく、かつ自分の好きなスポーツを選び通っている状態なので校区単位で人数も集めるのも大変です。ソフトは天候に左右されるので、男女一緒に室内で出来る種目に変更して欲しいです(子ども会経験者の方に聞くと、みなさん昔からの意見のようですが)。色んな種目のスポーツに触れることのできる『スポーツフェスティバル』みたいなことをしてみたいかがでしょうか。
- 私は年齢的に研修やその方面の役職の経験がなく、話も聞く機会がありません。が、何か例年参加する人は決まっている感があります。他の人へも機会を与えたらと感じたことがあります。
- 大人も気軽に参加出来るスポーツ教室があるとよいと思います(例：陸上教室)。
- 年に1回とか自動車道を歩行者天国のように歩行者に開放して歩く事の楽しさ、同時に食べ物の屋台が出ていたり、スタンプラリーがあつたりとか、家族で楽しめるようなスポーツ、体力作り、といってもとにかく歩く事からですね。楽しくないと始められません。とにかく二足歩行の人間は、歩く事からが運動の始まりだと思います。体を動かす事の気持ちよさを味わって欲しいです。その為のイベントを企画して欲しいです。
- 78歳だからあまりスポーツに対して深く分からないことが多い。市の老人スポーツ大会に出た事がありますが、とても楽しかったので今後も続けて欲しいと思います。
- 気軽に無料で親子で参加出来るもの、女の人一人でも参加しやすいものがあればいいと思います。
- 初心者講習会が、夜間にもっとあれば働きながら参加できると思います。1回だけの講習会でもいいので、(1回だけの方が手軽で嬉しいかもしれません)数多くの講習会があれば嬉しいです。市民ウォーキング大会(マラソン大会みたいなもの)があれば参加したい。
- 予約なしの自由参加できるイベント等。
- 子供がいろいろなスポーツをする機会が増えるといいと思います。体験教室などあればいいです。
- 63歳男性です。地域でラジオ体操をやってみたい。
- 参加する方が楽しめる取り組みを進められるとよいと思います。
- マラソンの大会を増やして欲しい(10キロ、5キロ、ハーフ、フルなど)。あと、4月に新城市でフォトロゲという大会に参加しましたが、新城市の名所をまわって時間内にスタート地点に戻るって大会で、若い人もお年寄りの人も参加していて楽しかったので、豊

川市でもやって欲しいです。

○20代向け(若者向け)のスポーツイベント(ランニング、球技など)があれば、参加してみたいと思う。

⑤ スポーツ全般

○東海自然歩道を活用する事。

○自ら体力的にスポーツ出来ませんが、観戦が大好きでほとんどのスポーツを観ています。子供(小・中学校)の生徒に機会を多く与えて欲しいです。

○頭の天辺から足の爪先まで血液サラサラ、リンパ液の流動、体力筋肉の向上を意識して、家で本やテレビを参考にして指圧・体操を朝夕と頑張っています。効果が実感できるのは80才近いのに顔にしわしみがほとんどない。化粧品はほとんど使用してません。

○家族を含め子供が外で体を動かす機会を作る。高齢者が気軽に参加できるような軽度なスポーツ。など増えると良いかなと思います。

○若手の人を入会させて、市で若手に声を掛けるべき。65歳以下に。

○校区の体育委員の方の努力は立派です。

○今は高齢になりましたが50代、60代はスポーツ少年団のお手伝いをしておりました。子供も多勢楽しくやっておりましたが、今は指導者をまとめる人やボランティアで頑張る人がいないのがさみしいです。

○以前、息子が愛知県強化選手に選ばれ、でもそれを知ったのはネットでした。息子の中学校を間違えて登録されていた為学校へ連絡がいかず、学校から連絡が来ず。違う学校の子が、名前がのっているけど学校名が違うよね、と言った言葉をきっかけにネットで調べ学校へ連絡しました。強化選手の合宿の申し込みや練習の申し込みの期限が過ぎていました。こういう不手際がなくなる事を望みます。豊川市の不手際ではないと思いますが、そんな間違えで貴重で大事な時間を過ごす事が出来なくなる事がなくなって欲しいです。スポーツ関係なので書かせてもらいました。

○ウォーキングは毎日続ける事。気力と精神力が必要。朝4時30分に起床し、体操して腕立てを45回して、5500歩～6000歩程歩く日課を頑張る。

○勝負にこだわらない基礎体力の充実。

○70歳以上にとってスポーツは遠い存在です。将来寝たきりにならないように、ゆるい体操など考えて頂きたい。

○暴力がないスポーツ、よろしくお願いします。

○全くスポーツには関心がないので、今回このアンケートにはふさわしくないため申し訳ないですが、地域とかでもっと気軽に高齢者の体力や気力を維持できることを考えてほしいです。乱筆ですみません。

○年々年を取ってくると、体力の衰えを感じます。自分流の体の動かし方でもよいので自分の体を動かすことで体が楽に生活できるような気がします。人の手を借りるのでなく場所を選ぶのではなくどこでも体を動かすことは、出来る人の為ではなく自分の為でもあ

る。頑張ろう。

- スポーツ苦手です。苦手な人は一般の人についていけません。公共は特に入りにくい。
- 子どもの頃、体育で無理やり苦手なことを他の子にさらし者にされながらやらされたことでスポーツ全般が嫌いになった。他人とのふれあいやレクリエーション、健康維持のためのスポーツには必要性や意義を感じるが、苦手や出来ない人間への強要（やれば楽しい、等の声掛け、部活参加の強要含む）には嫌悪感とともに悪意やいじめの温床としての悪さを感じる。こういった「スポーツの強要」についても今後の課題として、無闇にトップレベルに触れることや機会を充実することなど以外にもきちんと考えてもらいたい。
- 学校でのスポーツ教育が縮小されていく今日の風潮について一部のスポーツでは、国際大会でも上位を競う若い選手が活躍している様子を見るとスポーツへの取り組みが二極化していくように見える。しかし、スポーツは競技のためだけではなく、人の体力健康作りには欠かせないものだと考えます。青少年に対するスポーツ教育は、けが、熱中症から逃げるのではなく、人として体力、精神力を育成する大切な要素である。特に昨今の学校での体育教育は事なかれ主義の方向へと向かっていることは本当に心配している。まずは子供に基礎体力を作るための教育について見直しの時ではないでしょうか。
- 子どもと高齢者に対する支援に主眼を置いて欲しい。技術の向上は子どもたちに、楽しさは高齢者に必要。身近に施設があることが大切。特に高齢者は「足」の確保に頭を悩ませている。コミュニティバス等の活用も大切な要素であろう。スポーツ支援者は当面は「世話係」程度の人たちが多数必要ではないだろうか。子どもたち、高齢者ともに。
- よさこいに、力をもっと入れてください。
- スポーツは本人のやる気と親の理解が必要だと思う。君たちはどう考えていますか。
- プロのスポーツを子どもたちに間近で触れる機会や、交流できる機会が増えればと思います。
- 難しいとは思いますが、射撃関係の競技を普及させてほしいです。

⑥ スポーツ施策

- スポーツ振興もする必要があるかと思いますが、同時に文化の振興も力を入れて欲しいです。スポーツの振興をしたいのなら、図書館を別の場所(他の文化施設と併設するなど)に移転して欲しいです。スポーツ施設と文化施設を分けて、どちらも振興できる様にした方が良いのではないのでしょうか。
- スポーツ課の活動内容がわからない。
- 町内地域単位で組織を作った体育振興ではなくて、市として市民の体育振興、健康づくりをリードし、地域は場所の確保ぐらいにしていく。
- 市が市民に対してスポーツへの参加を推進したいのか、それとも市民からの要望に対して現状より多くの機会を創造したいのか、市の受動、能動の姿勢が不明瞭です。質問の項は、終始「あなたは何を望みますか。」という体の内容なので、逆に市は市民に何を求めているのかという意味を表現して頂きたく。市側の方向性と市民側の方向性が協調す

ることで実現するプロジェクトであると感じており、その為には単に「スポーツが盛んな町」だけでは的を射た議論にはならないと思います。スポーツによる高齢者の外出機会創造や、健康維持推進。スポーツによる若者層のコミュニケーション機会創造など、現状の二次元社会に没頭しがちな若者に、スポーツを通じて実体あるコミュニケーションに触れてもらう、などなど。「何がしたいですか。」ではなく、「このようにしたいが、如何ですか。」という質問も欲しいですね。

- スポーツ振興は、市がやってくれなくてもよい。個人が勝手にやればよい。公費を投じて、参加しなければ無意味だから。
- 現在でも人気の高い駅伝などの競技へは、集中してコーチングするなどの取り組みを中学、高校と連携して、今あるリソースを有効に活用し、盛り上げて市政の発展に継いで頂きたいです。
- スポーツ振興と基本理念には関心があり賛同したいと思います。将来的に老若男女・年齢を問わず、ゆくゆくは「スポーツの盛んな町豊川」とイメージ付けが出来ていれば個人的に喜ばしくもあり、これなら在住する者にとっても、明るいイメージがある豊川市に住む意義もあるのではないのでしょうか。
- シティマラソンやリレーマラソンに参加したこともありスポーツに関心はあるが、行政がどのように関わっているのかよくわかりません。
- 各スポーツ少年団の団体に補助金がでてくれると、道具を揃えたり活動のサポートになると思います。
- 市のスポーツ振興施策についても全く知らなかった。取り組みすら知らなかった。
- 豊川市にあるスポーツ施設、その人員にどれほどの予算が当てられているのかは知りません。しかし、その利用者は極限られた人達。もっと言えば数%に過ぎないと思う。子どもに対するスポーツ振興は必要だと思うが、社会人の健康増進、体力維持などの目的と称する、スポーツが一部の人達に税金が投入される事には不安である。体力がある者は仕事に投入すべきであり、日本や豊川市はそれ程豊かではない。職種にもよるが、社会人に税金を使う必要はない。あまり現実的ではないが、草刈り大会、溝さらい大会、道路補修会、等々ボランティアに結び付く体力作りがあれば理想だが、とにかく一部の限られた人達の為の税金投入は反対。
- 問 20、現在は市の実施の姿が見えない。
- 岡崎市は地域のスポーツクラブが利用するとき、学校体育館が無料と聞きました。スポーツ(子ども)をする時の利用料は、親にとっての負担となり、行おうとする機会を減らすことになると思います。学校単位のクラブ活動以外でも、市内スポーツクラブの利用料無料化を強く望みます。
- 健康づくりに関し、保健センターとの連携でスポーツ課で対応して運動文化の面まで全てスポーツ課で行ってほしいと思っています。

⑦ スポーツ情報

- 市で行うなら町民へのアピールが少ないと感じます。やっているかやってないかわからない。
- 近くで自由に入会できるスポーツ、体力作りができる所があったら教えてください。
- こういったスポーツに限らず、催し物や市をあげてのイベントなどを宣伝する媒体をもっと SNS を使い、力をいれていかれてはと常に思います。色々な制約等あると思いますが、個人レベルでのツイッターを使ったつぶやきから、フェイスブック、LINE のアイコン作りなどどんどん活用していき、とにかく色々な方に知ってもらおうといった事はとても重要だと思います。他地域の行政でも色々とみてますが本当に面白いものがたくさんあります。豊川市をスポーツを通してもっと魅力ある町にしてください。
- 情報が入らないのでよく分からない。何をしているかも知らない。スポーツ振興計画というのがあることを初めて知りました。
- 問 20 について市の取り組みについて、何も知らない為回答できませんでした。知らせる取り組みも必要ではないでしょうか。
- 学校の体育館利用にあたってどの学校では何のスポーツが出来るかわかりやすく明記して欲しい。具体的に××学校は卓球、バドミントン、バレー、バスケット等が利用出来る。
- 私はアパートに住み、パートで働き、以前までは不妊治療の 1 つとしてスポーツクラブに通っていました。始めは不妊治療でお金がかかるのでスポーツクラブに通う事に悩みました。豊川で色々なスポーツの活動がある事も知らず、調べずだったので手頃に体力作りが出来れば参加したかもと今アンケートを書きながら思いました。
- スポーツ情報の発信を SNS 等でより活発にして、より多くの情報を提供してほしい。
- 施設の案内が載っているパンフレット(市内)等が目に入りやすいように、手軽に参加出来るようになればよいなと思ってます。
- 年齢を重ねてもスポーツに参加出来るよう、ケアの方法や高齢者でも出来るスポーツの広報を行うなど、情報提供をされてはどうでしょうか。
- スポーツ振興について、いつ、どこで、何が行われているか、わかるような広報発信が必要と思います。
- 豊川市がスポーツの町ということをアピールする。
- 広報に書かれている団体やスポーツを行う機会は、対象年齢が分からない為、年齢層が高い人の集まりだったら行きにくいなと感じ参加するに至らない。開催されるイベントの詳細情報(誰が、どんな目的で、対象はなど。)を分かりやすく発信して欲しい。

⑧ 部活動

- ××中学校のテニスコートが市内で一番良くないと思います。男女で 3 コートしかなく水捌けも悪いです。部活の大会等があるので練習が市内平等になるように整備してあげて欲しいです。数年前部活の先生に話したことがあります、学校内で話すこともできないような雰囲気でした。テニスコートが他校では 4 面以上あると思いますので、もう

少し何とかしていただけるといいなと思います。

- 部活動を指導するコーチを増やして欲しい。(学校の先生では知識や時間が不十分です。)
- 小学生の子供がいるのですが、その年の担任の先生によるのか部活動の活動日が年によってとても少ない1年間の時があって物足りなさを感じます。他の近隣の小学校との練習量の差も感じます。大会前の1ヶ月前くらい練習があって、すぐ大会というような活動の年もありました。活動日が少なくても、せめて年間を通して目標を立てて練習していくという過程を大切にしていって欲しいと思うのですが。
- 子供が中学生の時の部活動顧問は、そのスポーツをしたことがなく、本を片手に指導していました。子供達も不安、先生もプレッシャー。部活動の時間を減らして先生の負担を少なくではなく、外から専門で教えてもらえる人を呼べるといいと思う。
- 学校における部活動が充実しておらず、クラブチームでは負担が大きくスポーツを継続できず。スポーツ少年団においては指導者の負担が大きい。
- ボランティア指導者を幅広く募集して、部活動をもっと指導して欲しい。
- 学校(小、中高学校)の部活動の指導者に、教員以外の専門(監督、顧問など)の育成、雇用などに力を入れた方がよいと思う。学校の先生の部活動は先生の負担も多く、現在では小さな頃から子ども達もスポーツクラブや塾などで知識も豊富です。その為、中には先生以上になど。私はかつてそんな事ですごく苦勞しました。校区内の中学校の部活動では満足できずというより、部活動がまともに出来ず、状況を把握されていた先生から〇〇さんは高校の部活動に行ってもいいよと。しかし子どもには子どもの世界があり、やはり中学生は中学校で、高校生は高校で部活動をするのが一番です(高校の部活動に行きました)。スポーツの事だけ考えれば、各小、中学校に部活動の専門の指導者が先生以外で常駐してくださる、そんな学校にして頂けると嬉しいです。例えば子どもの力の差があったとしても、教えあったり助け合ったり。そうして学校の部活動を向上して頂く事が、本当の意味での学校の部活動だと思います。
- 高校生の部活での大会は、いつも遠い所でばかりで、行くのにとっても大変でした。近い所で開催されればいいのにねえといつも言っていました。豊川は他のところより規模が小さいのでしょうか。
- 働き方改革の中で学校の部活動が縮小され、子どもたちの体力がどんどん低下し全国でも体力テストが最下位となっている。学校で出来ないものを社会全体で受け持つ必要があると思うが、指導者は無報酬ボランティアに頼っています。今こそ行政が社会体育を統括して指導者への予算もつけていくべきだと思います。また、親の協力(送り迎え、当番、経済的負担)がある子どもはスポーツが出来るが、家庭によって運動の出来ない子がいます。今までそのような子は、部活動がやれていたのにそれが出来なくなっています。どの子どもも、やりたいという願いが叶うようにして欲しい。例えば、学校の先生ではなく授業後に運動を教えるというような児童クラブみたいなものがあれば、子どもたちの運動欲求が満たされていくのではないのでしょうか。学校から帰ってゲームばかりしている子どもたちの体力、将来の生き方にとっても疑問を感じます。是非、運動児童クラブを作って頂きたい。

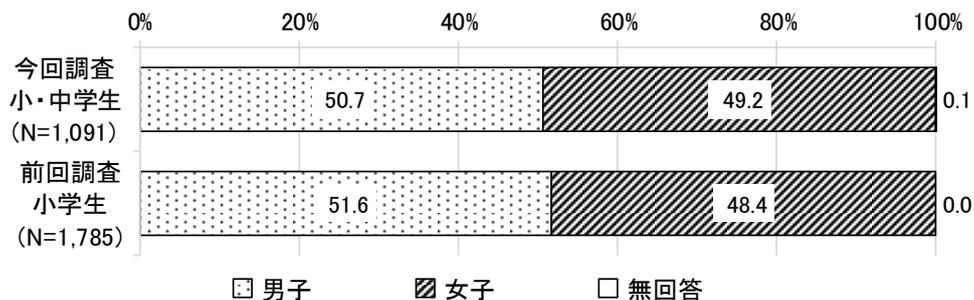
⑨ その他

- 申し訳ありませんが、後期高齢者へのアンケートは回答に苦慮します。次回は発送する時、少々注意されてはいかがでしょうか。(無作為発送は理解しますが、回答が出来かねます。)
- 「サッカーと駅伝の街・豊川」で売り出しましょう。
- 75歳なのでウォーキング、家庭菜園位しか無理です。
- 現在87歳、スポーツに関して無関心な歳になりました。テレビでみるのは好きですが昔の様にやってみたい等は全然思った事はありません。昔はボウリングに熱中していましたが、懐かしい思い出です。
- 介護が大変ですが志をもってしています。嫌ではないのですが、体力は何にでも必要なので時間をとって必ず運動を30分以上すると決めないといけません。アイデアは出でなくて、1日を過ごしていくのに精一杯です。スポーツ振興まで手が届きません。
- 初動負荷トレーニング用のマシンを使ってみたい。
- 項目を絞って質問すべきでは。1.健康づくりについて2.体力づくりについて3.高齢者のスポーツについて等。ただ満足、不満足等の回答ではわからない。もっと使いやすい施設にするには、なぜ利用しにくいかといった、具体的質問でないと改善の糸口がつかめないのでは。もっと使用する側に立ったアンケートでないと無駄ではないですか。
- 子育て世代ならいろいろ気になることも多いだろうと思います。年齢重ね、仕事をしていると感覚がスポーツに向いていません。ゆっくりできたらと思います。スポーツには。
- アンケート記入しながら日ごろ関心のないスポーツに意識を向けることが出来ました。これからの向上に期待します。

第3章 小・中学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート調査の結果

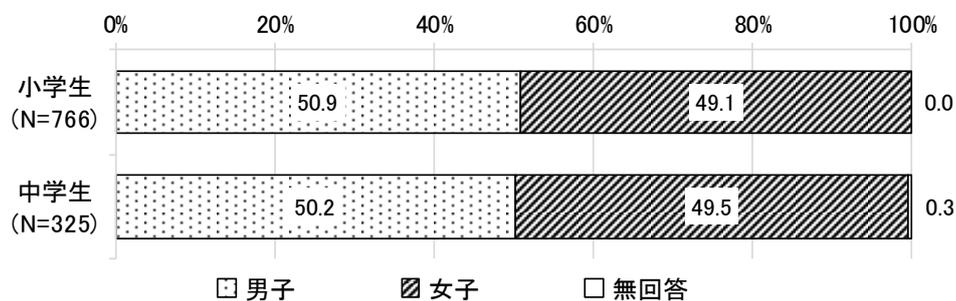
問1 あなたの性別を教えてください。

「男子」が50.7%、「女子」が49.2%となっている。



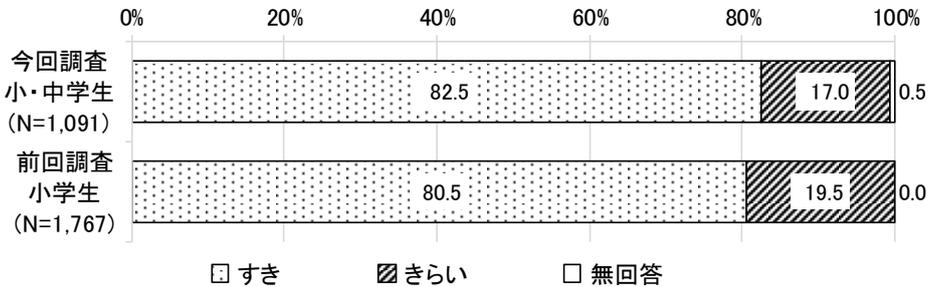
【学校種別にみる性別】

「小学生」では「男子」が50.9%、「女子」が49.1%となっている。「中学生」では「男子」が50.2%、「女子」が49.5%となっている。



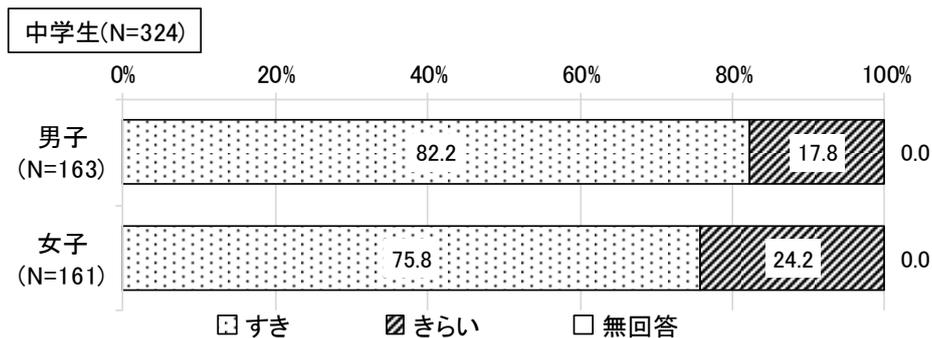
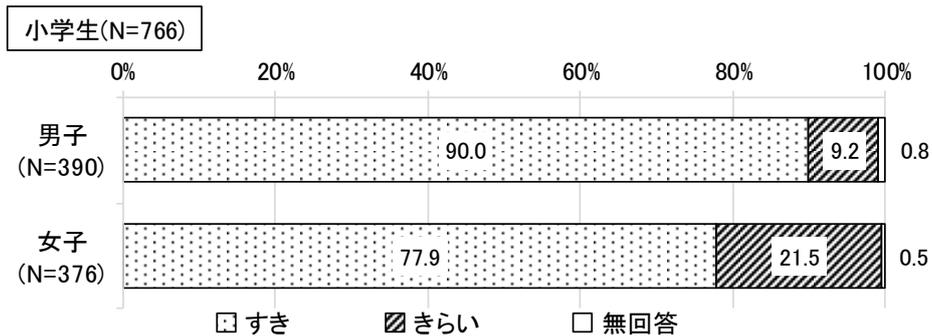
問2 あなたはスポーツが好きですか。

「好き」が82.5%、「嫌い」が17.0%となっている。前回との比較では、ほぼ横ばいとなっている。



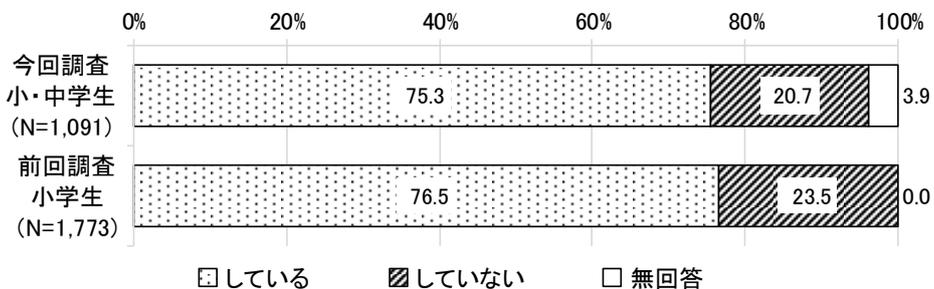
【学校種別・性別にみるスポーツの好嫌】

「小学生」では「好き」が「男子」で90.0%、「女子」で77.9%となっている。「中学生」では「好き」が「男子」で82.2%、「女子」で75.8%となっている。



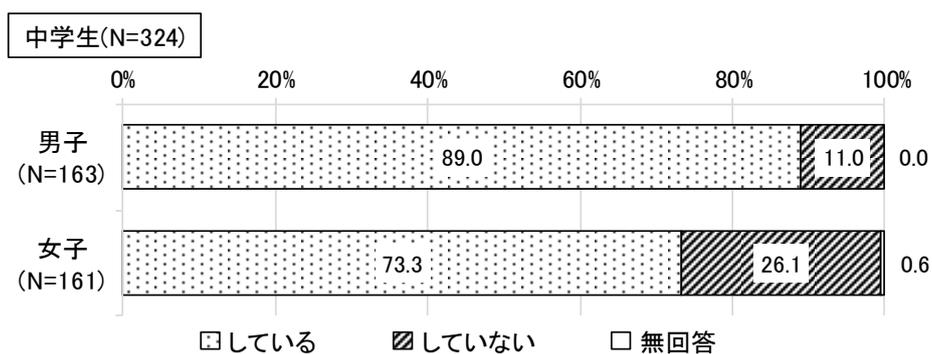
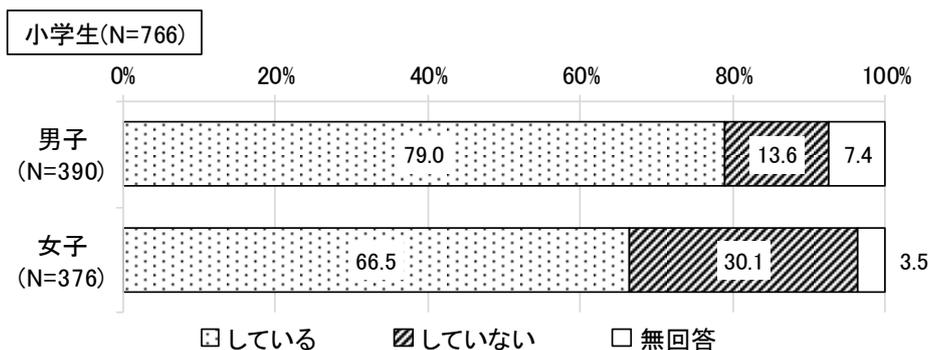
問3 あなたは学校の体育の授業や休けい時間(放課)以外で、何か運動やスポーツをしていますか。

「している」が75.3%、「していない」が20.7%となっている。前回との比較では、「している」は、ほぼ横ばいとなっている。

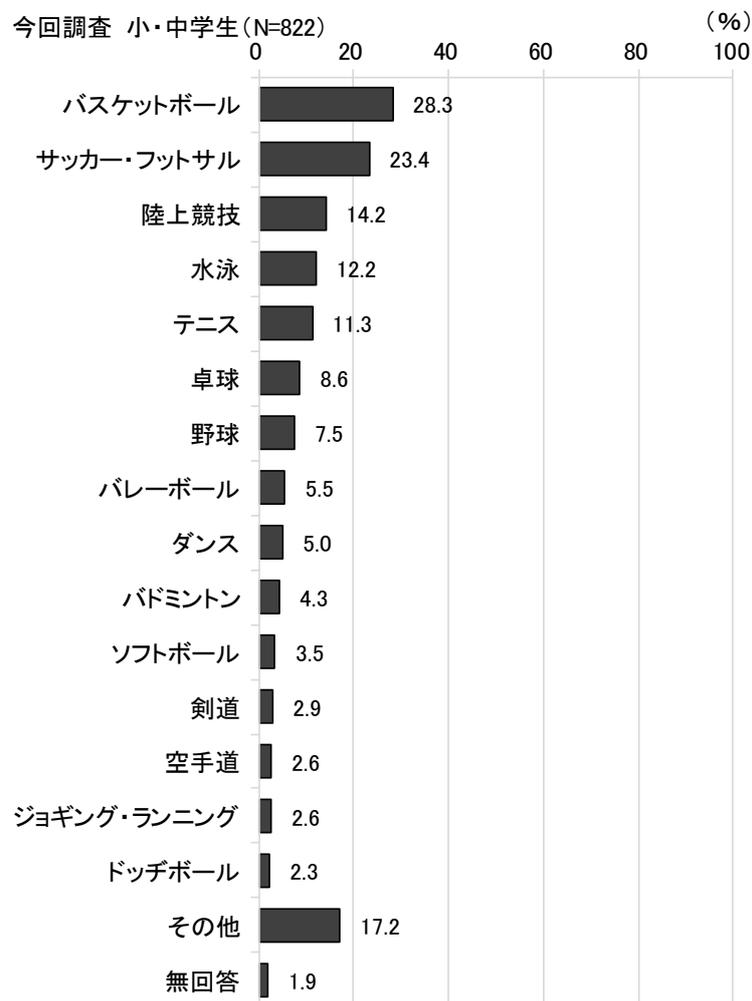


【学校種別・性別にみる運動・スポーツの実施状況】

「小学生」では「している」が「男子」で79.0%、「女子」で66.5%となっている。「中学生」では「している」が「男子」で89.0%、「女子」で73.3%となっている。



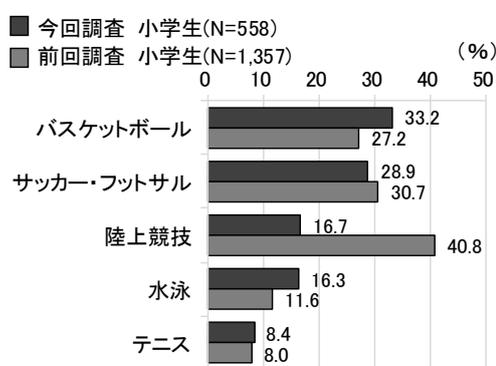
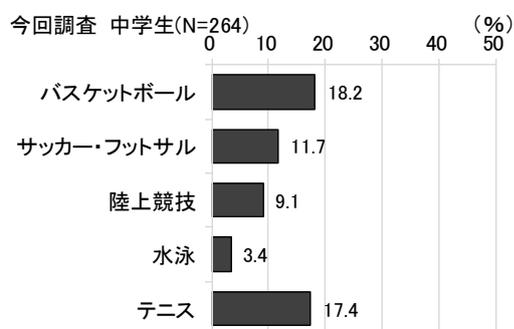
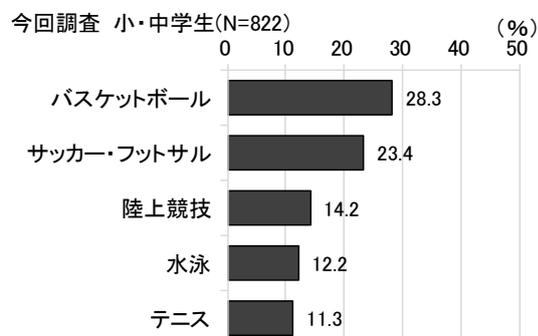
運動・スポーツをしている児童生徒が実施している種目は、「バスケットボール」が 28.3%で最も高く、ついで「サッカー・フットサル」が 23.4%、「陸上競技」が 14.2%となっている。



【その他の種目】

・体操	・鬼ごっこ	・弓道	・自転車
・スキー・スノーボード	・スポーツクライミング	・新体操	・筋カトレニング
・新体操	・跳び箱	・ウォーキング	・マット運動
・鉄棒	・縄跳び	・チアリーディング	・スケート
・ゴルフ	・スケートボード	・格闘技	・バレエ
・ティーボール	・ボウリング	・水球	・ネオホッケー
・柔道			など

「中学生」では「バスケットボール」が18.2%で最も高くなっている。「小学生」では「テニス」以外の種目で「中学生」を大きく上回っている。また、前回との比較では、「陸上競技」がおよそ25ポイント減少している。



【学校種別・性別にみる現在しているスポーツ】

小学生・中学生ともに「男子」は「サッカー・フットサル」が最も高くなっているが、「小学生」では46.3%であるのに対して、「中学生」では20.3%と26ポイントの差がみられる。

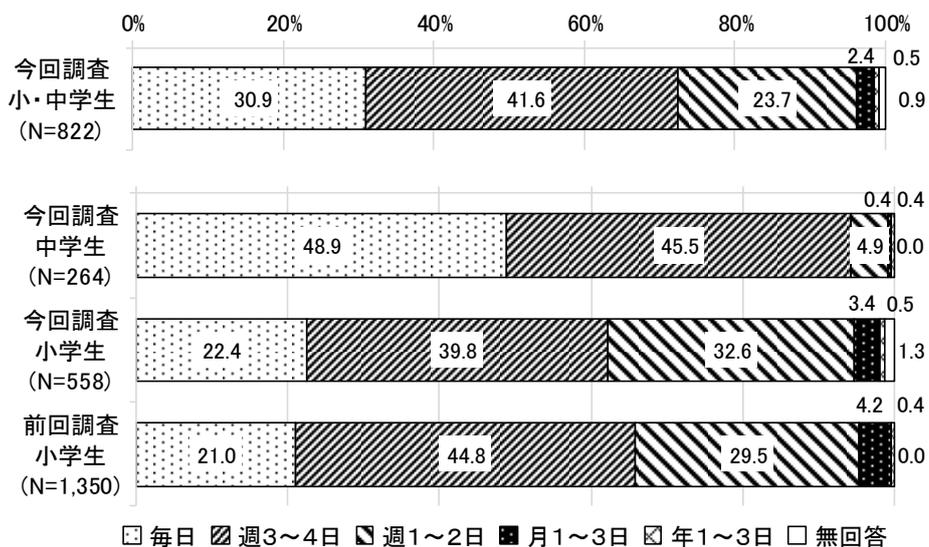
「女子」では小学生・中学生ともに「バスケットボール」が最も高くなっているが、「小学生」は「中学生」のおよそ2倍の割合となっており、「男子」と同様に「小学生」と「中学生」の間に大きな差がみられる。

		バスケットボール	サッカー・フットサル	陸上競技	水泳	テニス	卓球	野球
小学生	男子(N=300)	20.7	46.3	11.3	17.0	9.3	4.3	14.0
	女子(N=245)	50.2	9.0	24.1	16.3	7.8	4.9	0.8
中学生	男子(N=143)	14.7	20.3	11.2	2.8	14.0	18.2	11.9
	女子(N=117)	23.1	1.7	6.8	4.3	21.4	17.1	0.9
		バレーボール	ダンス	バドミントン	ソフトボール	剣道	空手道	ジョギング・ランニング
小学生	男子(N=300)	2.0	1.7	3.0	6.3	2.7	5.3	2.0
	女子(N=245)	3.7	10.2	9.0	1.6	1.6	1.2	2.9
中学生	男子(N=143)	4.2	0.7	0.7	0.0	7.7	0.0	4.9
	女子(N=117)	20.5	8.5	2.6	5.1	0.9	1.7	0.9
		ドッチボール	その他					
小学生	男子(N=300)	5.3	17.0					
	女子(N=245)	1.2	21.2					
中学生	男子(N=143)	0.0	15.4					
	女子(N=117)	0.0	13.7					

問4 問3で「1. している」と答えた人だけお答えください。どのくらい運動やスポーツをしていますか。(一番近いものを選んでください)

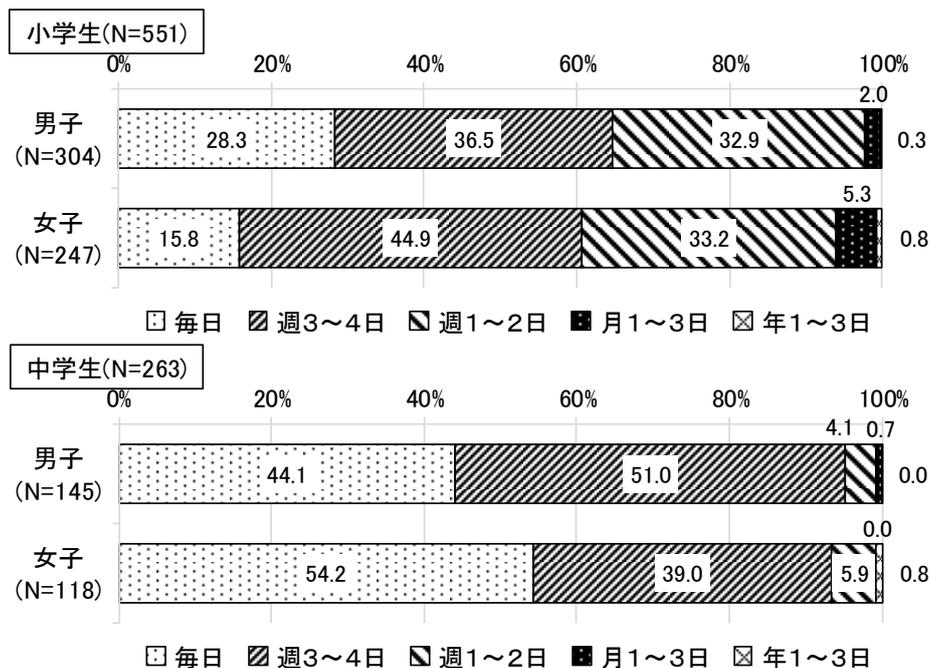
「週3～4日」が41.6%と最も高く、ついで「毎日」が30.9%、「週1～2日」が23.7%となっている。

前回との比較では、「週3～4日」がやや減少したが、その他は大きな変化はみられない。



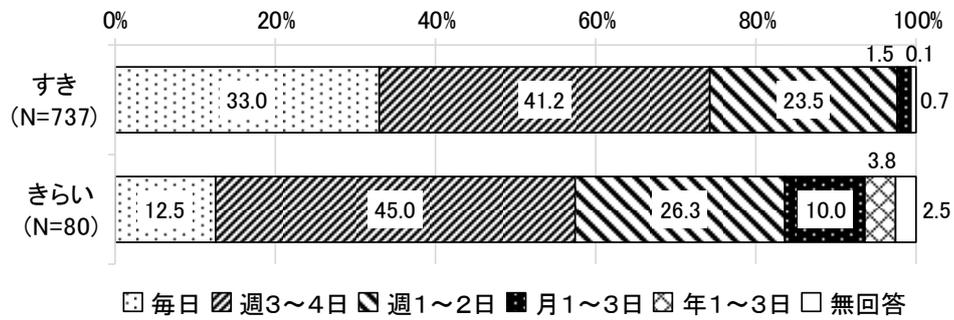
【学校種別・性別にみる運動頻度】

週に1日以上運動している「小学生」は、男子・女子ともに9割以上となっている。また、「中学生」でも週に1日以上運動している生徒は、男子・女子ともに9割以上となっているが、「中学生」は「小学生」に比べ、「毎日」の割合が高くなっている。



【スポーツの好嫌別にみる運動頻度】

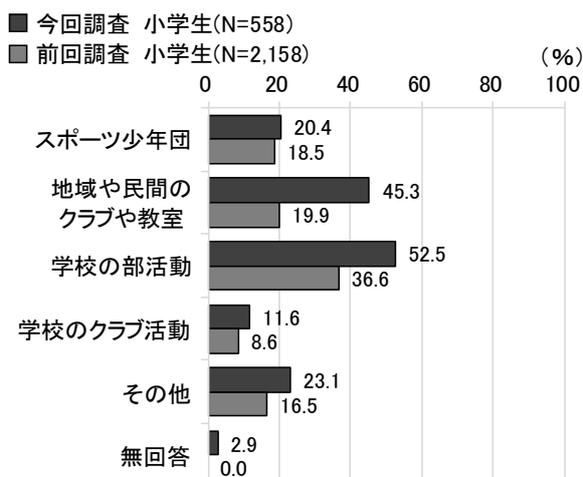
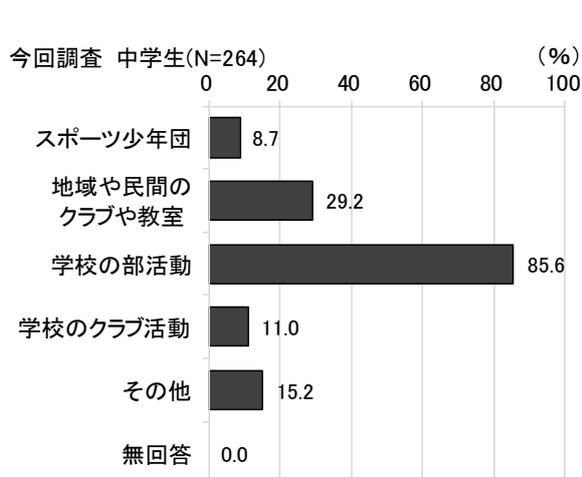
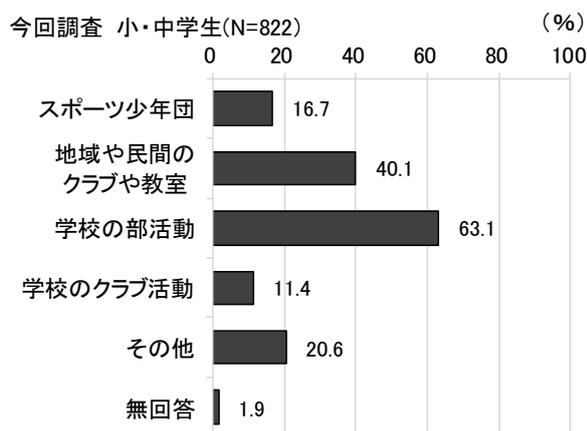
「好き」では「毎日」が33.0%となっているのに対して、「嫌い」では「毎日」は12.5%にとどまっている。



問5 問3で「1. している」と答えた人だけお答えください。どこで活動していますか。(いくつでも)

「学校の部活動」が63.1%と最も高く、ついで「地域や民間のクラブや教室」が40.1%、「スポーツ少年団」が16.7%となっている。

前回との比較では、「地域や民間のクラブや教室」と「学校の部活動」が10ポイント以上増加している。



※前回調査では、非該当者を含め、総数を分母としていたため、前回との比較では同様の算出方法をとっている。

【学校種別・性別にみるスポーツを行う場所】

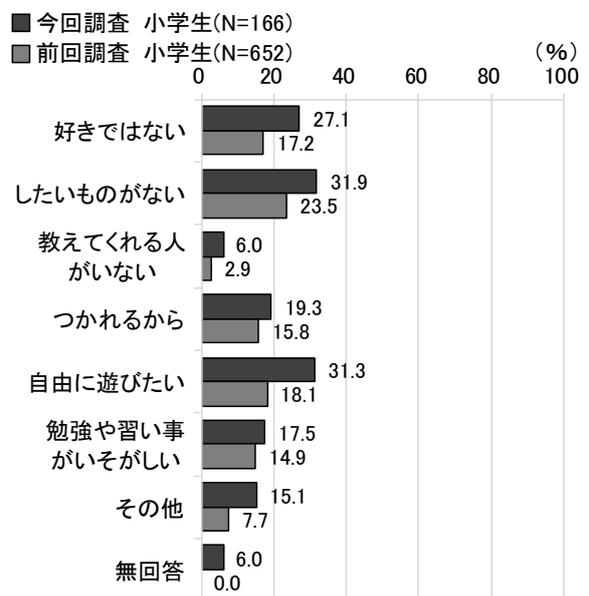
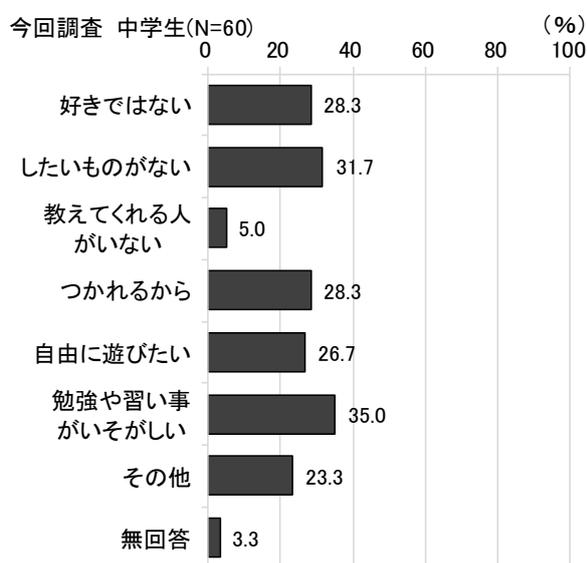
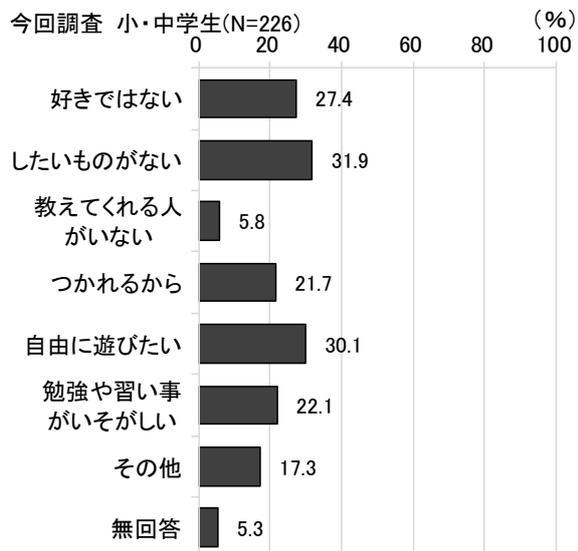
学校種や性別にかかわらず「学校の部活動」が最も高くなっており、ついで「地域や民間のクラブや教室」が高くなっている。ただし、「学校の部活動」では「小学生」が5割から6割であるのに対して、「中学生」では8割以上となっている。

		スポーツ少年団	地域や民間のクラブや教室	学校の部活動	学校のクラブ活動	その他
小学生	男子(N=299)	30.4	45.2	50.5	14.0	18.1
	女子(N=243)	9.5	48.6	58.4	9.5	30.9
中学生	男子(N=145)	10.3	29.0	83.4	9.0	14.5
	女子(N=118)	6.8	29.7	88.1	13.6	16.1

問6 問3で「2. していない」と答えた人だけお答えください。運動やスポーツをしていない理由は何ですか。(3つまで)

「したいものがない」が31.9%と最も高く、ついで「自由に遊びたい」が30.1%、「好きではない」が27.4%となっている。

前回との比較では、「好きではない」「自由に遊びたい」がおよそ10ポイント増加している。



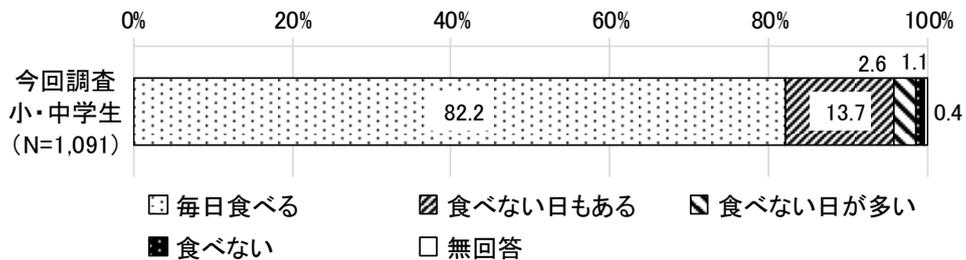
【学校種別・性別にみる運動・スポーツをしていない理由】

小学生・中学生ともに、「男子」は「自由に遊びたい」が最も高くなっている。また、「女子」は「小学生」が「したいものがない」、「中学生」は「勉強や習い事がいそがしい」が最も高くなっている。

		好きではない	したいものがない	教えてくれる人がいない	つかれるから	自由に遊びたい	勉強や習い事がいそがしい	その他
小学生	男子(N=52)	21.2	30.8	5.8	19.2	46.2	9.6	13.5
	女子(N=104)	32.7	35.6	6.7	21.2	26.9	23.1	17.3
中学生	男子(N=18)	11.1	27.8	5.6	22.2	38.9	27.8	27.8
	女子(N=40)	37.5	35.0	5.0	32.5	22.5	40.0	22.5

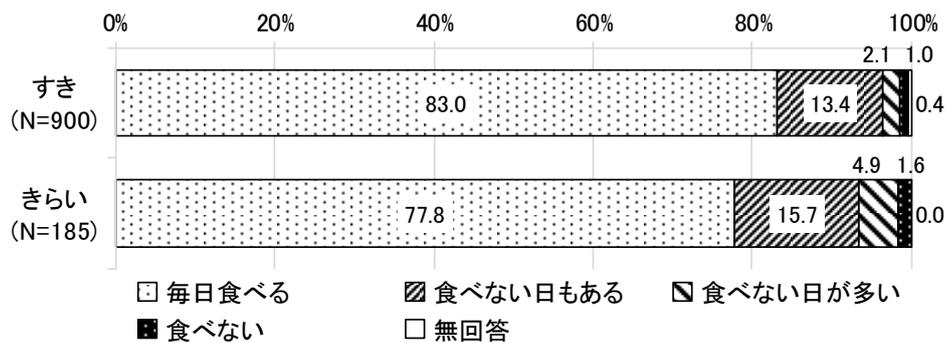
問7 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)

「毎日食べる」が82.2%と最も高く、ついで「食べない日もある」が13.7%、「食べない日が多い」が2.6%となっている。



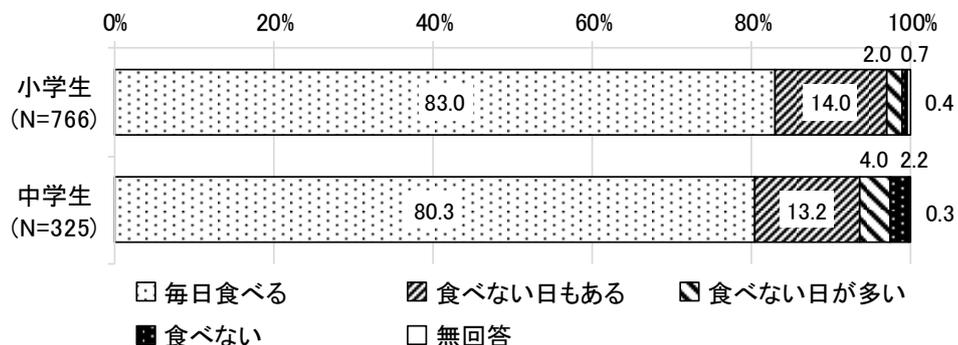
【スポーツの好嫌別にみる朝食の摂取状況】

「好き」では「毎日食べる」が83.0%となっているが、「嫌い」では77.8%となっている。



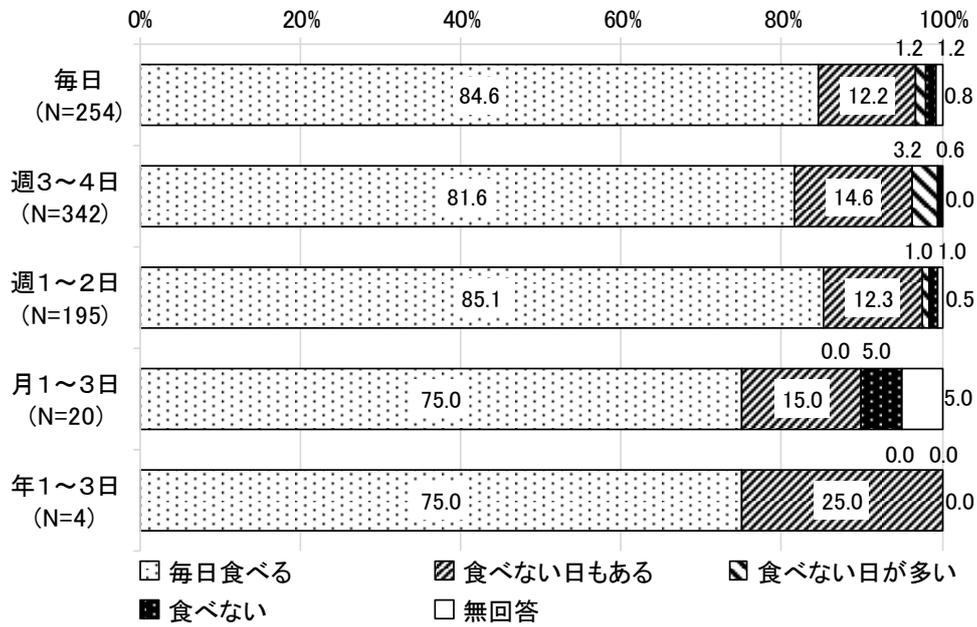
【学校種別にみる朝食の摂取状況】

「小学生」は「毎日食べる」が83.0%、「中学生」は80.3%となっている。



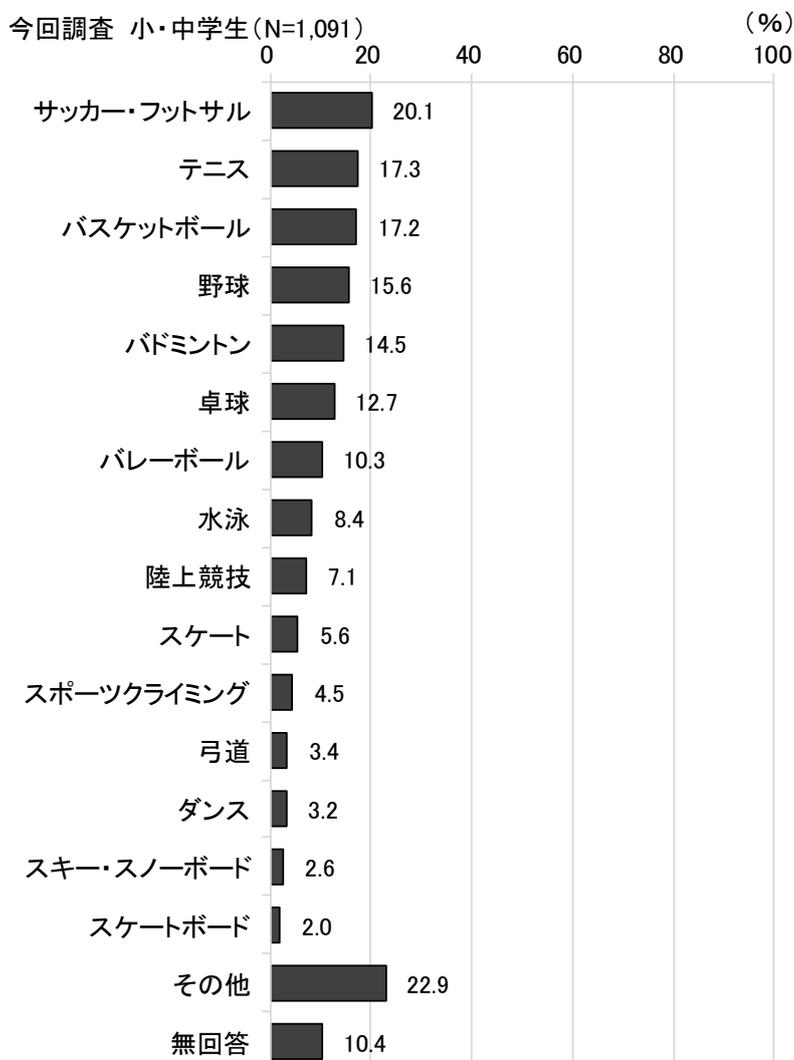
【運動頻度別にみる朝食の摂取状況】

週に1日以上運動している小学生・中学生は、「毎日食べる」が8割以上となっている。



問8 あなたのチャレンジしてみたい・観戦してみたい・興味のあるスポーツは何ですか。(3つまで)

「サッカー・フットサル」が 20.1%と最も高く、ついで「テニス」が 17.3%、「バスケットボール」が 17.2%となっている。



【その他の種目】

- | | | | |
|------------|--------------|----------|------------|
| ・ソフトボール | ・体操 | ・剣道 | ・ハンドボール |
| ・アーチェリー | ・空手道 | ・ゴルフ | ・e スポーツ |
| ・カーリング | ・ラグビー | ・ヨガ | ・ロッククライミング |
| ・柔道 | ・サーフィン | ・カバディ | ・格闘技 |
| ・ボウリング | ・トランポリン | ・パルクール | ・水球 |
| ・フィギュアスケート | ・アメリカンフットボール | ・セパタクロ | ・車椅子バスケ |
| ・ソフトバレーボール | ・カヌー | ・ドッチボール | ・自転車 |
| ・射撃 | ・新体操 | ・跳び箱 | ・カンフー |
| ・フェンシング | ・アイスホッケー | ・アルティメット | ・ウォーキング |
| ・ダイビング | ・飛び込み | ・ゴールボール | ・釣り |
| ・クリケット | | | |

など

【学校種別・性別にみる興味関心のあるスポーツ】

小学生・中学生ともに「男子」は「サッカー・フットサル」が最も高くなっている。「サッカー・フットサル」は実際にしているスポーツでも最上位となっている。

「女子」では、「小学生」が「バスケットボール」が最も高くなっており、実際にしているスポーツと同様であるが、「中学生」になると「バドミントン」が最も高くなっており、実際にしているスポーツで最上位であった「バスケットボール」は、上位3項目には位置していない。

		サッカー・フットサル	テニス	バスケットボール	野球	バドミントン	卓球	バレーボール
小学生	男子(N=390)	25.6	17.4	14.9	23.1	7.4	12.8	3.6
	女子(N=376)	16.5	15.7	21.5	8.0	16.8	14.6	13.3
中学生	男子(N=163)	20.2	15.3	16.0	19.6	12.9	9.8	9.2
	女子(N=161)	14.9	22.4	14.3	11.2	28.0	11.2	20.5
		水泳	陸上競技	スケート	スポーツクライミング	弓道	ダンス	スキー・スノーボード
小学生	男子(N=390)	7.4	5.6	2.3	3.3	1.5	1.3	2.6
	女子(N=376)	13.0	11.4	9.3	6.4	4.0	6.6	1.3
中学生	男子(N=163)	1.2	4.3	2.5	2.5	3.1	0.6	2.5
	女子(N=161)	7.5	3.7	8.1	5.0	6.8	2.5	5.6
		スケートボード	その他	無回答				
小学生	男子(N=390)	2.3	19.5	12.1				
	女子(N=376)	1.9	19.1	7.4				
中学生	男子(N=163)	1.2	36.2	16.0				
	女子(N=161)	2.5	26.1	8.1				

【スポーツの好嫌別にみる興味関心のあるスポーツ】

「すき」では「サッカー・フットサル」が 21.8%最も高く、ついで「バスケットボール」が 19.0%、「テニス」が 17.9%となっている。

「きらい」では「バドミントン」が 18.9%で最も高く、ついで「卓球」が 16.2%、「テニス」が 13.0%となっている。

	サッカー・フットサル	テニス	バスケットボール	野球	バドミントン	卓球	バレーボール
すき(N=900)	21.8	17.9	19.0	17.2	13.6	11.9	10.1
きらい(N=185)	11.9	13.0	9.2	7.6	18.9	16.2	11.4

	水泳	陸上競技	スケート	スポーツクライミング	弓道	ダンス	スキー・スノーボード
すき(N=900)	8.2	8.0	4.9	4.6	2.8	3.1	2.8
きらい(N=185)	9.7	3.2	9.2	4.3	6.5	3.8	1.6

	スケートボード	その他	無回答
すき(N=900)	2.2	23.9	9.2
きらい(N=185)	1.1	18.4	16.8

【運動頻度別にみる興味関心のあるスポーツ】

週に3日以上運動している小学生・中学生では、「サッカー・フットサル」、「週に1～2日」では「野球」が最も高くなっている。

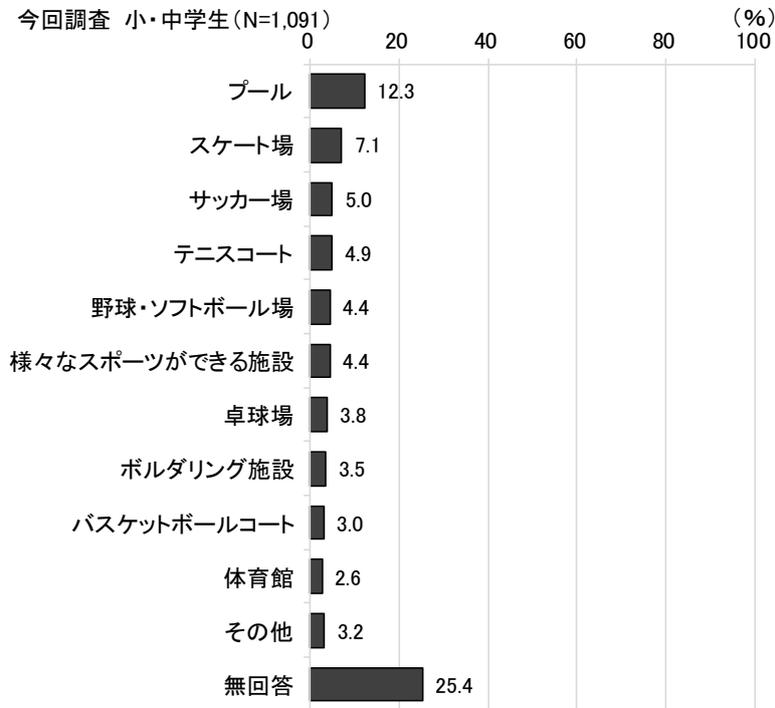
	サッカー・フットサル	テニス	バスケットボール	野球	バドミントン	卓球	バレーボール
毎日(N=254)	26.4	20.9	18.5	18.9	11.4	15.4	11.8
週3～4日(N=342)	22.2	16.4	19.0	15.2	12.9	11.7	10.8
週1～2日(N=195)	15.4	13.8	14.4	17.4	12.3	10.3	6.2
月1～3日(N=20)	15.0	15.0	5.0	0.0	15.0	5.0	10.0
年1～3日(N=4)	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	50.0

	水泳	陸上競技	スケート	スポーツクライミング	弓道	ダンス	スキー・スノーボード
毎日(N=254)	5.5	7.5	3.1	4.7	3.9	2.0	3.5
週3～4日(N=342)	7.6	8.5	5.8	3.5	2.3	3.5	3.8
週1～2日(N=195)	9.2	4.6	5.1	5.1	3.1	2.1	1.0
月1～3日(N=20)	25.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
年1～3日(N=4)	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

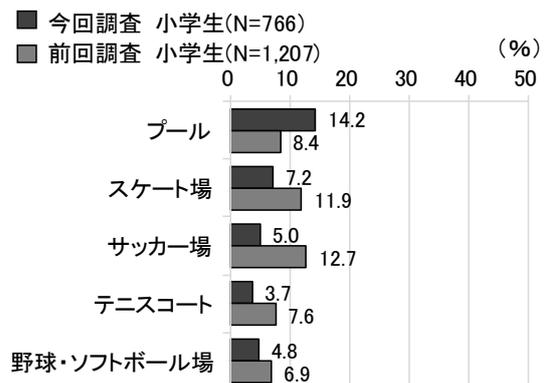
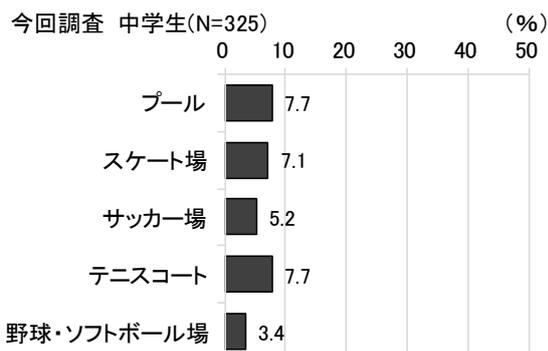
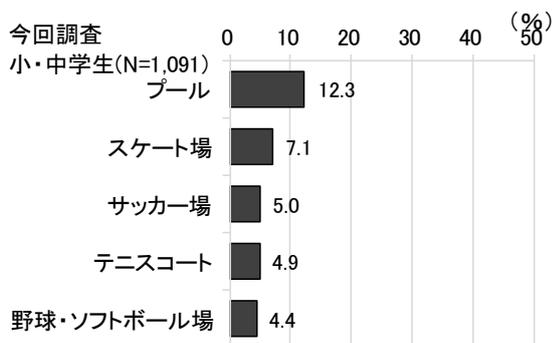
	スケートボード	その他	無回答
毎日(N=254)	3.9	27.2	7.5
週3～4日(N=342)	1.5	25.7	9.9
週1～2日(N=195)	1.5	24.6	13.8
月1～3日(N=20)	0.0	25.0	15.0
年1～3日(N=4)	0.0	50.0	0.0

問9 豊川市にあると嬉しいスポーツ施設は何ですか。(1つだけ)

「プール」が12.3%と最も高く、ついで「スケート場」が7.1%、「サッカー場」が5.0%となっている。



「中学生」は「小学生」と比べ「テニスコート」が高くなっている。前回との比較では、「プール」が増加している一方で、他の施設は減少している。



【学校種別・性別にみる、あるとうれしいスポーツ施設】

「小学生」では男子・女子ともに「プール」が最も高くなっていることは同様であるが、ついで「男子」では「野球・ソフトボール場」が高くなっているのに対して、「女子」では「スケート場」が高くなっている。

「中学生」では「男子」が「サッカー場」、「女子」が「プール」が最も高くなっており、それぞれの施設について、性別によって差がみられる。

		プール	スケート場	サッカー場	テニスコート	野球・ソフトボール場	様々なスポーツができる施設	卓球場
小学生	男子(N=390)	14.6	2.6	8.7	4.6	9.2	3.6	3.1
	女子(N=376)	13.8	12.0	1.1	2.7	0.3	4.3	4.3
中学生	男子(N=163)	3.7	6.1	10.4	7.4	5.5	1.2	4.3
	女子(N=161)	11.8	8.1	0.0	8.1	1.2	9.9	3.7

		ボルダリング施設	バスケットボールコート	体育館	その他	無回答
小学生	男子(N=390)	3.6	0.8	1.5	2.8	26.2
	女子(N=376)	3.7	3.2	3.7	3.7	24.5
中学生	男子(N=163)	3.1	8.0	3.7	4.3	23.9
	女子(N=161)	3.1	3.1	1.2	1.9	27.3

第4章 調査票

1. 豊川市のスポーツに関する市民意識調査の調査票

豊川市のスポーツに関する市民意識調査

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

豊川市では、『健康・仲間・人づくり！笑顔あふれる スポーツの盛んなまち豊川』を基本理念に、生涯スポーツ社会の実現を目指して、平成22年3月に『豊川市スポーツ振興計画』を策定し、スポーツの振興に取り組んできました。

現行計画の計画期間が平成31年度までであることから、現在、令和2年度からを計画期間とした新たな「豊川市スポーツ振興計画」（以下、「次期計画」という）の策定に取り組んでいます。

この次期計画の策定にあたっては、市民の皆様のスポーツに関する取り組みやご意見等を伺うことが重要であるとの考えから、市民意識調査を実施させていただくことといたしました。スポーツのことや健康づくり、今後のスポーツ活動に対する取り組みなどについてあなたの考えを率直にお答えください。

なお、この調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、2,000人の方を無作為に選ばせていただき、お送りさせていただいております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、豊川市のスポーツ振興、健康づくりの環境整備に取り組むための重要な調査ですので、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

令和元年5月

豊川市長 山 脇 実

調査用紙への記入にあたって

- この調査は、無記名です。回答者が特定されることはありません。また、すべてコンピュータで統計処理し、個人的な意見や考え方は外部に漏れることはありませんので、安心してご回答ください。
- この調査における「スポーツ」とは、例えば、ウォーキング、ハイキング、体操、ダンス、ヨガなど、健康及び体力の保持増進を図るためにされるすべての活動を指します。
- 回答は、あなたが選んだ答えの番号に○を記入してください。

記入例 あなたは、スポーツで体を動かすことが好きですか。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 好き | 2. やや好き | 3. どちらでもない |
| 4. やや嫌い | 5. 嫌い | |

※「その他」の場合は、()の中に具体的な内容をご記入ください。

- ご記入いただいた調査用紙は、同封の返信用封筒を使って、**6月3日（月）までに**ポストにご投函ください。（切手は不要です。）

<お問合せ先>

豊川市教育委員会 スポーツ課（音羽庁舎内2階） 担当 山口智・山口和
〒441-0292
豊川市赤坂町松本250番地 TEL 0533-88-8036（直通）

●あなたのことについてお尋ねします

問1：あなたの年齢を教えてください。(4月1日時点)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳～ |

問2：あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3：あなたの職業を教えてください。

- | | | | |
|--------------|-------------|-----------|------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 会社員 | 3. 公務員・教員 | 4. 自営業・経営者 |
| 5. パート・アルバイト | 6. 専業主婦(主夫) | 7. 学生 | 8. 無職 |
| 9. その他() | | | |

問4：あなたが住んでいる小学校区を教えてください。

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 豊川小学校区 | 2. 東部小学校区 | 3. 桜木小学校区 | 4. 三蔵子小学校区 |
| 5. 千両小学校区 | 6. 牛久保小学校区 | 7. 中部小学校区 | 8. 八南小学校区 |
| 9. 平尾小学校区 | 10. 国府小学校区 | 11. 桜町小学校区 | 12. 御油小学校区 |
| 13. 天王小学校区 | 14. 代田小学校区 | 15. 金屋小学校区 | 16. 豊小学校区 |
| 17. 一宮東部小学校区 | 18. 一宮西部小学校区 | 19. 一宮南部小学校区 | 20. 萩小学校区 |
| 21. 長沢小学校区 | 22. 赤坂小学校区 | 23. 御津北部小学校区 | 24. 御津南部小学校区 |
| 25. 小坂井東小学校区 | 26. 小坂井西小学校区 | 27. 校区不明() | (町)在住) |

問5：あなたは、スポーツで体を動かすことが好きですか。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 好き | 2. やや好き | 3. どちらでもない |
| 4. やや嫌い | 5. 嫌い | |

●あなたのスポーツの実施状況等についてお尋ねします

問6：あなたは、どの程度の頻度でスポーツや運動をしていますか。なお、スポーツには、ウォーキング、ハイキング、体操、ダンス、ヨガなども含まれます。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日 | 2. 週3～4日程度 | 3. 週1～2日程度 |
| 4. 月1～3日程度 | 5. 年1～3日程度 | 6. 全くしていない |

問7：問6で、1～5を選んだ人にお尋ねします。あなたが、現在しているスポーツは何ですか。以下の空欄に3つまで記入してください。

() () ()

問8：問6で、1～5を選んだ人にお尋ねします。あなたが、スポーツをしているのはどのような理由ですか。以下の中から3つまで選んでください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 健康を保持・増進するため | 2. ダイエットのため |
| 3. 友達や家族から誘われたから | 4. スポーツが好きだから・楽しいから |
| 5. ストレス解消のため | 6. 体力・筋力を向上させるため |
| 7. 病気やけがのリハビリのため | 8. 競技で記録に挑戦するため |
| 9. 競技での勝ち負けを競うため | 10. その他 () |

問9：問6で、6を選んだ人にお尋ねします。あなたが、スポーツをしていないのはどのような理由ですか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | | |
|---------------|-------------|-----------------|
| 1. スポーツが嫌い・苦手 | 2. 関心がない | 3. 忙しい・時間がない |
| 4. 仲間がいない | 5. お金がかかる | 6. 指導者がいない |
| 7. 場所がない | 8. きっかけがない | 9. スポーツをする必要がない |
| 10. 健康上の理由 | 11. その他 () | |

問10：運動・スポーツについて、現在の実施状況と今後の予定について教えてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している |
| 2. 定期的に運動・スポーツをしているが、始めてから6ヶ月以内である |
| 3. 定期的でないが、ある特定の時期に継続して実施した |
| 4. 不定期で実施した |
| 5. 現在、運動・スポーツはしていないが、6ヶ月以内に始めようと思っている |
| 6. 現在、運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない |

問11：あなたは、どこでスポーツをしていますか。もしくはしようとする場合、どこでしたいですか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 2. 道路 |
| 3. 公園や広場など | 4. 山や海・川など |
| 5. 学校の施設 | 6. 市内の公共施設 |
| 7. 市内の民間施設 | 8. 市外の公共施設 |
| 9. 市外の民間施設 | 10. 職場にあるスポーツ施設 |
| 11. その他 () | |

問12：今後、あなたがスポーツをしようとする場合、どのような目的だと思いますか。以下の中から3つまで選んでください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 健康を保持・増進するため | 2. ダイエットのため |
| 3. 友達づくり・交友のため | 4. スポーツが好きだから・楽しいから |
| 5. ストレス解消のため | 6. 体力・筋力を向上させるため |
| 7. 病気やけがのリハビリのため | 8. 競技で記録に挑戦するため |
| 9. 競技での勝ち負けを競うため | 10. その他 () |

問13：あなたが、これからやってみたい、もしくは続けていきたいスポーツや運動を以下の空欄に3つまで記入してください。

() () ()

●あなたのスポーツの観戦等についてお尋ねします

問 14：あなたは、スポーツを観戦することは好きですか。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 好き | 2. やや好き | 3. どちらでもない |
| 4. やや嫌い | 5. 嫌い | |

問 15：あなたは、どんなスポーツを観戦したいですか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 日本代表などの国際大会 | 2. プロスポーツ |
| 3. アマチュアスポーツ（高校、実業団など） | 4. スポーツ少年団や学校の部活動 |
| 5. 市内・町内のイベント | 6. 運動会・体育大会 |
| 7. スポーツ観戦はしない | 8. その他（ ） |

問 16：あなたは、スポーツの観戦をどこで、もしくは何で観戦することが多いですか。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 市内のスポーツ施設 | 2. 市外のスポーツ施設 |
| 3. テレビやラジオなど | 4. インターネットなどの有料放送 |
| 5. スポーツ観戦はしない | 6. その他（ ） |

●あなたのスポーツの指導や支援活動についてお尋ねします

問 17：あなたは、スポーツの指導や支援活動（ボランティアやお手伝いなど）をしていますか。また、していない場合は、今後してみたいと思いますか。

- | | | |
|-----------------|----------------|--------------|
| 1. している | 2. 今後ぜひしたい | 3. 今後できればしたい |
| 4. あまりしたいとは思わない | 5. 全くしたいとは思わない | 6. わからない |

問 18：問 17 で、1 を選んだ人にお尋ねします。それはどのような活動ですか。以下の中から3つまで選んでください。

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1. 指導者（監督・コーチ等） | 2. 大会やイベントの運営（審判・役員・ボランティア等） |
| 3. チーム活動等のお手伝い | 4. 町内会等のお手伝い |
| 5. 施設等の管理 | 6. その他（ ） |

問 19：問 17 で、2～5 を選んだ人にお尋ねします。現在、スポーツの指導や支援活動をしていない理由を以下の中から3つまで選んでください。

- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1. 忙しい・時間がない | 2. きっかけがない | 3. 情報がない |
| 4. 指導する技術がない | 5. お金がかかる | 6. プレイする側でいたい |
| 7. 体調、体力的に自信がない | 8. スポーツが嫌い・苦手 | 9. 関心がない |
| 10. その他（ ） | | |

●市のスポーツ施策についてお尋ねします

問 20：次のスポーツ振興施策や事業について、あなたは、現在の市の取り組みに満足していますか。
各項目について、あてはまるものを、それぞれ1つだけ選んでください。

項目	1 満足している	2 どちらかといえば満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない	5 満足していない	6 わからない
生涯スポーツ ^(注1) の振興	1	2	3	4	5	6
競技スポーツの振興	1	2	3	4	5	6
子どものスポーツ機会の充実	1	2	3	4	5	6
高齢者・障害者スポーツの振興	1	2	3	4	5	6
トップレベルに触れる機会の充実	1	2	3	4	5	6
競技水準の高い大会や競技会の開催・誘致	1	2	3	4	5	6
スポーツ指導者の育成	1	2	3	4	5	6
スポーツ情報の提供	1	2	3	4	5	6
スポーツ推進委員の活動支援	1	2	3	4	5	6
校区体育振興会 ^(注2) の活動支援	1	2	3	4	5	6
体育協会 ^(注3) の活動支援	1	2	3	4	5	6
スポーツ少年団 ^(注4) の活動支援	1	2	3	4	5	6
総合型地域スポーツクラブ ^(注5) の育成支援	1	2	3	4	5	6
リレーマラソンなどのスポーツイベントの開催支援	1	2	3	4	5	6
健康づくり・体力づくりに関する事業実施	1	2	3	4	5	6
市民のスポーツ活動を支えるための激励金等交付	1	2	3	4	5	6
学校体育の充実	1	2	3	4	5	6
学校開放体育施設 ^(注6) の有効活用	1	2	3	4	5	6
施設予約システムによる利便性向上	1	2	3	4	5	6
指定管理者制度 ^(注7) を活用しての施設管理	1	2	3	4	5	6
体育施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6
体育施設の統廃合を含めた適正配置 ^(注8) の取り組み	1	2	3	4	5	6

注1：生涯スポーツとは、生涯を通じて、健康の保持・増進などを目的に「誰もが、いつでも、どこでも気軽にできる」スポーツ。

注2：校区体育振興会とは、地域スポーツ振興を目的に、小学校区単位で組織されている団体。

注3：体育協会とは、体育・スポーツの普及・発展を図り、住民の体力や技術の向上を目的とした団体。

注4：スポーツ少年団とは、スポーツを通じて、青少年の健全育成を目的とする団体。

注5：総合型地域スポーツクラブとは、多世代、多種目、多志向で、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ。

注6：学校開放体育施設とは、学校の体育施設を児童、生徒が利用しない時間帯にスポーツ活動の場として開放する施設。

注7：指定管理者制度とは、公の施設の管理・運営について、法人などに包括的に代行させることができる制度。

注8：適正配置とは、公共施設における老朽化施設の統廃合、機能や利用圏域の重複する施設の多機能化・複合化等を行うこと。

問 21：次のスポーツ振興施策や事業について、あなたは、今後、市で力を入れて行う必要があると思いますか。各項目について、あてはまるものを、それぞれ1つだけ選んでください。

項目	1 特に充実をしていくべき	2 充実していく方がよい	3 現状でよい	4 あまり充実していく必要がない	5 充実していく必要がない	6 わからない
生涯スポーツ ^(注1) の振興	1	2	3	4	5	6
競技スポーツの振興	1	2	3	4	5	6
子どものスポーツ機会の充実	1	2	3	4	5	6
高齢者・障害者スポーツの振興	1	2	3	4	5	6
トップレベルに触れる機会の充実	1	2	3	4	5	6
競技水準の高い大会や競技会の開催・誘致	1	2	3	4	5	6
スポーツ指導者の育成	1	2	3	4	5	6
スポーツ情報の提供	1	2	3	4	5	6
スポーツ推進委員の活動支援	1	2	3	4	5	6
校区体育振興会 ^(注2) の活動支援	1	2	3	4	5	6
体育協会 ^(注3) の活動支援	1	2	3	4	5	6
スポーツ少年団 ^(注4) の活動支援	1	2	3	4	5	6
総合型地域スポーツクラブ ^(注5) の育成支援	1	2	3	4	5	6
リレーマラソンなどのスポーツイベントの開催支援	1	2	3	4	5	6
健康づくり・体力づくりに関する事業実施	1	2	3	4	5	6
市民のスポーツ活動を支えるための激励金等交付	1	2	3	4	5	6
学校体育の充実	1	2	3	4	5	6
学校開放体育施設 ^(注6) の有効活用	1	2	3	4	5	6
施設予約システムによる利便性向上	1	2	3	4	5	6
指定管理者制度 ^(注7) を活用しての施設管理	1	2	3	4	5	6
体育施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6
体育施設の統廃合を含めた適正配置 ^(注8) の取り組み	1	2	3	4	5	6

注1：生涯スポーツとは、生涯を通じて、健康の保持・増進などを目的に「誰もが、いつでも、どこでも気軽にできる」スポーツ。

注2：校区体育振興会とは、地域スポーツ振興を目的に、小学校区単位で組織されている団体。

注3：体育協会とは、体育・スポーツの普及・発展を図り、住民の体力や技術の向上を目的とした団体。

注4：スポーツ少年団とは、スポーツを通じて、青少年の健全育成を目的とする団体。

注5：総合型地域スポーツクラブとは、多世代、多種目、多志向で、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ。

注6：学校開放体育施設とは、学校の体育施設を児童、生徒が利用しない時間帯にスポーツ活動の場として開放する施設。

注7：指定管理者制度とは、公の施設の管理・運営について、法人などに包括的に代行させることができる制度。

注8：適正配置とは、公共施設における老朽化施設の統廃合、機能や利用圏域の重複する施設の多機能化・複合化等を行うこと。

問 22：あなたは、スポーツに関する情報をどのようにして知ることが多いですか。

以下の中から3つまで選んでください。

- | | | |
|------------|----------------|-------------|
| 1. 友達・家族 | 2. 回覧板 | 3. ポスター・チラシ |
| 4. 広報・情報誌 | 5. テレビ・ラジオ | 6. 新聞・広告 |
| 7. インターネット | 8. 情報を知ろうと思わない | 9. その他 () |

問 23：あなたは、市や校区体育振興会（町内会）などが主催するスポーツ事業（運動会・スポーツ大会・スポーツ教室・講習会等）に参加したことがありますか。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 参加したことがある（応援を含む） | 2. 参加したことはない |
|---------------------|--------------|

問 24：あなたは、市の体育施設を利用したことがありますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 25：あなたは、市の体育施設について要望はありますか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| 1. 利用手続きの簡素化 | 2. 利用時間の拡大 | 3. 利用料金の軽減 |
| 4. 施設・設備の充実 | 5. 特に要望はない | 6. その他 () |

問 26：あなたは、学校開放体育施設を利用したことがありますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 27：あなたは、学校開放体育施設について要望はありますか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| 1. 利用手続きの簡素化 | 2. 利用時間の拡大 | 3. 利用料金の軽減 |
| 4. 施設・設備の充実 | 5. 特に要望はない | 6. その他 () |

問 28：あなたは、今後、市内の体育施設で特に整備・充実してほしい施設があれば、以下の中から3つまで選んでください。

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1. 体育館 | 2. サッカー場 | 3. 野球・ソフトボール場 |
| 4. 学校運動場の夜間照明 | 5. 陸上競技場 | 6. 温水プール |
| 7. テニスコート | 8. 武道場 | 9. ゲートボール場 |
| 10. グラウンド・ゴルフ場 | 11. 多目的グラウンド | 12. ウォーキングコース |
| 13. スポーツジム | 14. サイクリングコース | 15. その他 () |

<参考：市内の体育施設等>

総合体育館・武道館・陸上競技場・市野球場・市庭球場・市プール・弘法山公園野球場
本野原第1公園広場・農業者トレーニングセンター・一宮体育センター・東上野球場
足山田野球場・上長山庭球場・いこいの広場・音羽運動公園・御津体育館・御津庭球場
御幸浜パターゴルフ場・柏木浜パターゴルフ場・小坂井B&G海洋センター（室内温水プール）
小坂井庭球場・市サッカー場・スポーツ公園野球場・スポーツ公園サッカー場
スポーツ公園ソフトボール場

問 29：あなたは、子どものスポーツ機会を充実するために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。以下の中からいくつでも選んでください。

1. 学校における体育の授業や部活動の充実
2. 親子や家族でスポーツをする機会の充実
3. 身近な公共施設等でスポーツをする機会の充実
4. 総合型地域スポーツクラブの充実
5. 競技力が向上できるクラブチームの充実
6. トップレベルの選手に触れる機会の充実
7. スポーツ指導者の充実
8. その他 ()

問 30：今後のスポーツの教室・研修会や講演会はどのような内容で開催してほしいですか。以下の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 健康づくりに関する内容 | 2. 体力づくりに関する内容 |
| 3. 技能・技術の向上に関する内容 | 4. 知識・考え方に関する内容 |
| 5. 子どものスポーツ活動に関する内容 | 6. 高齢者のスポーツ活動に関する内容 |
| 7. 障害者のスポーツ活動に関する内容 | 8. 女性のスポーツ活動に関する内容 |
| 9. その他 () | |

●スポーツ振興についてアイデアやご意見等がありましたら、自由にご記入ください

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。

□ 記入漏れがないかどうか、もう一度お確かめいただき、同封の返信用封筒を使って、6月3日(月)までにポストにご投函ください。(切手は不要です。)

スポーツに関するアンケート調査結果報告書

発行 令和2年3月

編集 豊川市教育委員会スポーツ課

〒441-0292 愛知県豊川市赤坂町松本 250 番地

電 話 0533-88-8036

F A X 0533-88-8038

E-mail sports@city.toyokawa.lg.jp